夕刊 滿洲日報 五月四日

山本社長が田中首相に 滿鐵組織改革案を提出

事業の永續と公明を期するため 評議員會を新設せん

【東京特電四日發】かねて滿鐵の制度並に事業の刷新に就いて講究中であつた山本社長は三日午後五時田中首相を訪問して、滿鐵の現在並に將來を確立するため此の際重要なる組織の改革を斷行する必要ありとなし、次の如き改革要項を提示し諒解を求むる處あつた

滿鐵組織改革要項

一、滿鐵の事業方針に永續性を保たしめ會社の事業內容の公明を期するため評議員會を新設すること

二、右評議員會の設置に伴ひ必要なる定款及其他關係法規の改正をなすこと

三、評議員會は現行制度による滿鐵理事六名の他に民間實業界より有力者六名を選び民間株主代表の意味に於いて株主總會の推薦により選任すること

四、評議員會は必要に應じて東京に於て開會し滿鐵經營上の重要諸問題の最終的決議機關となすこと

五、右の機能を完全に發揮せしむるため評議員會の權能に關する規定を設け一定限度以上の投資其他新規事業の計畫等に關しては總て其の議決を經るを要することゝすること

六、近く滿鐵より分離獨立すべき製鐵會社、證券會社其他關係會社の經營に關しても評議員會に間接の發言權を與へ以て滿鐵を通して實現さるべき我對滿方針に永續性を保たしめ且つ內閣又は社長幹部等の更迭に伴ふ事業方針の變動を避けしむること

七、官選理事たる評議員中には大藏省の現任官吏を任命し之に滿鐵の企業並に經理の內容に關する監査の權限を與へ以て滿鐵經理內容の公明を期すること

右に對しては首相も大體贊成の意嚮であつて拓殖省を設置され滿鐵に對する同省の監督規定が出來た上其の實現を圖ることになるものと見られる

改革案の一部か 本社幹部は聞知せぬ

別項山本社長の提示せる改革案なるものに就いては滿鐵本社の幹部は全く聞知する處なく唯だ一二の人が社長の在連中仄めかされた片言隻語によつて思ひ當るといふ程度に過ぎない、例に依つて多分山本氏自らの發意を松岡副社長と協議の上斯くの如き成案を得たのであらうが要するに滿鐵の事業方針が政變又は幹部の更迭によつて妄りに變更することのないやうにすると、經理の內容の公明を期すること及び拓殖省設置に伴ひ監督系統を簡明にし事業遂行の敏活を期するといふやうなことが其の主なる目的であり山本社長の抱懷する改革意見の一端が現れたものと見て居る

田中首相以下に 特使宮勳章を贈與さる

【東京四日發電】グロスター公殿下は三日午後田中首相以下左の十七氏に左の如く英國勳章を贈與せられた

贈與ヂー、シー、エム、ヂー勳章(各通)
內閣總理大臣男爵 田中義一
式部長官男爵 林權助
內大臣伯爵 牧野伸顯
宮內大臣 一木喜德郎
陸軍大臣 白川義則
海軍大臣 岡田啓助
侍從長海軍大將 鈴木貫太郎
侍從武官長陸軍大將 奈良武次

贈與ヂー、シー、ヴィ、オー勳章(各通)
宮內次官 關屋貞三郎
主馬頭 西園寺八郎
加奈陀公使 德川家正
陸軍少將 二宮重治
海軍少將 大湊直太郎
式部官子爵 松平慶民

贈與ケイ、シー、ヴィ、オー勳章(各通)
式部次長子爵 岡部長景
式部官 山縣武夫

贈與シー、ヴィ、オー勳章(各通)

獨逸公使フ氏 來連

國民政府と種々打合せのため南下中であつた北平駐在獨逸公使フォンボルヒ氏は五日入港の榊丸にて來連、大連のデルクス同國領事と協議を重ね直に奉天經由北平に歸ると

木下長官 大連の市街計畫踏査

木下關東長官は四日午前十時神田內務局長、安藤、春日兩秘書官、清水技師を伴ひ旅順發來連し、目下開催中の星ケ浦の春競馬を觀覽正午電氣遊園內登瀛閣における滿鐵招待の午餐會に臨んだが午後は更に、大連田中民政署長、長澤技師の案內にて大連市街計畫の實地踏査を行つた上甘井子を視察する豫定であると

我兵狙擊事件で 南京政府に抗議

撤兵は豫定通り斷行の方針で けふ配船を命令す

【東京特電四日發】濟南に於ける日本兵三名狙擊事件に關し在濟南第三師團當局は直に支那官憲に對し抗議を爲すと共に犯人の搜査を爲しつゝある旨軍部に報告あり、これに基き政府は四日南京政府に公式抗議を爲したが軍部としてはこの事件に關りなく撤兵を斷行する方針の下に四日午前配船計畫を決し直に命令を發した

犯人は招撫司令部員

【濟南三日發電】濟南事件一周年記念日に當る三日濟南驛前で我兵を射擊した犯人は嚴重搜査中であるが、支那官憲に逮捕された連類嫌疑者の供述によれば、犯人は呂秀文を司令とする山東招撫司令部員であると

濟南の空氣險惡 邦人引揚げの準備

【濟南四日發電】五三事件一周年記念日に不祥事件突發のため濟南居留の邦人は極度に恐慌を來し殊に近日我派遣軍も全部撤退するので殆ど門戶を閉ぢ引揚の準備中である、また濟南居留民團では萬一を慮り濟南事件記念週間である今四日より來る九日までの六日間小學校を休校することゝなつたが、空氣は刻々險惡化してゐる

新に溪城鐵道を加へて 驛傳競爭、興味更に增す

「吉海」の新線も追加し 十五鐵、三千四百廿四哩となる

…難事であるが故に壯擧であると言はれ各方面から絶大の贊助と激勵を浴びつゝ計畫進行中の本社主催の滿蒙鐵道驛傳競爭は既報の如く豫定線 十四鐵道三千三百五十八哩九分と決定發表したが其後吉海鐵道が工事意外に進捗し最近吉林省主席が奉天よりの歸途通過したところによると最早吉林省城を距る僅かに三キロの處まで建設列車の運行を見全通もこゝ數日の後と見られるに至り競爭開始の十九日までには十分通過し得る見込がついたのみならず競爭以外一番乘の興味も加はることゝて朝陽鎭双河鎭間七十一哩四分の豫定であつたのを延長して全線百二十七哩五分に 變更し 更に蘇家屯安東線溪城鐵道本溪湖牛心臺間九哩をも加へることゝした、これによつて一鐵道六十五哩を增加し全走破線は實に十五鐵道三千四百二十四哩に及ぶことゝなつた、尙吉海鐵道の全通は紅白兩班がつて極秘裡に作製中のダイヤグラムの上に一大變動を招來し一層の興味を投ずることゝなつた

謹告

本社主催滿蒙驛傳競爭規程第一項中左の通り追加及び訂正す

一、溪城鐵道 本溪湖牛心臺間九哩を追加す

一、吉海鐵道 朝陽鎭双河鎭間七一哩四分とあるを朝陽鎭吉林間百二十七哩五分と改む

一、合計三千三百五十八哩九分とあるを三千四百二十四哩と改む

南京に於ける記念大會

【南京三日發電】國民政府の言明にかゝはらず今日各紙は社說や宣言に濟南事件を論じ午前九時より五三記念大會は第一公園に開かれ各會代表約三千名は對日經濟絶交を決議した、飛行機よりは「打倒日本帝國主義」の傳單を撒き砲臺からは弔砲を放ち午後は自動車で游行した

北平では邦人侮辱の實演

【北平三日發電】示威運動を禁止された濟南事件記念大會の一隊は反日會を中心としてトラックの移動部隊を急造し日本服を着た者を縛り上げて支那人が大いに日本人を報復侮辱する處を實演しつゝ市中を巡つてゐる、此の分では反日運動も一向熄みそうもなく商震氏が堀代理公使に言明した排日運動撲滅の言責と政府の取締令は結局空證文に過ぎなくなつた

接收計畫變更で 協定實現は不可能

責任は支那側にある旨附言し 我が政府嚴重督促

【東京特電四日發】南京政府より日本政府に對し高密以西を五月二十五日以前にそれぞれ接收なす旨三日午後正式に通告あつたので軍部では配船命令を發したが高密靑島間の接收を二十四、五日頃とせば協定期限たる二十七日迄に撤退完了不可能の虞あるため二十日迄に接收完了すべき旨四日改めて嚴重督促すると共に若しこれが二十六日迄に撤退完了し得ざる場合の責任は全部支那側にある旨明確に附定した

引繼變更案 岡本領事に通達

きのふ國民政府から

【南京三日發電】國民政府は本日の國務會議で山東引繼變更案を議決し岡本領事に送つて來たが其の內容は次の如くである

一、靑島、濟南兩市及び山東鐵道沿線各驛に第一國の憲兵を配置し列車內をも警戒せしむ

二、苑熙跡軍は特に濟南、張店、濰縣、靑島の全沿線に分駐警備に當らしむ

三、博山には楊嘉莊の部隊を配置し陳調元の第一旅は黨家莊及び泰安の一部に駐む

四、濟南、高密間の地區は五月十五日までに、高密、靑島間は五月二十五日までに必ず引繼ぐ

五、劉珍年軍は芝罘に、方振武軍は安徽省に廻し山東引繼より除外す

芳澤公使 上海へ 引繼案を携へ

【南京三日發電】芳澤公使は國民政府が岡本領事に手交した山東引繼案を携へて三日午後零時半南京發上海に向つた、恰も五三記念日にて形勢不穩の爲め政府は多數の憲兵を停車場に派し公使が出發迄嚴重に警戒した

三師團司令部 十二日引揚

【濟南三日發電】濟南部隊は來る十一日から撤兵を開始し十二日には師團司令部が濟南を引揚げ十三日には全部濟南を出發することに決定した

荻川放談(32)

輿論(其三)

國際商業會議は、來る七月アムステルダムに總會を開き、支那の財政、交通、商工業につき攻究するところあらんとし、日本經濟聯盟は之に對し其諮詢に答ふることになつたさうだ、これは好き催誘である、我國の對支輿論も着眼が之でなければならぬ、徒らに頑者支那官憲の爲す我儘の行爲を憤慨したとて、彼等に反省を與へねば、何等の効果はない、其の反省の最も强かるべきは、民衆の警言であつて民衆と切つても切れぬ國內の經濟狀態が、如何に支那では紊亂しあるか、亦此の紊亂を拯ふは唯だ官憲進んでは政客の廓淸、これから生ずる施政の改善に待つより外なきを明かにし、民衆に此の理解を與へ、それから起る警言こそ、充分に支那官憲等を凹ますに足る。

◇

實際に支那の民衆は、氣の毒なほど憐愍なものである、年から年に亘つての戰亂裡に、官憲と名をつけ得るほどのすべてから虐られ、啻に生活が安定せぬのみか、財も否命までが、官憲から保護せられずして、反つてその自由に委ねゝばならぬ如き悲慘な境遇に置かれて居る次第だが、昨今民衆にも漸くこれへの自覺心と反抗心とを生ず、それで若し彼等に前記の理解を與へんか、現勢打破の警言は直に起るべきなり、這大國際商業會議の支那攻究が、如何なる程度にまで達するかは知らぬ、併しは、こゝで云ふ理解を支那民衆に與ふるものとして作成せられざるべからず、而してまたそれが我國の對支輿論たるべきであつて、これまで我國に個々の意見はあるが、さうした確乎たる對支輿論の喚起されしことはない、今度を機會に是非ともそれを喚起すべし。

◇

斯くて當時勃興せんとしつゝある我經濟團體の對支運動は、この輿論に乘つて支那民衆に向ふのである、支那民衆は喜んで之を迎ふるに違はぬ、彼等の利害は笑止にも彼等の官憲と反馳し多く我國に合致す、殊に滿洲などでは夫が極めて顯著で、支那官憲の國恥となす滿洲の我權益は、支那民衆に平和の樂天地を描き出し、兵禍に惱んで他省から移住するもの年毎に百萬を越え、之と我在留民の示す模範と至るゝ指導とで、交通は整ひ土地は拓け生產は增し、貿易は常に輸出超過で、それが亦年毎に一億圓以上に達して居るではないか、若し支那官憲が希ふ通りに、滿洲に於ける我權益の彼等に回收さるゝ時を假想せんか、滿洲は忽ちに他省と同じく荒廢に陷り、樂天地は惡魔の跋扈する處に化すべし、之等を支那民衆に悟らしむべきで、我對支輿論の眞味はこゝに存す。

憲兵部隊 濟南に到着

【濟南三日發電】濟南及び沿線警備のため南京より特派された憲兵三千八百名は三日午後三時半第一列車より順次午後七時第三列車にて全部到着し濟南郊外の辛莊兵營に入り憲兵司令吳鮮氏及び苑熙跡の參謀長吳希明氏は直に鐵道ホテルに入つた

方振武氏 德州に向ふ

【天津三日發電】方振武氏は今曉北平より着津し午前九時軍司令官植田中將を訪ひ今回中央の命を受け山東に赴くが日本人の生命財產は責任を以て保護する旨聲明し、次で我總領事を訪ひ誠意を披瀝するところあり午後五時蔣介石氏の指令を待つため德州に赴いた

南京事件の損害 日本は四百萬弗に內定

【上海三日發電】南京事件の我損害賠償要求額は四百萬ドルに內定した、なほ同調査委員は岡本領事、船津辰一郎氏となる見込みである

遞信局書記と 書記補の試驗合格者

當地遞信局では豫てより遞信書記及遞信書記補選拔試驗を執行中であつたが、此が試驗の結果に就き昨三日一時より試驗委員會を開き種々銓衡の上左記の通合格者を決定し夫々本人へ通知を發した、合格者に對しては直に任官又は昇任の手續を執る由である

遞信書記 淺川勘藏(遞信局)宮本昌恭(沙河口)松尾新耕(公主嶺)堀誠(大連)伊藤晉二郎(旅順)

遞信書記補 吉井良夫(遞信局)田中政夫(同)西本一喜(同)鸚島男七(同)池崎寅三郎(大連)高橋久雄(遞信局)山口良雄(同)三谷治(同)山崎知計(同)石川桑(大連)坂野嘉春(同)福元敏太郎(同)朝日正雪(大連電話)山內藤次郎(大連無線)小岩壽治(山縣通)濱崎五五四(大石橋)入江文二(奉天)木戶憲三(同)白石與惣(長春)濱崎勝(安東縣)有馬淺吉(大連)植木澄州(同)西岡光男(大連無線)寺本春男(山縣通)西岡肇(大石橋)福留政雄(鞍山)田中千秋(奉天)城野茂(鐵嶺)有川貞字(長春)

制度法規改廢の 關係委員夫々決定す

關東廳では豫て所管各官公署の制度改革及び法規改廢に關し研究中であつたが第一回會議の結果、來る五月末日までに廳內所管各課より法規整理の意見概要を集め且つ法規整理委員の意見を各部に於て決定し同期日までに文書課に回答し、委員會を開催して附議することゝなつた、之が委員として藤田學務、川合衞生、西山警務三課長事務官として田中屬が任命されたが、尙法規整理上便宜のため左の如く部署委員を決定した

▲第一部 地方制度、司法制度、監獄制度、日下文書課長、和田保安課長、水谷地方課長、安岡檢察官長、筒井判官

▲第二部 教育制度 大場高等警察、日下文書、藤田學務、水谷地方各課長、藤崎委員

▲第三部 警察制度及衞生制度 和田保安課長、日下文書課長、西山警務課長、藤崎委員、川合衞生課長

▲第四部 交通、電氣瓦斯、諸營造物の各制度 水谷地方課長、安藤經理課長、阪谷財務課長、和田保安課長、源田事務官

▲第五部 土木及殖產制度 小川殖產課長、日下文書課長、阪谷財務課長、水谷地方課長、筒井判官

▲第六部 會計、官有財產及金融に關する制度 阪谷財務、大場高等、日下文書、安藤經理の各課長、源田事務官

▲第七部 租稅及地籍制度 源田事務官、安藤、阪谷、水谷の各課長、藤崎委員

▲第八部 人事制度 安藤、日下、藤田、西山、水谷の各課長

▲第九部 涉外制度 三滿外事課長、大場、西山各課長

▲第十部 事務檢閱及行政救濟制度 主任大場、安岡檢察官長、小川、日下、阪谷の各課長

人事

▲松村眞造氏(東方文化事業長)四日入港の濟通丸にて北平より來連

▲石田喜一郎氏(大倉商事社員)同上天津より來連

大觀小觀

濟南事件が漸く解決したばかりに、又も新な濟南事件が起きた。切齒扼腕しても追つゝかない。

◇

みなこれ、不徹底な出兵と不徹底な撤兵の祟り。

◇

滔々たる排日運動、背後に煽動者なきや、更に我國內で手を拍つて微苦笑するものなきや。政府も國民も眞面目なる考察と眞劍なる努力を要す。

◇

政務官相踵いで辭職す。かうなると噂ちりついてゐるものは極りが惡くならう。

◇

不戰條約なみに大連市の懸案も當分お預けとある。孰れ雨期に入つてカビが生えやう。

◇

同業大連新聞十周年となる。更に健全なる發展を希望して已まず

天氣豫報

五日(曇) 南東の風 一時晴れ

日出四時五一分 日沒六時四九分

滿潮前七時三〇分 後七時四五分

干潮前一時一〇分 後一時一〇分

綠深き大内山で晴れの御前試合
剣道第一部試合より開始され 畑生選士氣を吐く

【東京四日發電】晴れの御前試合剣道部試合は四日午前八時府縣選士より開始されたが之より先午前六時より自動車で入場する選士審判員其の他觀覽席は綠に覆はれた大内山の各所の天幕張り内に休憩し七時半審判員選士一同入場南側正面には菊花御紋章の幕内金屏風を廻らした玉座を設けらる、一同玉座に向つて禮拜式を行ひ定刻に至るや玉座の正面白木舞臺の試合場は二本のロープで仕切られて一、二部宛行はれたが、審判員は小關、高野、齋村の三氏で劍道得點左の如し

▲第一部
六點(全勝)畑生 武雄(關東州)
五點 酒匂 久(鹿兒島縣)
三點 船田清一郎(秋田縣)
二點 鈴木德三郎(宮崎縣)
二點 矢野 清(長野縣)
二點 榎森 洪(山形縣)
一點 晋喜多幸一(北海道)

▲第二部
五點 森田 可夫(愛媛)
五點 丸山 直(東京)
五點 長谷川 壽(京都)
三點 鈴木 克已(和歌山)
二點 芹澤 喜六(靜岡)
一點 松尾 角一(大分)
高點者森田、丸山の決戰は森田勝ち森田、長谷川の決戰は森田優勝した

▲第三部
四點 南 潔(兵庫)
四點 井上 義人(福岡)
三點 太田 信一(石川縣)
二點 三根 數夫(德島)
一點 山本 剛重(三重)
一點 佐々木勇助(栃木)
四勝一敗の南と井上兩者決戰の結果一本々々の後南小手を取りて優勝した

▲第四部
四點 橋本 正春(香川)
四點 本田動四郎(千葉)
三點 田岡 傳(高知)
二點 河野 瞬一(宮崎)
一點 澁谷 文雄(青森)
一點 吉村 一郎(奈良)
同點者本田橋本兩者決勝試合で本田優勝

爽やかな五月 けふ大連運動場で五月祭の練習

龍攘虎搏の柔道試合の豫選
十二名から選拔する

【東京四日發電】御前試合柔道部は午前七時半係員選士引率の下に肅々と道場に勢揃ひし正八時加藤主審課長の「始めます」の挨拶で大試合第一日の幕は切つて落された龍攘虎搏の大接戰は開かれた、柔道の府縣選士は豫選の結果、左記十二名の優勝者を選拔決定し、これを抽籤左の四部に分ち試合を續行、五日の大會に出場すべき四名を豫選することゝなつた、番組左の如し

▲第一部 佐藤公平(京都)吉田四一(兵庫)對馬彪一(東京)
▲第二部 關口保平(富山)富木謙治(宮城)山川障(大阪)
▲第三部 早川勝(廣島)村松力(福島)島崎朝輝(滋賀)
▲第四部 渥美靜雄(北海道)高橋由藏(新潟)木原久雄(福岡)

出場優勝者決定 光榮の四氏

柔道各部五日の御前試合出場優勝者左の如く決定した
第一部 吉田四一(兵庫)
第二部 山川 渉(大阪)
第三部 島崎朝輝(滋賀)
第四部 木原久夫(福岡)

講談家が陪觀 模樣を廣く傳へるため

【東京四日發電】四、五兩日の晴れの御前試合陪觀の願出は實に十萬の多きに上つたが宮内省當局では場所に制限ある以上之等全部を許す譯に行かないので各省所管別に按分して全員二千名だけを限定したが其の内で特に此の榮譽ある此の御前試合の眞相を知らしめ樣と云ふ趣旨から講談家の伊藤痴遊、一柳齋貞山、大島伯鶴の三氏を選定し外に講談社から鳴絃樓主人外二名を指定して陪觀を許されることゝなつた

支那軍艦出港

突如大連港に三日朝現れた支那東北艦隊の海圻號は目的の水食糧の積込みを終り四日午前四時半秦皇島に向つて出帆した

武裝した船客が支那汽船で入港
蔣氏の特命を帶びて 京津地方からの歸途

四日早朝塘沽より入港した支那汽船新昌號を當地水上署高等係員が臨檢中同船三等船客中十一名より成る團體が乘船し右の中六名は拳銃を携帶、長銃を所持軍裝せるので不審を抱き取敢ず武器を外さしめ水上本署に連行し取調べた所彼等は國民政府蔣介石氏の特命を奉じて天津北平方面に出張中であつたもので少校王澤相(三五)以下使者四名で軍裝せるものは使者の護衛兵と稱してゐたが、一說によると鹿鐘麟氏の許に赴いたものであると云はれてゐる、一行は大連に上陸の意志はなく、直ちに新昌號にて上海に歸る事になつてゐると

早川雪洲 愈よ歸朝 廿二日桑港發

【桑港三日發電】アメリカ映畫界で鳴らした日本俳優早川雪洲は來る二十二日當港出帆のコレア丸で日本に歸ることに決定した
歸國目的は日本映畫界で新に一旗揚げるためで米人俳優數名同伴の噂も傳へられてゐたがコレア丸では同伴される者は今のところない模樣である

昨夜南關嶺に居直り強盜
敗兵の所爲でないか

三日夜九時ごろ大連管内南關嶺泉水屯六七雜貨商張萬春(六〇)かたへ年齡二十八、九歲、茶色中折帽を眼深に冠つた一名の怪漢が現れ煙草を買ふ如く裝ひ負けろ負けぬの押問答中、袖下に隱し持つた尺餘の鐵棒を取り出し矢庭に之れを張の鼻先へ突き付け居直り強盜と早變りして有金を出せと脅迫し金櫃の中より小洋六十三元、金票三圓餘を強奪し警察に屆け出たら命はないぞと捨臺詞を殘し悠々立ち去つた
四日午前六時五十分ごろ張からの訴により大連署星司法主任以下刑事連早速現場に馳け付け檢證し目下各署へ手配して犯人捜査中であるが、張宗昌軍の敗殘兵が多數入り込み路頭に迷つてゐる折柄とて或ひは之れ等の路金稼ぎに行つた仕事ではないかとも噂され各方面に多大のショツクを與へてゐる

華やかな春まつり
今年は勢ひよく神輿をかつぐ 境内では色々の餘興

大連神社春季大祭は例年の如く來る九日より三日間に亘つて盛大に擧行されるが
九日の宵祭は午後六時から式典係其他役員參列の上神輿に御分靈移御の祭典を莊嚴に執行本祭は十日大連民政署長幣帛供進使として參向大連市長以下市民參列の上午前八時より大祭式を擧げ神輿は十時神社を出御市内を巡幸電氣遊園の御旅所に午後六時御着御一泊の後十一日は譚家屯小崗子方面を巡幸午後六時神社に還御の豫定である
今年は神輿の渡御其他古式に法り大連現業組合員奉仕大連消防組員警護の任にあたり神寶は仕丁が捧持、十日の中食はヤマトホテルにて滿鐵饗進し十一日は伏見臺でなす筈であるが祭典中神社の境内には千燭光の電燈を數個取付け宵祭には御神樂を奉仕本祭には正午より白井靖敏氏主催の奉納樂を新設舞臺で奉仕御旅所では午後六時より相撲藝妓手踊り喜劇支那芝居等を奉納し十一日の祝祭にも午後七時より神社境内神樂殿に於て神樂を奉仕する筈で電氣遊園は大祭中入場料を徵收せずして一般に開放し市內は國旗獻燈に彩られてお祭氣分の横溢を見るであらう

敗戰餘聞
張氏が乘廻した自動車賃 千四百餘圓の說諭願

敗戰餘聞の一つ——四日午前中市内西崗街五四遼東自動車公司王治敏氏は市内大黑町五六姜寰氏を相手取つて自動車賃千四百三十圓九十五錢也の支拂方說諭願を小崗子署へ提出した
姜氏は前山東省財政廳長として將又張宗昌氏の會計を擔任してゐたが王氏は姜氏の勸めに依り昨年十二月二十四日以來張氏が本年二月十五日山東に渡るまで自動車の需要に應じてゐたのであるが姜氏は張氏に從つて星ケ浦を出發する際、山東に着次第送付すべき旨を約束したが一向其後支拂つて與れないといふのである

滿倶後援會の會員募集開始

滿倶後援會では例年の通り實滿戰を筆頭にシーズンに入るに先だち後援會員の新規募集を開始するが種類は左の通りで座席の決定は申込締切後抽籤に依る由
▲特別會員 會費十圓以上一時拂(座席ネット裏中央前部)
▲甲種會員 會費八圓(座席中央より三壘側)
▲乙種會員 會費五圓(座席は一壘側但し滿實戰には座席變更)
▲丙種會員 會費三圓(座席は音樂堂附近及び一壘外側)
申込所は市中の分は滿日社內(本村電六三四八)大連汽船內(石川電四一八五)伊勢町山本運動具店(電五九七九)の三箇所である

支那人強盜侵入して邦人夫婦を傷ける
昨夜鞍山質屋の兇行

【鞍山特電四日發】原籍大分縣生れ鞍山北二條町二丁目質屋栗林賢次郎(六三)方に三日午後十時十分ごろ表入口より一名の賊侵入し熟睡中の栗林及び内縁の妻岡部きく(五一)の兩名に金槌樣の器具で頭部に三ケ所の打撲裂傷を負はせ逃走したので警察署では非常召集を行ひ守備隊の應援を求め八方搜查せしも逮捕にいたらず、引續き嚴探中、被害者兩名は直に鞍山醫院に入院せしめ加療中であるが生命に別狀ない模樣である、なほ被害品は現金百十圓、腕卷時計取り混ぜ十個及び指環三個合計二百四十圓である

長官のファン振り
七十圓の配當でホクホク 春季競馬の第三日目

星ケ浦競馬三日目は午前十時開始恵まれた競馬日和で場內觀衆殺到關東長官も旅順からドライブで來場するといふので其出迎へのため田中民政署長、長澤土木課出張所長の顏も見えてゐた
午前十時旅順を發した長官は同十一時神田內務局長、春日秘書、清水技師同伴競馬場に到着、田中、長澤兩氏を初め競馬倶樂部役員に迎へられ二階貴賓室に入つたが、折柄出場中であつた第三競馬の馬券を購入せんとせしも締切後で買へず第四競馬で「東」を買ひ一着に入つて七十圓の配當(二十圓券)を受け大ホクホクで正午ヤマトホテルへ晝食に向つた
午前中の入賞馬及配當(五圓券に對する)は次の如くであつた
▲第一競馬(抽新一哩八分一)一着太郎(二分四十三秒)二着拔天三着勇駒(五圓二十錢)
▲第二競馬(各抽一哩)一着玄海(二分十六秒)二着張飛、三着八雲(配當八圓二十錢)
▲第三競馬(抽新一哩)一着土佐(二分二十二秒)二着初風、三着白山(配當三十圓三十錢)
▲第四競馬(各抽一哩)一着東(二分十六秒一)二着旋、三着雲風(配當十七圓五十錢)

奧地の馬賊四人組
小崗子で檢擧

小崗子署立石刑事は兩三日以前同署管內密行中奇怪な四人組支那人を發見引致取調中であるが此奴等は奧地に於て馬賊を働き且つ又強盜に依り獲得した金員千數百圓を懷に秘めて大連へ高飛して支那人街に身を隱してゐたもので取調べと共に種々な犯罪事件が暴露されるらしく近來稀な大捕物であると

スポーツ
あすの滿鐵運動會
興味をそゝる色別選手競技

ひとり滿鐵社員のみならず・全市民の興味を集中する滿鐵運動會中特に注意を惹くのは選手競技であるが・各色別の優勝豫想を見るに優勝候補として斷然頭角を現はしてゐるのは鐵道部(綠)と埠頭(樺)の丙組であり・その實勢力は全く伯仲してゐる・選手競技のメンバーは左の如くである

▲選手八百米競走(午前八時)
(黃)永谷 壽一 (綠)濱田 常盛
(赤)木田 正計 (樺)三隅一二三
(靑)金光 秀三 (紫)片岡 三郎
(白)淸田 正光
▲選手百米競走(午前九時十分)
(黃)永谷 壽一 (綠)仲田 周一
(赤)岡 健次(樺)小數賀源一郞
(靑)地崎 實 (紫)高木 周治
(白)中村 繁
▲選手走幅跳(午前九時十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)太田 猛夫
(赤)柴田 知機 (樺)井上 純良
(靑)峰尾 滿久 (紫)吉丸 美德
(白)立中 善助
▲選手二百米競走(午前十時二十五分)
(黃)永谷 壽一 (綠)仲田 周一
(赤)岡 健次(樺)小數賀源一郞
(靑)地崎 實 (紫)高木 周治
(白)中村 繁
▲選手砲丸投(午前十時四十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)齋藤孝四郎
(赤)岡 健次 (樺)橫井 金次
(靑)新保 爲雄 (紫)原田 修三
(白)田中 義廣
▲選手千五百米競走(午前十一時十分)
(黃)永谷 壽一 (綠)濱田 常盛
(赤)花田 一彥(樺)八重樫榮太郎
(靑)金光 秀三 (紫)片岡 三郎
(白)淸田 正光
▲選手走高跳(午前十一時四十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)伊藤 淸司
(赤)柴田 知機 (樺)石垣 松吉
(靑)峰尾 滿久 (紫)吉丸 美德
(白)西 辰喜
▲一萬米競走(正午)
(黃)永谷 壽一 (綠)荻原思無邪
(赤)花田 一彥(樺)八重樫榮太郎
(靑)山下 寬一 (紫)堀 亮三
(白)渡邊 逸
▲選手四百米競走(午後一時〇分)
(黃)永谷 壽一 (綠)濱田 常盛
(赤)木田 正計 (樺)三隅一二三
(靑)地崎 實 (紫)吉村 英夫
(白)浦野 勇
▲選手棒高跳(午後一時三十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)太田 猛夫
(赤)奥津 五郞 (樺)石垣 松吉
(靑)稻益 仁 (紫)吉丸 美德
(白)石橋 末男
▲選手ハイハードル(午後二時二十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)仲田 周一
(赤)木下 信一 (樺)井上 純良
(靑)川井田一久 (紫)吉丸 美德
(白)立中 善助
▲選手槍投(午後三時三十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)伊藤 淸司
(赤)木下 信一 (樺)橫井 金次
(靑)峯尾 滿久 (紫)吉丸 美德
(白)岡田 誠癸
▲選手圓盤投(午後四時〇分)
(黃)永谷 壽一 (綠)齋藤孝四郎
(赤)岡 健次 (樺)横井 金次
(靑)大福 敬義 (紫)吉丸 美德
(白)田中 義廣
▲選手千五百米リレー(午後三時三十分)
(黃)岡部平太・永谷壽一・長澤千代造・高橋俊夫
(綠)仲田周一・濱田常盛・石村哲夫・尾田文雄
(赤)木田正計・岡健次・森野武敏・木下信一
(樺)八重樫榮太郎・小數賀源一郞・井上純良・三隅一二三
(靑)山下寬一・地崎實・金光秀三・稻益仁
(紫)吉村英夫・高木周治・片岡三郎・吉丸美德
(白)浦野勇・松重芳雄・立中善助・中村繁

奉天丸の就航

かねて保證工事の爲め內地に廻航中であつた大連汽船の奉天丸は工事を終了七日入港し再び上海青島航路に就航する事となつた

日曜の催し

▲滿鐵春季運動會 午前九時より大連運動場にて
▲大連新聞社十周年記念會 午前十時より電氣遊園にて
▲大連靜座會 午前九時より市內天神町常安寺において旅順工大橋本教授指導のもとに例會
▲組合基督教會 午前十時半より「神は愛也」(山田鄭十郎
▲本願寺關東別院 午後二時より「本覺門の信仰」赤星布教使「現實救濟の確定點」井藤布教使
▲日本基督教會 午前十時「靈の糧」貴山牧師午後七時半信仰生活の回顧勝俣長老
▲沙河口基督教會 午前十時「イエスの忍耐」高橋牧師、午後八時「題未定」八山、基督者の人生の背景」高橋牧師
▲救世軍大連小隊 午前十時感謝の生活酒井參軍、午後八時バルテマイ西部大尉
▲日本メソヂスト教會 午前十時最初の迫害、岡安牧師午後七時半歡迎の茶話會
▲春季競馬第四日目 午前九時より星ケ浦競馬場にて
▲佛教講演會 來連中の龍谷大學教授高雄義堅氏を聘して午後七時半から佛教女子青年會及關東婦人會主催で播磨町大連幼稚園で——演題は「信と其表現」

南船北馬

◇……あすは端午の節句軒に蓬を挿み柏餅粽を食つて祝ふ
◇今夜は浪速町の露店で支那人が菖蒲賣り
◇……あすの日曜日はお花見の名殘り
櫻の異名は夢見草、他に化草吉野草、曙草、仇名草、二日草、香取草
◇……今秋京城で開催される朝鮮博では早くも繪葉書と宣傳歌集を各方面に送つて大々的に宣傳
◇……本月中旬に華北運動會が小河沿體育場で開催されるが特に女子體育奬勵の目的で張學良氏夫人于鳳至女史を名譽副會長に推擧した【奉天發】
◇……米國ではトーキーの大流行で無聲映畫は近い將來に於て全く無くなりさうなので大恐慌を感じた聾者の團體である「聞えないクラブ」の連中が決議し全米映畫製作者に向ひトーキーのためにサイレントを犧牲としないやうに運動中である

「金剛呪門」映畫會 讀者優待割引券(一人一枚)
(この券持參者に限り割引優待)
四日から演藝館で晝夜二回
主催 滿洲日報社

満鐵三年度の純益四千二百餘萬圓

總收入九百八十七萬圓の増加

營業收支の總決算

満鐵昭和三年度の決算は過般關東廳の認可を得たので竹中經理部長は來る十二三日頃上京利益金處分案を作成し來月六日開催の株主總會に附議する筈であるが仄聞するところによるとその内容は左の如くである(單位千圓△印は缺損)

損益勘定

	收入の部	支出の部	損益(△印減)
鐵道	一二八、六八〇	四四、三六〇	七四、三六〇
港灣	一〇、七六八	八、三三〇	二、四三〇
鑛業	八七、一五〇	七六、五五〇	一一、六〇〇
製鐵	九、七四〇	八、五二〇	一、二二〇
地方	六、二三〇	一九、四三〇	△一三、二〇〇
總體費	—	一四、九七〇	△一四、九七〇
利息	六、二三〇	二一、七一〇	△一五、四七〇
雜損益	一、六三〇	二、六八〇	△一、〇五〇
社債差額			
償補金	—	二、三三〇	△二、三三〇
計	二四〇、四〇五	一九七、八五〇	四二、五五〇

即ち收入二億四千四十二萬圓支出一億九千七百八十七萬圓で差引き四千二百五十五萬圓の

純益を　擧げて居る、而して之を前年に比較すれば收入は九百八十七萬圓を増加し支出は三百五十九萬圓の増加である、收入増加の主なるものは鐵道收入で前年に比し六百二十八萬圓の増收である、更に特筆すべきは前年十五萬七千圓の缺損であつた製鐵が百二十二萬圓の利益を擧げたことで此れは經費の節減と二萬噸の増産によるものである次に鑛業の利益は一千一百六十萬圓で前年の九百七十萬圓に比し百九十萬圓の收益増である此れは

採炭費　の低減と節約によるものである

地方經費は缺損千三百二十萬圓で前年に比し二十萬圓を増して居るが本年は産業助成に百五六十萬圓を例年より増加して居るに拘らず、而も缺損に於て前年より二十萬圓を増加せるに過ぎないのは一に經費節減によるものである

總體費は缺損一千四百九十七萬圓で前年の一千一百四十八萬圓に比し三百四十九萬圓の缺損増加であるが此れは前年無かつた重役退職手當、業務、並に臨時經濟調査局職制變更による支出増加、所得税六十萬圓増、臨時賞與百六十萬圓の増加等によるものである而も尚ほ一般經費は五十萬圓を節約してあるのである

社債の　低利借替の結果尚利息に於ては社債増加に拘らず前年の缺損より百三十萬圓を減少した、即ち結局政府並に民間に一分の増配をなしても特別積立金に尚二百萬圓を餘分に繰込み得る有樣である

決算に絡む南滿製糖の紛擾

舊社員等が重役側を告訴か

會社側は問題にせず

南滿洲製糖株式會社第二十二回定時株主總會は去る三十日無事終了し取締役として小西和、川村宗嗣南氏重任、隈尻彌太郎氏新任、監査役として山内勝雄氏重任、染谷保藏氏の新任を見たが茲にはしなくも

株主中　の宮地某及舊社員早坂、高島氏等はその議決内容中不正の廉ありとの理由で告訴を提起すると敎圍いてゐる事件が勃發した、今これ等の人々の主張を聽くに

四月三十日の株主總會は株主總數約三千總株數二十萬に對し出席者僅々六名であつた、決算期は三月三十一日なるに決算報告書は二十日となつてゐる、而かも二十日後にそれ以前(三年秋期)に

記帳すべき　約一萬數千圓の收入を書き入れてあるのは奇怪だ、鄭水港製糖會社に對する擔保土地の處分に關し土地評價が餘りに時價に比べて安價に過ぎる即ち奉天附屬地附近撫順、屯、李官堡、撫安及滿井の四百六十八天餘は時價二十萬圓なるに僅か七萬圓に評價しそれに約手十九萬圓を新に發行し鹽糖へ交附したるは不當である

といふのであるが、それを會社側に

訊すに　殆ど問題として居らず其言分は斯うである

早坂等は曩に會社の金一萬四千圓を社員退職金として積立よとの條件を固執し自己保管の社金を會社に引渡さざりし爲め告訴の結果、證文を容れて退社せる人々であり宮地某は此等の人々の

策動により　内地から依賴されて來た人である、株主數の僅少なるは從前東京で開催されて居りし總會の先例の示す處で敢て異とするに足らず鹽糖提供の土地評價の如きも買手と賣手の間には各自の立場によりさまざまに定められるものである上、鹽糖と當會社との契約によれば債務を返濟し得ざる際は擔保となり居る當該土地を沒收さるゝも亦止むを得ぬ事となつてゐる、而かも鹽糖そのものも今日整理を急ぐ際であるから双方の重役

合議の上に　斯く評定整理したので何等の違法も不正も有る道理がない、況んや嚴重なる山内滿鐵の監査あり問題となる餘地がない、又土地の如きも地代五千圓位しか上つてゐなかつたものである點から視ても評價の妥當なる事が判るであらう云々

河豆輸出税問題交渉方請願

外相及び關東廳へ

四日大連商議より

大連商工會議所では松花江の河豆に對する輸出税問題につき滿鐵及び當業者側と協議の結果に基づき南下河豆の輸出税は哈爾賓に於ける徵税を廢し大連に於て徵收すること並にそれまでの暫行方法として哈爾賓税關に納税したる證憑を有するものは大連で徵税せざること等を支那政府に交渉するやう四日附で外務大臣並に關東長官宛左の如く請願した

請願

松花江舟楫の便に依り搬出さるる大豆は一九一〇年議支間に於ける協定松花江税關議定書に依り哈爾賓に於て輸出税を徵收滿洲里又は綏芬河を經由する際輸出正税を免除することゝなり居れり、然るに右河豆にして大連に南下する場合大連海關に於て協定に基き、更に輸出税を徵收するを以て大正八年總税務司に請訓せる結果、右の場合哈爾賓に於て徵收せる税金は之を返還することゝなりたるも其間爲替上の損失を負擔せざるべからざるのみならず、大連に到着する大部分の大豆は油房に於て消化され豆油、豆粕に變形の後輸出するものなるをもつて事實上哈爾賓における税金拂戻を要求すること能はず二重税となるなり依て爾今哈爾賓に於ける右課税を廢し大連海關設置に關する協定に則り、大連に於て船積する場合徵税することゝ並にこれが暫行を見る迄は暫行方法として哈爾賓に於て納税したる證憑を有するものは大連にて徵税せざる樣支那政府に交渉相成度此段及御願候也

満洲商議令近く原案を審議

遠からず其實施を見ん

長春商業會議所會頭紛糾と商議員の脫退問題に關し小川殖産課長は既に笠井君が來廳した際、成るべく圓滿に解決するやう話して置いた、隨分脫退者がある樣子だが、問題は地方的であつて當局として は別に指令はしないで全部は永井領事の解決に一任してある、處で本問題とは別だが滿洲に商工會議所令を施行する件に關しては既に腹案を作り充分これを練つた上で審議に附し法規上の手續を了へて實施する考へで近く起草案について協議することになつてゐる

全滿商工會議所にては法令の發布を希望し既にこれが施行方に關し聯合會の決議で當局に申請したのであるが、若し實施の曉は今日の如き長春商議の紛擾は一掃される譯で當局としても施行を急いでゐる

源田事務官

滿鐵側より

竹中經理部長、向坊業務課長、武部商工課長、岡本商工課囑託、小澤業務課參事

銀行側より

西山正金支店長、村井滿銀頭取、井口鮮銀副支配人、山本正隆支配人

會議所側より

庵谷奉天會頭、高橋安東會頭、佐藤大連會頭

の諸氏出席のうへ協議する筈である、而して滿鐵側は滿洲信託會社設立問題、銀行商議側は滿洲金融制度の整備改善問題が主なる議題である、なほ商議側と黑田次官一行との會見は來る八日午後ヤマトホテルに於て行はれる模樣である

吉林銀行の預金利息單位

五百圓に引上ぐ

【吉林發】當地滿銀支店並に吉林銀行は協議の結果、大連組合銀行と同一步調を執り當座預金利息單位を今回百圓より五百圓に引上げ五百圓未滿は無利子となす事に決定、五月一日よりこれを實施した

桑港大洋汽船社長の埠頭視察

大連寄港計畫につき

特産積取狀況を研究

桑港大洋汽船會社々長エイチエス、スコット氏は過般來連、滿蒙の經濟事情に就き調査中であつたが、右は同船會社が大連航路開拓の目的で汽船を廻航させても採算が執れるや否やに就き研究するためであつて、四日早朝より同船會社の大連代理店主三倉誠吉氏の東道の下に大連埠頭を具さに見學、種々專門的な質問を發して案內係員を驚かしてゐたが、滿蒙特産品の積取り等を目的とするものと云はれてゐる

黑田次官一行と滿洲財界諸懸案

各方面の關係者協議

既報の如く黑田大藏次官一行の來連を機に解決を急ぐ滿洲財界の諸懸案につき各方面の意見を取纏める必要ありとなし四日午後三時から大連商議に於て關東廳より日下文書課長、小川殖産課長、

大連輸入組合

四日役員會開催

大連輸入組合では四日午後二時から組合事務所において第十九回役員會を開催し本年度豫算其他を附議したが定時總會は來る十四日午後二時より大連商工會議所において開催すると

精米所濫設で卸商の競爭

朝鮮の奇現象

【京城發】精米界不振の折柄昨今の京城は群小精米所の勃興と云ふ奇現象を呈してゐるが爲めに卸業者は少からず恐慌を來してゐる模樣で此の不自然な現象は卸業者の競爭となり現に協定卸値の如きは有名無實となり甚だしきに至りては十八圓と云ふ驚白にも劣る安値にて卸す向きもあるが結局小賣商人の腹を肥やすに過ぎないので消費者側の問題となつてゐる

團體めぐり(十)

商議の中心は各支店長級の人々

……商工會議所の卷(三)

◇兩者の勢力爭ひから片や聯合町內會が市役所となり片や實業會か商業會議所に變現した、と云つて終へばそれまでだが——大正四年六月十六日附で、時の關東都督中村覺氏から社團法人大連商工會議所設立の件、許可すの指令を受け取るまでには、當時勅任署長として聞えた大連民政署長大內丑之助君の盡力預つて力あることを大連人士は忘れてはならぬ。

◇話は前に立ち戻るが、會議所を設立するに際し、內地の會議所組織と同樣强制法を採るべきか、それとも單に會員組織とすべきかに就いては、當時いろいろと議論されたものである、結局大連が極東唯一の自由港である點から、むしろ會議所の如きも英米法に則り、會員組織とし、自治的發達を遂げたがよからうといふ說が多數を占め、民法に據り社團法人として登錄された、さて——大正四年六月廿八日、創立第一回の總會で(出席者五十八名)役員選擧の結果、常議員四十名特別常議員五名、會頭に井上一男、副會頭に古郡良介の兩君が當選し陣容こゝに全く成つたのである。

◇何分そのころ、滿洲財界でエライ人といへば滿鐵社長を頭に三井、三菱それに正金の支店長といふ格であつて、その正金の支店長の井上が會頭になつたからと云つて何も不思議はない、事實井上といふ人は偉かつた、明治卅七年八月、正金が大連に支店を開設して以來四代目の支店長で、噂もあり力もある活動家であつた、彼が滿洲財界に殘した功績は特筆大書しても抗議を申込むものは無からう、かような譯で當時商業會議所內では、大會社の支店長級が重きを以て任じ、市中側はサツパリ頭が上らず、總會などでロクに口の利ける者はなかつたそうだが、

◇現今はこれと反對に、市中側に一言居士が增えて、銀行會社の支店長級の影が却つて薄くなつたのはどうしたものか。

◇所で——井上會頭時代の會議所は貿易振興策として外國船の大連港寄港を政府に要望して實現を見、滿洲特殊銀行設立を建議し、第卅七議會を通過せしめた、彼はこれを置き土産に大正五年七月、會頭の職を財界の智惠伊豆相生由太郎君に讓つた。

◇時あだかもかの有名な三線連絡問題が擡頭し、滿洲財界に彭湃として反對の輿論が漲つてゐる時であつた(寫眞は井上會頭)

黄塵

◇……滿鐵の收支決算を見るがいゝ、一分や二分の增配に滿鐵が躊躇する必要のないことは餘りに明白だ。

◇……表面の數字だけ見ても餘裕綽々、無理をする必要は毫もない、增配財源强制說の無根なことは言ふまでもなからう。

◇……況んや、產業助成金の半減說の如き、增配を强て非難せんが爲の宣傳としか思はれない。

◇……滿鐵の決定機關改組問題、また當分噂に上るだらう。

◇……この頃、支那人筋の買ひ株が大分目立つて見える。

◇……金解禁說、銀安、株安、そこで金勘定の株買ひ、何時もながら支那人は拔目がない。

市況

特産

一齊に凡調

休日を控へて

今朝周圍材料平凡を傳へ旁々休日を控へて氣乘りなく各品一齊に凡調に終つた、しかし豆粕は內地相場強調を示し、現物市場強調されて小堅く大引

◇定期前場(銀建)

錢鈔

商品

株式

東京安に五品小緩み

市場電報

奥地市況

上海爲替情報

爲替相場(正四日午)

種別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

金剛呪門（228）

山中峰太郎作　小田富彌畫

小天狗の意中は？

北大路卿の亡骸に合掌し、悲憤の暗涙に咽んだ北辰の小天狗が、爽かな顔色をしてゐるのに、虎三は、なほさら怪訝な氣になつた。同じ思ひの隼、會釋しながら敦彦の氣ぶりを窺つた。すると、

「おゝ鷹野！、昨日からの騒動、まづ靜まつた形だな」

と、あくまでも朗かな面もちの敦彦、大刀を引つ提たまゝ、ムズと定敬の横へ坐つた。おもむろに兩手をつくと、

「叔父上！、只今……」

鷹揚に會釋した。

「ウム、歸つたか」

叔父もまた寛いだ風情で、

「何處へ參つてをつたの？」

「いや、今さきまで、嵯峨の天龍寺にをりました」

「ほう昨夜からの疲れもあらうに、遠方へ出かけたものぢやな。その元氣が何よりぢや」

「實は約束がありましたので」

と、何もかもズバ〳〵と言ふ敦彦に、なほも虎三は默いて耳をすました。

……危ねえ！小天狗が、あの刀で今にも御前へかゝツて行つたら、それきりだ。親分でも俺でも、止めやうがねエぞ。あんなことをズバ〳〵言つて、なほ危ねエ！すツかり言つといてから、「御免」と斬つてかゝツたら、それきりだ！

と、下座から息をこらして見つめる虎三を、ジロリと敦彦が振向きながら、

「今朝は討幕派の一味が、天龍寺の書院に密會の日でございましたが、叔父上、圖らずも、兼て仰せの北大路卿の最期を見とゞけまゐりました」

「ウム、それは今、鷹野から聞いたところぢや」

「いかにも！」

と頷いた敦彦、

「それなる小僧が、鐘樓の蔭に潜んでをツたが、鷹野、お前の方の手下かな？」

と、事もなげに尋ねだした。

「いえ、これは江戸の佃の手の者で」

と、答へる隼の後に、ギクッとした虎三、ソツと上眼で敦彦を見た。

……あゝ、ちやんと小天狗が、おいらを見てたんだな！恐ろしい眼だ。敵はねエ！

と、眺める虎三に、敦彦が言葉をかけた。

「ウム、佃の手の者か、子供ながらも、その方であらうな？、卿を斃した手際には、大したものがある。今の時勢に及ぼす力は、並々ではない其方は何といふ名だ？」

「はい、虎三と言ひますんで」

「ウム、さうか。お前のした事が今に大きな波瀾を巻起すだらう。少年の細腕が、時勢の風雲を渦巻かせて……一匕の短劍が、天下の騒擾を招かうも知れぬのだ。叔父上！卿の横死は、討幕の一味に、急激の決議をさせてござります」

「何とな？」

と、靜かに訊きかへした定敬を、まともに見つめた甥の敦彦、

「まづ第一に卿を暗殺の手は、叔父上より出でたるものと一同が直に推察してございます」

「して、何とする？」

「されば、日頃より敵視する叔父上を、第一に斃し……」

……すはこそ！

と、虎三は眼を輝かした。隼も息をつめた……もしも敦彦が、一刀を揮へば、躍りかゝつても押止めねばならぬ。あゝこの場に、姫が出てこられねば！と、今こそ小夜子を待つ隼の眼の前に、

「予を斃して第二には何とするの」

と、自若たる定敬、それを見つめる敦彦、

「第二には、いよ〳〵長州藩の兵力をもつてする上洛を、卿の生前の志に依り、毛利公へ進言の爲今さきに三人の密使が、直に長門へ下りました」

「それだけかの？」

「第三には、薩長の聯合に、手を着けました、卿の隱然たる聲望は薩摩藩にも伸びてをりました。叔父上！、かへす〴〵も卿の暗殺は埋火を吹いて大いなる炎を呼ぶ類ひでござりまして、あれほどの偉傑、敵ながらも、敦彦には、惜まれてなりませぬ」

毅然として言ふ北辰の小天狗、それだけを言ひきると、大刀を取つてスッと立上つた。隼も虎三もハッと顔色をかへた。

大連映畫界の進むべき道？【三】

永賀見太郎

この協和會館が確保した信用こそは市內映畫館が以て金科玉條となすべきものである、先づ映畫館主に向つてペテン興行を今後絶對に止めよと忠告したい、今日の映畫ファンは三年前の映畫ファンでない、興行成績の如何は映畫そのもの、內容である、例へペテン興行によつて好成績をあげたからとて決して之を繰返してはならない、遂には自らの墓穴を掘るそれは道程に過ぎないから、それは今日限りの生命であつて明日の生命が保されない、將來の發展を希ふならば毅然として常に本格的興行によるべきである、

次いで問題となるのは映畫館の設備である、現在の館の壽命を一日延ばす事は映畫的生命を一日失ふことである、傳へられる所によれば各映畫館は自發的にまた當局の方針により近い將來に於てその面目を一新せんとしつゝある事は誠に喜ぶべき事である、而して大連映畫界が更に向上するか否かは新館時代の出發如何にあるを斷言し得ると信ずる、例へ新館を建設し或は興行取締規則によつて根本的改築を行ふとも、その經營に於て依然として現狀を踏襲すれば、それけ佛作つて魂を入れぬものである、新館によつてその第一歩を踏み出す時そのスタートこそは將來にかゝるすべてを左右する最も大切な時である新館計畫者に果してどの程度に新時代に適合せんとする合理的興行法と設備が計畫されてゐるか、私はこの點甚だ疑念を抱くものである、先づ新館の經營及興行に就いては專門知識と人格のある支配人によつて最も科學的に合理的に本格的興行と鬪時代的興行法が採用さるべきである、まづ設備の點に於ても勘くとも協和會館より遙かに進步してゐなければならない

いよ〳〵けふから演藝館で本社主催の「金剛呪門」映畫會▲大連映畫の流言蜚語、こんどは電園下の連鎖商店內の新館に飛火▲震源地はどこだ〳〵と大騷ぎであるが、例によつて氣の早い連中の與多かそれとも……▲マキノ出張所の小泉氏「月形半兵太」のプリントを前にして御時世を歎じる

映畫と演藝

歌劇とレヴユウ　少女歌劇の事

久し振りで歌劇が來る、思ひ出の歌劇が來る、河合澄子がたつた十錢であの豐滿な肉體をサロメでさらした時代も遠くなり稲田滿洲とレヴユウ園を組織し田谷力三の名が阪妻や大河內に移り變つた、沒落の歌劇も獨り寶塚の少女歌劇が榮え雲井浪子黨も立派な紳士になつた昭和の御世に生れたレヴユウに歌劇の殘黨は色褪せた姿を映畫館の舞臺にさらしてレヴユウの名を冒瀆してゐる御時世となつてペラゴロはモボとなり歌劇は全く沒落の悲運にあつた。

ところで今度來演する日本少女歌劇座である、雲井浪子が坪內士行夫人となり篠原淺茅が破鏡の嘆に泣くとも燦として歌劇界に君臨するものは矢張り寶塚の少女歌劇である、この寶塚が凋落の時、日本少女歌劇座が全國を巡業して好評を博してゐるといふのであるが日本少女歌劇座の正體はどんなものか、それは寶塚と同じ頃大軌沿線の日下溫泉で產聲をあげたものであるそしてこの歌劇座も新時代によびおこされて新しいレヴユウを上演してゐる

此レヴユウなるものが問題であるが、一座の呼物としてゐる「昭和行列」が十景で演出時間約四十分といふから一景平均四分でどうやらレヴユウらしく豫想される、宣傳通りであれば滿洲に始めて上演されるレヴユウとして大いに歡迎される事だらう

何れにせよ、レヴユウ全盛期である、歌劇もレヴユウでなくては人氣が呼べない時代が來た歌劇とレヴユウとボードビルの使ひ分け――兎に角日本少女歌劇座の興味はレヴユウの內容に集中されてゐる

滿洲日報

實業之日本 五月一日號の特別重要記事

- 神秘的、偉効ある西式強健術…(始者)西勝造
  朝夕十分間づゝ誰にも容易に出來て病弱者もメキ／＼と強健になる國民的健康法を本號から連載す！
  今や各方面の名士筆つて實行し大評判！是非實行されることを希望す
- 最も理想的な方法 田中日石新論
- 驚嘆すべき體能力 青木徹二博士
- 此强健術を提唱す 杉川衛生記者
- 此方面に行けば就職難なし
  洋々として寒の海の如き有望なる職業はいづこにも澤山ある！
- 林學科の前途（林學博士 本多靜六）
- 高等船員は好況
- 鑛業方面に行け
- 學校中毒患者
- 掃溜め學問
- 早く學校を出よ
- 大會社銀行本年度 社員採用數と應募數…（七十二社回答）
- 新社員採用の見聞記
- 都會勤務と地方勤務の俸給と生活費（井上貞民）
- 體面論（増田義一）
- 【偉人の追憶記】逝ける後藤伯…新渡戸稻造博士
- 島堤漁區爭奪戰
- 富豪銀行の秘訣は何を語るか
- 何に放資したらよいか
- ブラジルに志す人々へ
- 機會を捕捉する秘訣…高橋是清
- 三井の實朝吹英二氏…馬越恭平
- 新入社員に忠言…
- 茶前茶後（奎城生）
- 三井三菱の總理…
- 大學出の干物屋さん
- 義民勘兵衛
- 新教育の玉川塾
- 肺患者の寢汗・不眠の療法（矢沢博士）
- 新線のころの病氣
- 頭痛ノボセの療法
- 神經衰弱療法

參拾錢 東京京橋 實業之日本社

大評判のルパン全集

本舗 切

感激の頂點だ 稱贊の怒濤だ

嵐の如き此の人氣、此の賣行き、初版再版三版忽ち盡き、調製全く間合はざるの大活況!!

機會は今!!

即刻書店又は本社へ

申込には何の手數も要りません最寄の書店へたゞ五十錢を投じて下されば第一回配本が右から左へ手に渡ります。同時に全十二卷の豫約が成立するのです。

每卷拂 五十錢 / 全一時拂 五圓五十錢 / 送料十錢 東京市内六錢

東京麴町 平凡社 振替東京二九六三九

第二回配本 水晶の栓 附 怪紳士 後篇

流行型の子供服はモリタヤへ
小賣 大連市イワキ町 婦人子供洋服店 モリタヤ 電話三四九六

●講座界の大革命……各卷讀切新編輯法の斷行……燦然たる豪華極美本の提供

會員募集

權威に輝くアルスの四大講座更に新生面を開拓す

アルス婦人大講座

全十二卷 全卷最上光澤印刷紙 原色版寫眞版等無數

現代婦人最高の敎養機關・宛然たる女子文化大學の開校・女性に必要な高等專門學術の平易化・家事技藝の大寶庫・家庭の百科全書！

アルス婦人大講座は現代第一流の學者、藝術家、敎育家、技藝家を講師とし、文部大臣、代表的女子敎育家の熱烈なる贊助の下に本邦空前の大規模を以て刊行される婦人最高の敎養機關であります。これこそ時代が切實に要求してゐる婦人文化運動の先驅であります。詳細は內容見本を御覽下さい

每月會費壹圓八拾錢（送料十二錢）入會金壹圓（最後の會費中より控除す）

アルス寫眞大講座

全十四卷 全卷アート・ペーパー 寫眞版凸版等貳千餘圖

廣汎、精緻を極むる寫眞術の百科全書・實技理論藝術應用營業の各方面を網羅す・講師は現寫壇の權威總出動・指導は徹底的實際主義

◆總科目五十餘講座 ◆初めて寫眞の門に入らんとする人 ◆寫眞家でシネマを試みんとする人 ◆藝術的印畫に志す人 ◆寫眞術で身を立てんとする人 ◆其他近代科學の粹たる寫眞術の能力を利用せんとする科學者美術家工藝家實業家等 ◆初學者にも專門家にも寸時も手離せぬ便利この上なき大講座 ◆歐米にも類例なき系統的綜合的寫眞知識の集大成。詳細は內容見本を御覽下さい

每月會費貳圓（送料十六錢）入會金壹圓（最後の會費中より控除す）

配本開始！又々增刷 嵐の如き申込殺到す

アルス美術大講座

全十卷 全卷全部アート・ペーパー 原色版寫眞版凸版貳千餘圖

總科目六十二講座・講師は現代美術界の巨匠大家五十餘氏・東西美術の綜合的一大體系！ 各技法の專門的實際的指導・精密周到懇切

◆西洋畫を學ばんとする人は ◆日本畫を學ばんとする人は ◆彫刻及鑑賞に志す人は ◆美術を鑑賞せんとする人は ◆系統的に世界美術の知識を獲得せんとする人は ◆初學者たると專門家たるを問はず、愛好家たると研究家たるを問はず名實共に本講座へ御入會下さい。詳細は內容見本を御覽下さい

每月會費貳圓拾錢（送料十六錢）入會金壹圓（最後の會費中より控除す）

アルス西洋音樂大講座

全八卷 全卷全部アート・ペーパー 樂譜寫眞版圖解等貳千餘個

總科目貳拾五講座・西洋音樂の實技を中心に理論及全般の知識を綜合す・講師は悉く現樂壇の巨星入門より最高に亘り細微を盡す。

（科目一端）ピアノ、オルガン、ヴアイオリン、マンドリン、ギター、セロ、吹奏及打樂器、音樂通論、作曲法、和聲學、對位法、音樂史、管絃樂、近代音樂、名曲、歌劇、舞踊、音樂用語の解說等、講述は平易にして懇切、無數の挿畫圖解を用ひ初學者にも一讀明瞭です。詳細は內容見本を御覽下さい

每月會費貳圓貳拾錢（送料十六錢）入會金壹圓（最後の會費中より控除す）

申込即刻

書店又は本社へ 締切 五月卅一日限

講座別內容見本申込送呈

新築落成移轉 東京神田今川小路 電話九段二一七五番 二一七六番 振替東京二四八八番 アルス

●ノーシン ノーシン 頭痛に「ノーシン」●

安田經營 帝國海上火災保險
滿洲總代理店 國際運輸 保險部
大連市山縣通り 電三一五一
◇沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ◇

最新刊

- 加治亮介著 勤王時代 賣價一圓五錢
- 兒童學習指導著 學習要領 賣價二圓六十二錢
- 堀口大學著 曲譯 オルフェ・デッサン集 賣價一圓八十九錢
- 矢野目源一著 古希臘風俗鑑 賣價四圓廿錢
- 矢作榮藏著 經濟學研究 經濟篇 賣價一圓八十九錢
- 原房孝著 道德教育新論 賣價三圓九十九錢
- 報知新聞著 談話室 賣價一圓五十七錢
- 由木康著 イエスの種々相 賣價一圓廿六錢
- 豐島與志雄著 新選豐島與志雄集 定價一圓五十錢
- 小西重直著 初めて學ぶ人の經濟學 賣價一圓五十七錢
- 桃井根雄著 初めて學ぶ人の心理學 賣價一圓廿六錢
- 石井寛三著 曾我物語 定價九十四錢
- 藤五代策著 手技及手工教材 定價一圓八十九錢
- 岡田・內松三・渡邊大郎共著 漢和辭典 定價二圓六十二錢
- 桑原須磨著 侯爵の服 定價一圓十錢
- 平松貞夫著 轉迷開悟 定價一圓十錢

大連市大山通 滿書堂書店

最新刊

- 佐藤著 手工を教ふる手 賣價三圓六十七錢
- 高田義一郎著 結婚讀本 賣價二圓廿一錢
- 坂井末雄著 挨拶と式辭 賣價二圓三十六錢
- 宮田房子著 女性寶典 賣價二圓八十九錢
- 井上秀子著 家政篇 賣價二圓五十七錢
- 久慈直太郎著 妊娠と安産篇 賣價二圓五十七錢
- 島村抱月著 抱月全集 賣價三圓十五錢
- 三省堂 民法
- 後藤朝太郎著 支那趣味の話 賣價三圓十五錢
- 丸木砂土著 青春獨逸男 賣價一圓九十九錢
- 幸田露伴著 太平記 賣價二圓六十二錢
- 豐島與志雄著 新豐島與志雄集 賣價一圓〇五錢
- 木村長雄著 初歩電氣學 賣價一圓五十七錢
- 五十嵐八郎著 初歩機械 賣價一圓五十七錢
- 深井最二著 洗濯の實際 賣價五十二錢
- 青柳二郎著 都市問題とは何か？ 賣價五十二錢
- 福田保之助著 ルパン探偵譚 賣價一圓三十六錢
- 楠山正之助著 ハウフ童話 賣價一圓三十六錢

大連市 大阪屋號書店

濟南城内警備の皇軍 愈よ支那憲兵と交替す

五日正午を期し商埠地に移り 昨日、連絡會議で決定

【濟南特電四日發】濟南城内警備の日本軍は五日正午を期して商埠地に移り、支那憲兵三千八百名は直にこれを交替する事に本日の連絡會議で決定を見た

南京、漢口兩事件

日支協定往復文書の内容

【南京四日發電】六日發表の筈である南京漢口事件協定往復文書は左の如くである

南京事件 は支那側から南京遷都以前共産黨の煽動に依るもので、國民政府は之れが責任を負ひ日本側に對し深く遺憾の意を表し十分の賠償を承認し其の額は共同調査委員會にて決定する、之に對し日本側は承知の旨を回答し

漢口事件 は支那側から該事件は支那民衆が日本租界を回收せんとして日本警備隊と衝突したのは遺憾であるとの意を表明し、在留日本人の受けた損傷の賠償を承認するが、支那側にも死傷あり其の損害は共同調査に依ると云ひ、日本側は支那側の死傷發生に就ては言及せず共同調査組織承認の旨回答した

我政府重大なる意志表示か

近く日本兵狙撃こ排日運動に對して

【東京四日發電】今回の濟南に於ける日本兵狙撃事件排日運動の現勢に鑑み日本政府は近く重大なる意志表示をなす筈である

蔣氏から挑んでも馮氏は戰を避けん

それが將來を活かす唯一の途 國民黨某要人談

【上海大矢特派員四日發電】蔣氏を最もよく知れる國民黨の某要人は最近氣遣はれつゝある蔣、馮兩氏の關係につき左の如く觀測して語つた

◇

世間では今にも蔣、馮間に戰端開かれんかに危ぶまれてゐるが余の觀測によれば

戰爭 にはなるまいと思ふ勿論蔣、馮の關係は事實上決裂で普通だつたら一合戰といふところだが馮は蔣が如何に戰ひを挑んでも出來るだけ戰ひを避けるだらう、馮が若し蔣の挑戰に應じたとすれば負けるに決つてゐる、のみならず唯さへ國民黨内に於ける基礎薄弱で歟ともすれば孫文主義の假面をかむれる空巣狙ひにいはれてゐる馮は國民黨を絶縁さるべくかくては馮の將來にとつて致命的打擊となる、馮は事實上蔣と

決裂 關係にたつにいたつたが蔣との戰ひを避け形式上だけでも國民黨員の地位を保持することに努めなければならぬ、然し今更蔣に折れて妥協しのめ〳〵と南京に出て來る餘地もなければ勇氣もあるまい、馮の唯一の活路は蔣との關係をこれ以上惡化せしめず國民黨内に於ける發言權だけを留保して現在の地盤たる河南、陝西甘肅を保持するに努め若し蔣の壓迫挑戰が加はり止むを得なければ河南を

拋棄 して陝西、甘肅に退込み彼の得意の兵工政策で西北の未開拓地を開拓しつゝ力を養つて次の機會を待つことである、彼は現にその覺悟をしてゐるに相違ない、既に去年河南鞏縣の兵工廠を西安及び甘肅の蘭州に移してゐるが如きは今日からみれば賢明な處置といふべきである、たゞ河南、陝西、甘肅は四年來の天災續きで今や大飢饉に襲はれつゝあり、これ等の地方に引込むことは財政上極めて

不利 だが馮は苦めば苦む程辛抱する男である、彼は決して廣西派の轍を踏むが如き愚をせずかくて彼の將來をつくるであらう

蔣馮の對峙は相當續かう

妥協も武力戰も困難

【天津特電三日發】孫良誠の泰安引揚と共に極度に緊張したる蔣系馮系の兩軍は萬一に備ふるため警戒を嚴にして居る、其の後孫軍は大部は寧陽、金郷、魚臺、曹州一帶に配して形勢を觀望し、河南省に於ては軍費糧秣の徵發が盛んに行はれて居る、蔣介石側に於ても武漢、山東其他各地軍隊に對して不覺の失敗を執らぬ樣に大に

戒飭 して居り、山西軍も萬一に備ふる爲増兵を行ひ不慮の事端に備ふる事になつた、孫良誠軍の山東引揚は取も直さず馮玉祥氏の蔣介石氏に對する絶縁的行動であると共に國民黨部内の結果が廣西派の離反、馮玉祥の退避に據つて重大なる龜裂を生じ是がため蔣氏に對する國民黨左傾派及び共産黨分子の結束は一層促進され來る可き機會に於て必ず爆發すべき唯一の導火線となるものである馮軍今次の行動は蔣馮兩者の關係が依然として水と油の關係なる事を如實にしたもので其目的とする處の山東が譬へ自己の地盤となつた處で此關係が一變されるもので

は無い、故に將來表面上の形勢如何に變化しても蔣馮兩者の關係は國民黨傘下の二大對勢で新支那の

建設 には其歩む可き道程を異にするものである而して今次の動機が直に兩派の實力的抗爭まで昂進するかは疑問であつて馮氏四圍の狀況よりしては極めて不利なる狀況にあるを以て山東に對する示威的行動がその目的を達せぬ場合馮は其軍を河南陝西に引揚げ徐ろに後圖を策する態度に出ると考へられ時局が急轉直下の形勢を看る樣の事は無いと觀測される

國民政府とは飽く迄闘ふ

日本人は支那を知らぬ、と 張宗昌氏門司で氣焰

【門司四日發電】山東に於て五族共和同盟の大旆を押立て戰ひ利あらずして大連に亡命關東州の上陸拒絶に遭ひ四日朝香港丸に同地より乘船日本に逃れて來た張宗昌氏夫人日本人顧問等で日本滯在は十日乃至二週間の豫定であると、氏は敗軍も他所に大元氣にて語る

大部分の人は南方政府の實際を知らない、彼等は三民主義を揭げてゐるが

本體 は共産主義であつて對内政策も司法行政何一つ法に叶つた行爲はない、あらゆる政治は爲政者の出鱈目であつて四億の民は國民政府を怨んでゐる、然し此の事實は日本の人は知らない、何れ全土を擧げて四分五裂の日が來るであらう、夫れは楊森、吳佩孚等廣東廣西貴州四川雲南の各勢力が各々立つて現政府打倒のために戰ふに至るからである、又蔣介石と馮玉祥の衝突も亦免れぬ處であるが馮には露國の背景があるので結局馮の勝利に歸するであらう、私は目下の

狀況 よりして此の儘引き込む事は出來ない、飽くまで共産主義と闘ふ決心である、野望を抱くと云ふ人もあるが決して斯ることはない私には只五色旗の擁護あるのみ

と意氣軒昂出迎への吳光新氏と握手を交し東上、一行は九名で第六

馮軍著しく露國化す

【北平特電四日發】馮玉祥軍中には露國軍官學校を卒業せる鮮人ブリヤード、蒙古人等約一千二百餘名の將校あり、彼等は一樣に馮軍の軍服を着せるため一見それと判明せぬがその他獨逸人と稱して露人の軍事顧問約三十名あり露國と馮氏の關係は又復密接となり著しく露國化せるものがある

南京特派代表犬養氏内諾

二十日頃出發、支那側要路と重要意見を交換せん

【東京四日發電】故孫文移櫬祭帝國政府代表につき田中首相は犬養氏に其の内意を質したるに大體之を諒承した、依つて首相は改めて正式受諾を求めた上帝國政府代表特派使節として贈進物を携へて渡支せしむる筈で二十日頃出發祭後蔣介石氏以下政府要路と會見し日支問題につき重要意見の交換を爲すと

御來朝のグロスター公殿下

初めて拜す麗はしい御情景

關屋宮内次官謹話

【東京四日發電】三日夜の宮中御晩餐會には松井前駐英大使夫妻、松平大使夫人も特に御召に預かつたが、御召者一同に對しては銀製文箱型のボンボニーを下賜された御宴より退下した關屋宮内次官は光榮に感激して左の如く謹話した

天皇陛下の御歡迎の挨拶に對し英語で御答辭遊ばされた莊重な御口調御威嚴な殿下の御樣子は追がに大英帝國の皇子であらせらるゝと拜察されました、橫山大觀氏の描かれた大屏風を背景に澤田御用掛の御通譯にて御談笑遊ばされ御傍らに皇族殿下以外の隨員、接伴員等なごやかに御交りになつてゐる牡丹間の御樣を遠く千種間にて拜した私共には斯くばかり麗はしい御情景の御會は未だ曾て拜したことがありません

帝國大學お成り 總長以下に賜謁

午後水交社にお成り

【東京四日發電】グロスター公殿下には四日午前十時半御出門、帝國大學に成らせられた、大學にて總長に對し英國のジャパンソサイエテより御寄託の英語研究獎勵のセクスピアメダルを御授與になつて姉崎圖書館長の御案内につて御巡覽あらせられた、更に御歸還の上午後一時より岡主催の水交社午餐會に臨ませよりは新宿御苑の日英協會のチーパテーに臨まれた、尚りは英國大使館に同大使の……に臨席の筈

特使殿下歡迎の賀表を捧呈

森幹事長から

【東京四日發電】政友會森……は田中總理の代理として午……二十分霞ケ關離宮に伺候……公殿下歡迎の賀表を捧呈……

滿蒙鐵道驛傳競爭に對する偶感（下）

長野翠坡

復乘區間の乘物の研究は如何

假に旅順線を踏破せんとする場合大連旅順間は往路必然列車に據らざるを得ないが、復路は列車に據らねばならぬと云ふことはない何れの鐵道にせよ、往路又は復路の内、一回其の線路を列車により通過すれば足りるのであるが故に復路自動車を利用することが旅順發の列車を待つて大連に復歸するより、空費時間の短縮上効果があれば兩者の中自動車を利用するが策の得たものたるは明白の理である、けれども、斯うした機關を利用することは關東州を除いては、絶對不可能と云つてもよい。例へば奉天安東間の如き、或は吉長吉敦線の如きに就いて之を見るも、復路列車を以て復乘するより外に空費時間の短縮を企圖すべき交通機關はない。奉天安東間踏破の所要時間を六時間とすれば復乘にも之と同樣の空費時間を要し、復乘すべき列車の待合時間が一時間あると假定すれば、安奉線のみにて結局十三時間を費消せなければ他のコースには移れないのである、斯うした場合、飛行機は至極重寶ではあるが、之は縱し制限されないとしても實行には色々困難が伴なふことゝならうから、列車以外の交通機關の利用は絶對可能性がないと云つても強ち過言とは思はれない。

問題は支那鐵道の發着時間だ

前にも述べたやうに交通機關の不完備に伴ふて復乘哩程を増大ならしむることゝ復乘を要せない還狀線の乏しいこと、列車運轉回數の少いこと、列車速度の不均等も所要時間を短縮せしむる上に重大なる障碍である。私達の如き鐵道屋は時間表がなくても、哩程さへ分つてゐれば運轉所要時間は大體に於いて正確に近い豫想はつくのであるが、支那の鐵道は斷然そうした豫想は許されない。支那國有鐵道でも、比較的ダイヤグラムに信の置けると云はれる東支、吉長、四洮、京奉鐵道でも、滿鐵線に比すれば問題にならぬ程運轉に秩序がない、東支鐵道の如きに見ても、機關車の燃料に薪を使用してゐるため往々にして蒸汽の不昇騰で一驛に二時間以上も停車を餘儀なくされる場合が少くない、歐亞を連絡するメーンラインに於いて既に然りであるから、他の鐵道は諸君の想像に任せる。

以上は私の頭に浮んだ内地鐵道の旅行と異なる一部分を指摘したに過ぎない。從つて全コースを踏破するには、想像以上の障碍と困難に遭遇することを豫期せねばならぬと思ふがそれだけ興味も深い譯であり、所謂壯擧の名に背かない所以でもある、私は最後に本計畫がより良き成果を納めんことを祈りつゝ擱筆する（完）

山本社長

近く首相らと更に會見

【東京四日發電】山本滿鐵社長は三日田中首相と會見滿鐵組織に關し重要協議をなし、更に鳩山翰長と會見し重要なる人事に關し嚴秘裡に打合せたことは昨夕刊既報の如くであるが、山本社長は近く首相並に某氏の三氏と會見し之が具體化を圖ると

懇親會申合せ

【東京特電四日發】政新兩黨有志懇親會は左の申合せをなした

現下の國情に鑑み相共に時局に善處せん事を期す

進展と共に兩派合流の楔子となるものと注目さる

政友新黨の懇親會

合同促進につき懇談す

【東京四日發電】政友會の宮古、井出、松浦、鈴木（富太郎）、藏園、寺田、河村、柏田（新黨）氏等は四日午後五時より芝三緣亭に第一回懇談會を主催し七十餘名出席兩派合同促進につき懇談した、本會合は床次氏入閣問題の

鈴木氏首相こ懇談

【東京四日發電】鈴木喜三郎氏は四日午前十時二十分田中首相を私邸に訪問し内閣改造、床次氏入閣問題等につき重要なる懇談を遂げた

注目を惹く内地在米調

五月一日の現在高

【東京四日發電】第一期五月一日現在の内地在米高につき農林省は全國各道府縣に命じて調査を行はしめつゝあるが十日迄に之が報告を取纏め計數整理を行つた上五月十三、四日頃發表される模樣である、政府の百萬石買上も四日を以て終了したが今回の買上は政府初期の米價引上に對しては殆ど効果なく失敗に終つた折柄、五月一日現在の在米高の多少は今後の米價高低に重大な關係を有し場合に依つては政府は更に第二次の出動を見るに至るやも知れぬので一般から深甚の注意を拂はれ農林省でも調査の結果如何につき頗る考慮を廻らしてゐるが數字的推移を示せば供給七千三百七十五萬九千石、需要四千九十四萬石、差引五月一日有高三千二百八十一萬九千石となり之を前年同期に比すれば七十六萬九千石の減少を來してゐる

芳澤公使

昨朝上海丸で歸國の途に

【上海四日發電】昨夜南京より歸來せる芳澤公使は今朝九時出帆の上海丸にて歸國したが二十五日ごろ再び來支の筈

軍縮問題こ英國下院

【東京四日發電】駐英松平大使より外務省への報告によれば、去る一日英國下院にて議員ケンウオーシー氏より米國の軍縮提案に鑑み増艦計畫を延期する意思なきやの質問に對し、海軍大臣は

同計畫には變更なく千九百二十九年度工事は豫算年度替りと同時に着手する

旨言明した、なほ同議員は更に說を述べたが海軍大臣は米の提案の詳かでない際之をなすは尙早なり

と述べ、英米間に軍縮會議を開催せずやの質問に對し政府は米の提案を研究中で最も可能な方法にて協定成立を圖るものなりと述べた

軍縮委員會

【ゼネバ三日發電】本日の軍縮準備委員會は軍用材料制限方法に關し協定に失敗した、之は露國代表の責任であると解されてゐる

相生由太郎氏に勳章傳達

滿洲殖民事業の功勞者として相生由太郎氏に御大典に際し叙勳の御沙汰があつたのは既報の通りですが、三日大連民政署より相生氏に對して勳三等の勳章及略章が傳達された【寫眞はそれを佩用した相生氏】

ゆふべ歸連の神鞭滿鐵理事

組織改革問題を語る

久しく上京中であつた神鞭滿鐵理事は四日午後八時三十分着急行列車で湯崗子まで出迎へた夫人令息と共に歸連したが、三十里堡まで出迎へた記者に左の如く語る

滿鐵組織改革問題については（記者の出した夕刊新聞を見ながら）大體新聞所報の通りで民間實業家即ち株主より

理事を 株主總會によつて決定するが、この理事は社長の一つの諮問機關で滿鐵經營上の重要問題に關し會議は開くとしても最後的決議機關としての事はどうだか、勿論その會議は重要視されることにならうから實質から見る場合は決議機關とならぬとも限らないであらう、現行制度の理事は一つの實行機關で新制度の理事は諸問機關と見るべきである、評議員會を東京で開く關係から

滿鐵の 現行理事は留守勝ちになるといふのか決してそんな事はない、評議員會は諮問機關の理事で結構だ、滿鐵の事業を遂行する上からもまた對内的にも對外的にも政府の更迭毎に社長及其他幹部が替る事は非常に面白くない、この點は滿鐵にとつても一つの輿論として久しく論議されてゐる處でこの改革案が實現の曉は各方面から期待されてゐるただけ

歡迎を 受ける事と思ふ十億圓に資本を增大して純民營にするとの事は新聞で見たゞけで何等話などは聞かない、山本社長のことであるから社長の口より出たかも知れぬが官營より民營の方が有利な點もあらうけれどいざ民營となれば官營でなければ出來ないことも出て來るだらうから何れがいゝかは判斷出來ない、然し民營などは今日のところ望んで得られないかと思ふ、一分

增配に 反對がある、ぢや增配せないで滿鐵の積立金を增加しまたは償却をどん〳〵したところで仕方がないぢやないか、政府に配當せぬといふ理由もなければ株主で增配を喜ばぬものもない、それかといつて社長は滿洲に對する事業に最も熱心であるから例へ增配したとて滿洲の事業のためには社債發行未拂株の拂込（五千萬圓）もありするので

有利の 事業さへあればいくらでも金は引出せる增配はふことである

開豐汽車公司

西安まで延長

開豐汽車公司（開原陶鹿間）では昭和二年十月董事會に於て現在の終點陶鹿（西豐）より西安炭礦まで四十粁の延長を決議し工事費六十萬元を計上して奉天當局に認可を申請したが其の後奉海間題其の他時局紛糾のため其のまゝとなつて居たところ漸く認可さるゝこととなり五月一日附を以て東北委員會において許可した

牧羊城發掘を計畫

考古學會で

東京に本部を有する東亞考古學會は本年の事業として方家屯會牧羊城の遺跡を發掘し資料を蒐集する希望であるが、嘗て濱田博士が兩三年前貔子窩に於て遺跡を發掘し文獻上非常に有益な貔子窩なる大な冊子が出來上つたに鑑みて牧羊城の發掘は斯界の古代研究資料を得るに非常な價値があると稱されその結果の收穫によつては唐、隋時代よりズツト以前の考古學上に裨益する點が多からうとの說がある、問題は經費の點で關東廳學務課に補助を希望してゐる

木下長官

甘井子視察

大連の市街計畫踏査のため四日午前來連した木下關東長官一行は甘井子築港を視察する事となり秦日秘書官、淸水技師、田中民政署長、小泊庶務課長、長田土木出張所長等を伴ひ滿鐵差廻しの瑞穗丸にて午後四時甘井子に向つた、甘井子においては同所臨時建設事務所長桑原利英氏より同築港の沿革、及び事業等につき詳細なる說明を聽取し同六時半歸連自動車にて歸旅した

滿洲の事業に何等の影響を招致するものでない筈だ、信託會社か、證券會社として遠からず認可を見るであらう、信託が證券に變つたからとて滿鐵の計畫にもまた證券會社としての資本にも別に變化は生じない、製鋼事業問題も内地製鋼業者との間にいろんな形式で話が進んでゐるから何れ

決定を 見るであらう、大藏次官一行は六日來連するが初めての視察ではあるし充分に各方面を見て貰ひたいと思つてゐる、社長は最近歸ると云つてゐたから遠からず歸連することゝ思はれる

旅順市會

きのふ開會

旅順市會は四日午後一時から開會市議員全部出席永山市長、藤山助役、林田收入役に徵税吏も列席第一號議案昭和四年度旅順市戶別割等級負擔步合は參事會修正原案で異議なく可決、第二號議案昭和四年度旅順市々税戶別割賦課等級決定の件に對しては米岡議員の「日支人に對する賦課標準の根本方法に關して如何なる根據ありや」の質問に市理事者に明白なる回答無く、結局參事會議員を除く七名の委員に附託再審查することになり三時閉會した、委員會は六日開會すると

國民政府が郵便飛行開設

【上海四日發電】上海、南京及び上海漢口間の國民政府定期航空路は延期、六月一日より郵便飛行を開始する事に決定した、使用飛行機は米國より購入のユンカー外約五十餘臺の筈

安田翩子

大人の叫ぶ日支親善は聲のみ高くてさつぱり其の實が擧がらない、日支親善は純眞なる心の所有である子供の生活から出發すべきであるといふ趣旨で日本橋小學校は過般同校五六年女生を主人役とし伏見臺公學堂の高等一年女子を正賓として日本の子供と支那の子供との隣人愛の溢れた美しい茶話會を開いたのだつたが▲此の僅かな時間に於て子供の親交が結ばれたものと見えて其の後子供達相互の間には溫かい情の籠つた文通が續けられ口だけで日支親善を唱へてゐる大人達の知らない間に立派な日支親善が理窟なしに實行されてゐるといふことである

特産

◇定期後場（錢建）

◇現物後場（錢建）

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

◇現物後場（單位錢）

商品

後場（出來不申）

神戶特産物（四日）

大阪株式

東京株式（長期）

東京株式（短期）

大阪綿糸

[illegible]

滿洲日報

反日會と東三省

東三省民は近く上海反日會の幹部の來訪を受けやうとして居る。彼等の來滿の目的は、滿蒙の諸事情を調査し、東三省にも反日運動を起さうと云ふにあると傳へられる。處で彼等の註文通りにうまく行くか何うか、東三省が長江筋と同樣に彼等の毒手に踊るか何うか、並許深刻な興味を唆られる。◇

滿蒙に於ける日本の投資は十四億圓に上り、滿蒙現在の繁榮は此巨額の投資に職由する點甚だ多き　今更喋々を要せぬ。疑ふ者あらば其人口、產業、鐵道貿易等、有ゆる問題を拉し來つて其發　の跡を檢討せよ、吾人の言の　して虛構に非ざるを知るであらう。早い話が貿易差は年一億乃至一億五千萬圓の受勘定になつてゐる。換言すれば毎年貿易丈けで此の莫大な富が此滿蒙の地に殖えて行くのである。而も其の三分の二以上は直接日本の投資に負ふものと云つて差支へあるまい、爾餘の三分の一と雖も、二十年に亘る日本の經營に緣無しとは何人か云ひ得やう。

更に貿易の內容にも立入つて見よ。南滿の輸入總額二億四千萬兩の中、日本より仕出されるものは、一億兩以上を占め、織物、鐵製品、麻袋、棉花、綿糸、衣服附屬品等產業品、生活必需品が其重なるものを占めて居る。

如斯滿蒙の日本に於ける經濟關係は甚だ深い、のみならず歷史的に見るも、政治的に見るも、其緣由の濃密なる南方支那の能く比肩し得る處ではない。從來東三省が他省に比し比較的經濟狀態が良好で、政府の財政豐かであつたのは、一に日本との緊密な關係が儼然たる障壁となつて、ともすれば侵入せんとする惡潮流を防いで居たに由る。◇

反日會の幹部連は、恐らく一歩を此地に印したならば、直に此の理を感得するであらうが、所謂事情調査なるものを進むれば進む程、南支との差異、日本との特殊關係の實情を知つて一驚を喫するものがあらう。騎虎の勢ひ尙無理を押さうと云ふか、イヤ否せまい。押す處か若し東三省の省民にして自ら鑑みる丈けの能あらば、ムザ〱彼等不識漢をして乘ぜしめないであらう。彼等の宣傳に踊られて盲動せんか、それは自らの生活の破壞であり運命の沒落であるからだ。

況や彼等反日會の輩なるものは、愛國に藉口する排日屋的吸血鬼たるに於て東三省々民たるもの、双腕を撫して彼等に備ふる所ある可し。時に本紙北平電報は愉快なる報道を寄せ來つた曰く同地の反日會は會員全部の生活を保證して與れぬ限り、絕對に解散せぬと強硬に主張して居ると、俚諺にも背に腹は換へられぬと申す通り、反日會の輩は平素の大言壯語に似もやらず口腹の慾の前にニベもなく泥を吐いて職業的排日屋たる正體を自ら曝露して了つた。咲ふに堪へたり矣。

今度は穆密鐵道敷設の計畫

穆陵から密山縣に至る百哩　但し工費捻出の悩み

【吉林特信】最近吉林官邊の鐵道熱は吉海鐵道が無理矢理に押し通し今將に竣工せんとしてから一層熾烈となり、曩に吉同鐵道布設を計畫し其の測量も殆ど完成せんとしてゐるが、玆に又穆密鐵道が計畫されつゝある、同鐵道は東支鐵道東部線穆陵驛より東北に向ひ國境密山縣に至る約百哩の鐵道で、一昨年來沿線縣民が布設を熱望し數次に亘り省政府に請願しつゝあるもので、新政府成立以來建設廳に於ても遂に同鐵道布設を決定したのである、建設費としては穆密二縣に於て出來得る限り負擔し不足部分は省政府より補助する事に決定したが、人煙稀な二縣が多額の費用を出すことは困難で又省政府も政務多端の折柄これまた困難であらうと見られてゐる

馮系孫良誠軍隊山東撤退の原因

山東省政府はガラ空き

【天津特信】孫良誠軍の山東撤退は馮系要人の談によれば陝西駐防の爲めであるといはれてゐるが一般には左の如くみられてゐる

一、今回中央政府の接收命令に據つて山東で最も重要な地點であり且つ馮玉祥が多年希望して居つた青島を蔣自派の手に占められ然も張店以西のみの接收で以東は雜色軍に接收せしむる如き狀態に於ては山東省政府主席と云ふも全く空名であつて何等の實權は無い故省政の統一を期する事が不可能となつた

二、山東接收は最初孫良誠が日本側と折衝を重ね接收準備は殆ど完成したに拘らず實行間際に突然中央から中止命令を受け極度に憤激した

三、孫良誠と孫殿英との感情は極めて惡い上に德州方面には方振武軍があり山東南部には陳調元徐元泉等の軍隊が集中し全く此等各軍の包圍の狀態にあり危險を感じた

四、中央からの再度の指示には濰縣以西を本月中(四月中)に接收せよとの事であるが孫軍は曩の中止命令で遠く山東西部に引揚げた爲め指定期日までに到底接收不可能であり出來ねば態面に係る進退兩難の立場に立つた

なほ泰安を引揚げた孫良誠の所屬部隊は濟寧曹州一帶に配置す可く全部に動員を命じ泰安には呂秀文、閻容德二名を殘し他の各機關の主腦は悉く河南に引揚げて仕まつた此れが爲め省政府の行政各機關は全くから空となり自然接收事務も遲滯する事になつた

愈よ吉林大學「七月から開校す」

文、法、理、工の四科を設置　李錫恩氏を校長に

【吉林特信】吉林大學創設に就ては大學籌備委員會に依り着々準備されつゝあつたが、去月廿七日の委員會の結果左の如く發表された

一、開辦期日　本年七月初

二、豫算　建築設備地所購入其他として吉林大洋廿萬元とす(第一年豫算)

三、學科としては文、法、理、工の四科とし本科として左の如く分つ

▲文科—教育學▲法科—法律學▲理科—物理學▲工科—土木學

右は各科一學級を置く、尙外に豫科とし四學級を置く

因に學長として現法政專門校長李錫恩氏が當ることに決定した同氏はベルリン大學政治經濟科の出身である

共產黨員の活動を嚴戒

奉天省城に於る

【奉天特信】支那側に於ては三日より九日迄を革命週間として居るが、この機會を利用して共產黨員の活動する者が著しくなるを以て省城に於ては五月中は特に嚴戒を行ふと

縣政府組織

吉林省政府が

【吉林特信】吉林省政府は新政府成立後縣政と省政と合致するため省政府委員會の決議に基き各縣に縣政府を設けることになつた、其の辦法は次の通り

一、五月一日より實施

二、各縣公署は一律に縣政府と改稱す

三、縣知事は一律に縣長と改稱す

四、一切の縣政府は各地方の事情と定めた

吉林省城でも家屋稅を徵收

五月一日から

【吉林特信】從來吉林省城では土地の習慣として家屋稅は徵收しなかつたが、市政籌備處が設置されてから北平、天津、奉天の例に倣ひ五月一日より徵收することに決定した、同稅は商民の最も反對する所で商工兩公會も不滿の態度を持してゐたが、同處長劉樹春氏は省政府の諒解の下に極めて輕き家主の直接納稅額の百分の一の稅率により漸次改革す

官憲の敏速ブリ

日本人の暴動說に時ならぬ非常警戒

【天津特信】時局が何ら轉變を繰返つた處で餘りに痛痒を感じない都會生活の支那人士は昨今晩春の夜の町に盡きぬ享樂の波にひたらんとしてゐたが、各衙は熱鬧を極める廿九日午後八時何事の勃發か警備司令部、憲兵司令部及び公安局は一齊に保安隊巡警隊を繰出し裝甲自動車迄も出動して日支境界線に非常警備の配置を行ひ物々しく周章狼狽する通行の支那人は勿論外人まで身體檢査を行つた一向に其目的が判明しないが段々探つて見ると何の事だ天津在留日本人の一部は反日會の狂暴と支那官憲の無誠意に愛憎を盡し決死的暴力團が組織されて反日會の暴狀を膺懲するため支那街に爆彈を投ぜんと計畫して居る

斯んな馬鹿〱しい事が河北省政府主席商震氏から天津警備司令傅作義の許に通報された爲めであるとは驚き入つた狼狽振りであるが午後十一時頃全くの流言だと始めて感付いた鈍い頭の所有者たる官憲はその警備を解いた

遞信技術檢定

當地遞信局では第三十回特殊有技者定期檢定試驗を來る十九日(第三日曜日)に大連、旅順、奉天及び長春の各郵便局にて又二十日(第三月曜日)は旅順及び安東縣局で、執行のことに決定したが、試驗科目は鍵孔、現波受信、タイプライターに依る和歐文受信及び鍵盤鑽孔等で必要に應じ外國語をも課することになつてゐると

「斷じて二心なし」

蔣介石氏宛に學良氏打電

【奉天特信】張學良氏は數日前今後と雖も終始中央政府と同意、斷じて二心無き旨を詳細に明記のうへ蔣氏に宛長文の電報を發したと

山海關方面へ軍需品輸送

三日奉天から

【奉天特信】東北陸軍第六十九團では三日午前八時瀋陽縣より山海關方面の向け機關銃三十挺、彈丸五十萬發、迫擊砲五門、彈丸五百發その他軍用品若干を送つた

有倉社會課長正式に辭職

豫て病氣の由を以て辭表を提出してゐた大連市社會課長有倉善次氏に對しては四日附大連石本市長より依願免職の辭令が交付され社會課長の事務は小泊庶務課長が當分兼務することに決定したが、有倉氏は小數賀前助役が事務長に就任してゐる關係上、大連醫院へ庶務課長格にて勤務することになるものと見られてゐる

八ツ相　投書歡迎

中傷を目的とするのは採らず　新聞行數五十行以內のこと

信濃町市場問題

大連　ST生

僕は數年營口に居住して今回大連に移住した者ですが一日大連信濃町市場を視て悲觀したのです商人は殆んど支那人で日本人は極めて少數然して客は全部日本人である、大連市が大金を投じて施設し月々數萬圓の收入ある最も堅實なる該市場は支那人の腹を肥やすに過ぎず實に寒心に堪ない、日本人は金融にのみ苦しんで種々方法を講して居るがこれに對する施設は滿洲にない、私に言はしむれば客筋から又衞生上から考へても支那商人の許可を取消し全部日本商人に營業を許し純日本人市場たらんことを希望します

南征雜錄 (10)

サンポウロ市にて　難波勝治

ブラジル (十)

コチヤは一體に以前古いカフエ園のあつた土地柄で、十五六年前日本人の野菜作りが初めて借入れた時分は、貧弱な放牧場か否らずんば荒廢同樣の廢地であつた。

それが邦人獨特の技功と勤勉力とに依つて整頓され、曾て外國に輸入を仰いで居た馬鈴薯生產の中心となつた事は、伯人地主を驚かせると同時に土地の騰貴をも促した。

當時一アルケル五六百ミルの藥值で買へた所が、今や二コントス乃至五コントスを唱へるといふ始末である、最もコチアの蔬菜農業も第一期も失敗で入植者は大部分離散したが、その中踏み止まつて辛抱し拔いた者は成功して居る、右の近見君など元老中の元老である。

吉良君が兩親に伴はれて渡伯したのは十五歲の時で、爾來十年間各地の耕地で總ゆる苦勢を嘗めたが、コチアに入植したのは六年以前であつた。

面積十五アルケルの土地を二アルケル一ケ年二百ミルで借受、段々仕上てピネーロに商店を開くやうになつたが、昨年が最終として專ら耕地を引揚げ、專ら最近成立した產業組合の爲めに盡力して居る。

第三者にいはせるとコチアの蔬菜農業は最早下火になつて居る模樣だが、それは市の他方面に續々新しい栽培地が增加した爲めで、必ずしもコチア其もの丶衰運を意味するの者ではない、就中誇るべきは同地生產品の集散場たるピネイロ市場が殆んど全く日本人に依つて支配されて居る事である。產額に於ても品質に於ても、他民族の何れもが日本人の敵でなく賺い土地を高く貸附け若くは賣り附けた積りの地主も、農作物の增殖に依つて種々の餘慶を受けて居る商人や勞働者も、日本人に立退かれては其日の事を缺く處があつて、初めの御世辭は何時しか心からの尊敬心を表明するやうになつた、昨今は珈琲や棉花や甘蔗の栽培と異なつて、野菜の需要供給關係には限度がある。

之が一面北米風の大量生產を試みる必要が唱へられると同時に、他面に生產過剩が遂に現在の繁榮を打ち毀しはしないかと懼れられて居る所以である、そは兎にも角にもコチアの耕作は日本人の一大發見であり、且つ在住國人間に少からぬ刺戟となつて、市外地の他の方向に續々集合部落が出來た。隨つて野菜農業といつても品種は漸次複雜になつて年々新しい生產物を擔ぎ出す、更に說明した交通機關の發達は入植範圍を擴げつゝある、コチアの取り附きはピネロ市場から十一基米突の地點だが、段々入植者が殖すに連れて目下三十五六基米突まで散在して居る、この傾向は市の他の方面にも同樣で今四十基米突以上の場所は珍しくない。寫眞はコチヤ吉本馬鈴薯畑に立てる園主(中央)と吉良君(右)梶山君(左)

ラヂオ露語講座

大連放送局五月六日午後七時半

講師大連語學校グロースマン

ШЕСТОЙ УРОКЪ. 第六課

Гдѣ Вы были вчера вечеромъ?	昨晚貴方ハ何處ニ居ラレマシタカ
Вчера вечеромъ я былъ дома.	(男性) 昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Вчера вечеромъ я была дома.	(女性) 昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Скажите.	話シテ下サイ
Скажите пожалуйста.	何卒教ヘテ下サイ
Скажите пожалуйста, гдѣ Вы были вчера вечеромъ.?	昨晚貴方ハ何處ニ居ラレマシタカ.何卒教ヘテ下サイ
Вчера вечеромъ я былъ дома.	(男性) 昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Вчера вечеромъ я была дома.	(女性) 昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Скажите пожалуйста, дома ли Вы были вчера вечеромъ.?	昨晚貴方ハ家ニ居ラレマシタカ.何卒教ヘテ下サイ
Да, вчера вечеромъ я былъ дома.	(男性) ハイ.昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Да, вчера вечеромъ я была дома.	(女性) ハイ.昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Скажите пожалуйста, дома ли былъ вчера вечеромъ Вашъ братъ.?	昨晚貴方ノ兄弟ハ家ニ居ラレマシタカ.何卒教ヘテ下サイ
Вашъ. 貴方ノ何々ハ　Братъ. 兄弟	Сестра. 姉妹
Да, мой братъ вчера вечеромъ былъ дома.	ハイ.私ノ兄弟ハ家ニ居リマシタ
Скажите пожалуйста, дома ли была вчера вечеромъ Ваша сестра.?	貴方ノ姉妹ハ昨晚御在宅デシタカ何卒教ヘテ下サイ

滿洲日報 地方版

奉天

立てつゞけに 二軒を襲ふ
七人組の支那人強盗
奉天鐵西末廣町の騷ぎ

三日午前一時といふ眞夜中奉天鐵西末廣町二同興公司事メリケン粉商谷彩白(四七)同榮豐煤業公司事石炭商張瑞鄉(六七)方にブローニング拳銃及び支那刀を所持せる五名組の支那刀強盗押入り家人を脅迫の上谷方より黒セル馬掛兒ほか廿一點價格四百廿元、金票三百六十五圓五十錢、奉票千五十三元を強奪し更に隣家張瑞鄉方に侵入して金票六十九圓、奉票一千二百三十六元を強奪し逃走した、急報により奉天署では直に非常線を張り犯人嚴探中であるが屆出が三時間も遲れてゐたので未だ逮捕に至らぬ

七人組の兇賊
逮捕の人々表彰さる

千代田通りで
轢死體發見

……行人が發見しその筋に屆け出たが三日夜降雨の際該支那人を轢き倒してそのまゝ逃走したものらしく被害者の身元その他は一切不明

自働電話
屋内取付終る
コレから聽取の練習

奉天郵便局における自働電話機屋内取付工事は去る四月十五日より開始され少くとも卅日間の工程を費すものと豫定されてゐたが、十七日間を以て五月一日全市加入者の電話機取付を無事完了した、局側では更に第二段の處置として試驗班を加入者宅に派遣し機械線路の支障有無を點檢し同時に機械取扱の方法を加入者に教示し呼出、話し中音などの實際音色を聽取練習せしめる手筈であると

町の便り

奉天郵便局では最近郵便物及び電報配達の増加に伴ひ配達夫増加の必要に迫られ試驗の上採用することゝなつたが希望者は履歴書及び保證書を携へ同局郵便課へ申出られたいと猶年齡は廿歲以上四十歲迄とし小學卒業以上の學歷ある……

……しに奉瀋陽館に投宿四日は撫順の視察を爲し午後七時から同縣人の懇談會に臨席六、七兩日公會堂に於て展示會を開催、八日各商店訪問見本蒐集のうへ九日第一班は安奉線にて京城へ、第二班は營口經由天津へ赴く豫定であると

◇

豫て驛前に新築中であつた瀋陽驛派出所も竣工したので四日移轉と共に開所

◇

市内江の島町二一の士師直藏氏は今回春日公園に十六馬力のモーターを有する鐵柱を設けそれに廻る飛行機をつけて一般希望者に對し一回二十錢で遊戲に使用する事を出願に及び目下當局では考究中であるが、僅か二十錢で落ちる心配の無い飛行機故夏季の散策時には大評判と成る事であらう

人事

▲神櫻滿鐵理事 三日蘇家屯乘換へ歸連
▲保々滿鐵地方部長 三日朝來奉
▲中西同地方課長 同上
▲水谷關東廳地方課長 同上
▲呂榮寰氏 三日歸任
▲張景惠氏 同上
▲ドビリ氏(駐日佛國大使) 八日安奉線にて來奉同日北行西比利亞經由歸國の筈
▲ジユルバー氏(大連駐在勞農領事)二日過奉哈爾賓へ
▲三島奉天守備隊長 二日歸奉
▲陸軍大學專攻科生一行十五名二日内地より來奉
▲日本士官學校支那留學生一行五名二日夜大連へ

安東

安東産の紙を 天覽に供す
大阪行幸に際して 謹製の準備に着手

……輸出品の實物を天覽に供すべく各方面に亘り精査銓衡中の所、その内株式會社大同洋紙店の販賣取扱に係る鴨綠江製紙會社の製品も天覽に供する事に決定された、大同洋紙店から同製紙會社へ入電があつたので六道溝の同工場では一代の榮譽とし、一日來工場の清潔掃除を行ひ、工場員は中島事務を初め一同齋戒沐浴の上之が精進謹製の準備中である、供天覽の紙類は十種で各種百枚宛の由である から同工場が目下製造しつゝある有光紙、色有光紙、燐寸用紙、純白ロール紙、宣紙、毛邊紙、燒紙中より十種を

協力
して特に重要な對支……

謹製
さるゝことゝなるべく、尚天覽に以上の製品全部は前記大同洋紙店の一手販賣で同店の大連、天津、上海、香港支店で全部支那人に向け販賣せられて居るもので ある

安東滿倶 對三菱戰
今五日擧行

更新せる安東滿倶の腕だめしとも……安東軍に取つては多年敗戰の憂目を負はされてゐる强敵である、昨年の戰績を見るも第一回戰に十四A對七、第二回戰に四對一を以て取れてゐる、安東軍には忘るゝ事の出來ぬ仇敵だ、本年こそ是非勝たねばならぬ試合であり、監督、主將始め意氣軒昂としてこれを擊破せんとしてゐるから此の試合こそ安義兩市の好球家連を唸らせる事であらう、同軍の來安は四日夜で五日午後二時から驛前球場に於て試合する事となつてゐる

安東一周 マラソン
十二日擧行

安東陸上競技會の皮切り安東陸上競技部主催の安東一周マラソン(六千米突、約四哩)は來る十二日午前十時から擧行される、順路は六道溝競技場を發し從濟察前に出で鎭江橋を渡り西に折れ院長社宅前を下つて會場に入り決勝點に達するのである、參加資格は日本人(内地人、鮮人)で參加者には記念品が贈呈される

鐵嶺

赤ン坊の審査會 來る十二日開催
優秀なるものは表彰

鐵嶺滿鐵社會係が昨年來の計畫事業であつた赤ちやんの審査會は昨年五月に擧行する筈であつたところ猩紅熱の流行で遂に無期延期となつてゐたが今年は是非開催したいといふので鈴木主事が主となり助産婦會の援助を得 來る十二日に開催といふ運びになつた審査會の方法は 昭和二年十月一日より昭和四年三月末日までに出生したる一年半以內の赤ちやんを審査し發育完全な赤ちやんには賞を贈り優秀な者には褒狀を贈つて表彰する、尙當日出場の赤ちやん全部一人々々に寫眞を寫し審査表を附して洩れなく贈る筈である 此の計畫は今回始めての事とて果して豫期通の成績を得るや否やは疑問で一に子を持つ親達の理解と援助が第一といふので主催者から

親達
に趣意書と審査出席の申込書を送る筈であるが右趣意書を受けた親達は愛兒の爲め將又一般嬰兒の發育參考に貢獻するといふ大きい心を以て多數出席されたいと、出席の申込期日は來る九日まで審査會は十二日午前十時より小學校講堂に於て開催と

車賃が 安くなる
改定料金實施

奉票の暴落によつて最近鐵嶺市內に於ける洋車夫は全く金票を本位とし而も僅かの距離にも十錢以下を受取らず我儘な振舞が多いので既報の如く鐵嶺警察署では詳細な調査と洋車夫の生活狀態等をも研究の結果最も適當なる

賃銀
を定め新規定の料金を實施せしむべく支那側に交渉したが支那側でも既に考慮してゐた際とて卽時承諾、日本側提示の新規賃銀を基礎として改定料金を定め一般に勵行すべく布告したがそれによると既報の如く一圓二錢五厘(金票及大洋建)とし鐵嶺驛から龍首山麓まで從來は少くも一圓以下では容易に行けなかつたが新規賃銀では片道ならば三十錢往復五十錢三十分以内の客待は無料とされてある雨天夜間其他道路難行の場合は五割增、馬車は三人乘まで洋車の倍額四人乘は三分の一增五人乘は三分の二增と定められてある、若之が

嚴格
に實施されるとなれば一般の利益とするところは大きいものである、從來は兎もすると乘客の方から規定の料金を破壞して行くやうな傾向があつたが今後は決して洋車夫の暴利に乘ぜられず新規の料金によつて支拂ふやう勵行すれば自然に彼等の暴利が防ぐ事が出來やう

徵兵檢査 六日施行
奉天に於て

鐵嶺在住徵兵適齡者に對する檢査は來る六日午前七時より奉天第一小學校に於て施行されるにつき鐵嶺兵事係は五日午後三時發列車にて在鐵壯丁全部を纏めて引率赴奉する豫定であるが在鐵壯丁は成るべく兵事係と行動を共にするが總てに便利である

新臺子の民會 總會

新臺子居留民會では去る一日午後二時より根上民會長宅に於て總會を開催協議の結果從來正副民會長の受けてゐた報酬を全廢し其代り月給三十圓の專任書記を置き總てこの事務を掌らしめ、又評議員は日支八名を定員としてゐたが二名を增して十名とする事、尙同地分遣の守備隊兵を慰安する爲め民會でラジオ一基を購入し守備隊へ寄附する事等を可決した

吉林

輸入組合總會

吉林輸入組合では五月……所樓上で定時總……につき協議した
一、定款第二十……
及決算の件
二、定款十八條……件
三、昭和四年度……る件

省城學生平穩

……支那人で所謂國……月三日を中心と……威運動」を起さ……樣であつたが宮……に決行するに至……

吉林縣改稱

……縣改め永吉縣は……蟲に委員會に於……を改變し縣公署……を縣長と稱することゝなつたが同……ると

哈爾賓

洋畫展覽會

……協會は主として在哈邦……チャーから成り現在會……を有し創立以來既に二……ゐて漸次權威ある美術……んとしてゐる、現在で……うなものはないが土地……を指導して行く中心人……て當地を經由して赴歐……本へ歸朝する有名な畫……とらへて短時日ではあ……機會をつくつてゐるの……上の跡がある、尙同協……五月五六七の基督復活……利用し民會公會堂で……覽會を開くことになつ……品洋畫は人物、靜物な……て全部で五十餘點であ……

開原

日本軍招待宴

鐵嶺縣知事黄世芳氏は來る十二日午後〇時龍首山に於て新駐劄の日本軍隊將校を招待懇親の宴を張ると

松井師團長

松井第十六師團長は駐劄任務の一段落と共に管內各地駐屯の軍隊を巡視し地方有力者と懇談すべく既報の日程によつて巡視しつゝあるが鐵嶺には來る八日午後零時二十一分着急行列車にて來鐵し同夜六時より南兵營將校集會所に在鐵有力者を招待懇談松花ホテルに一泊九日午後零時半の急行にて南下すると

小倉課長來鐵

滿鐵社會課長小倉鐵二氏は今回沿線各地に於ける本年度事業豫算査定と視察の途に上り來る十三日夜大連を出發し當地に直行十四日朝來鐵して十六日まで滯在すると

司法會議出席

關東廳にては來る十、十一の二日間に亘り旅順に於て全滿司法會議を開催する由にて鐵嶺警察署から は高瀨檢事々務取扱及宇野司法主任が出席と決定したが領事館から木村書記生が出席するであらう

今日の案內(五日)

◇全鐵嶺市民野遊會 午前十一時より龍首山に於て擧行會費五十錢梅擬店には壽司辨當關東煮汁粉うどん等あり私設賣店も澤山設けられる筈、若し雨天の際は公會堂に懇親會を催ふす

青年團の役員

開原青年團にては須賀副團長今回大阪に轉勤の爲め辭任につき役員會に於て左の如く推薦した
副團長大瀬戶權次郎、庶務部長溝淵幸平、幹事新任常富新三

正金支店異動

正金銀行開原支店次席二宮謙氏及び田中八十一氏は今回東京頭取席勤務に須賀勝知氏は大阪支店に轉勤する事になつた

八寶屯に强盗

二日午前十一時頃當地を距る西方二邦里の開原縣八寶屯に於てモーゼル拳銃を所持し何れも灰色軍服を着し白馬に跨がれる三名連れの强盜現はれ同所通行中の客馬車に停止を命じ乘車中の昌圖縣通江口居住黄某(四〇)同宋某(四〇)同劉某(四〇)を脅迫し所持し居たる奉票七百四十餘元及狐狸馬褂兒一枚を强奪し東方開原城內方面へ逃走した、當時現場附近畑地に耕作中の支那人これを目擊し八寶屯保甲團に屆出た

各種納金組合

六日午後一時から民政署內警察講堂に於て各種納金組合が逐年健全な發達を遂げ昭和三年度には納金額五萬六千九百餘圓、延人員一萬二千五百餘人、獎勵交付金二百六十四圓に達したことは前年に比し頗る好成績であるから、交付金授與に際し功勞者を表彰すると これは一般納稅義務の精神啓發に資するためである

輪組傳票擴張
民政署側との 諒解成る

旅順輸入組合の傳票使用範圍の擴張に代表委員として推薦を受けた宮竹、富田、山縣の三氏は三日午前十一時民政署に城崎商工主任を訪問し藤原署長と面會し民政署購買組合員に輪組の傳票を使用されることを交渉の承諾を求めたが、輪組側では各商店から割引度合の明細書を購買組合員に一嘗提示し其れによつて傳票を使用すること に話が纏まつた、尙購買組合に小額手數料を支拂ひ且つ商品を出來るだけ割引して賣ることに輪組聯合組合では努める方針である

旅順

司法會議出席

回春堂醫院移轉

李謙求氏の經營する敷島町三丁目回春堂醫院は耳鼻咽喉科專門であり赤十字社支部、朝鮮總督府の囑託醫院として在鐵日鮮人間に信用を得てゐるが從來の場所は邊狹に過ぎる爲め今回大手町 柏木洋行……

大きな火事には サイレンを鳴らす
警察の火災信號規定

ジヤンと鳴る半鐘は昔のこと今の火災は近代文明のモータサイレンが合圖で消防組が活動する、旅順警察署では其の合圖に必要な信號の規程と消防組の服務細則を作つて關東廳保安課に提出したが、其規程は五條から成つてゐる
第一條 消防組信號は別に定めたるもの丶外本規程による
第二條 水火災又は演習召集の信號は左の區別に從ひ警鐘又はサイレンを用ふ、但し山火其他の理由に依り信號の必要なき場合は此の限にあらず(イ)管內各官公衙學校、會社、病院、劇場其他著名なる建物火災の場合にして比較的大火の際は白玉山中腹に設置しある報時用モータサイレンを以て左の信號を爲す、一一長聲二回(一回は一分間で回の間は十秒間を置く(ロ)警鐘の場合は連續亂打す、管內(村落を除く)普通火災の場合三點打管外及管內村落火災の場合二點打、水災の場合四點打、鎭火の場合、大水火の時に限り斑點打
第三條 演習召集の場合一點打 演習又は水火災、現場に於ける作業上の信號は左の區分により警笛を使用す(イ)乘車、放水及作業始め警笛長聲一回、(ロ)停水放水、作業止め二回、(ハ)水管解け、作業終り集れ三回、非常召集、應援召集、進め短聲一回、放水備方始め作業着手準備短聲三回
第四條 手旗及手による信號は左の區別に依り之れを行ふ 乘車、放水、作業始め右手垂直に頭上に延ばす、停れ放水、作業止れ兩手を垂直に頭上に延ばす 水管解け作業終り右手を頭上にて左右に振る、非常召集、應援召集、兩手を頭上に上げ前方へ振る
第五條 信號を受けたるものは直ちに之に應答し他の者に遞傳速に其動作を執るものとす
服務細則は消防組規則の外に消防方が精神的に活動すべき性質のものである點を列記してゐる

四年生を中心に 幼年團を組織す
少年團協議會で決る

二日午後三時から旅順民政署樓上に於て少年團に關する協議會があり藤原民政署團長、高橋第一尋常小學校長の副團長、土方幹事其の他指導員廿七名列席し昭和四年度少年團の收支豫算、卽ち收入の部に於て昨年に比し百四十二圓增の七百四十二圓、支出中事業費として六百六十六圓を計上し少年團の備品キヤムプ、ジヤンボリー購入費其他を可決、次で一ケ年の合同行事に對する入團式白玉山參拜、合同キヤンプ、乃木祭、兎狩、義士祭、創立記念式、模擬戰等につき執務
(一)毎月一回指導者會議を開き翌月の訓練打合、各隊に於いては毎週一回以上訓練の件
(二)進級試驗受驗獎勵
(三)技能を受けるやう獎勵
等を決議し六時散會したが、少年團では本年度から小學四學年生を中心として幼年團を組織することに決定した、因に少年團の入團式は五月末擧行の豫定であると

黃金臺

保安內勤巡查大石敏雄氏は桑村司法主任、枝元飜譯生夫妻の媒妁で秋月彌太郎氏の三女登良子孃と三日結婚式を擧げ六時から署員關係者を招き偕行社で披露宴あり、新婦は久しく高等警察部員として警察に關係のあつた才媛である

◇—◇

行商人組合理事に五十嵐榮松、組合長李成喜、副組合長李洪泰、評議員劉洪山、裴世義、竇文福、王瑞懷の諸氏が改選就任した

◇—◇

竹森醫院の令息關太郎(五)さんは急性感冒で櫻の花の散る日夭折、二日葬儀があつた

◇—◇

昭和園食堂の開業を土屋町野口淸氏が卅願、うどん、そば八錢

◇—◇

花日頃に空巢の御用では關東廳殖產課山中商工主任の吉野町自宅で二日正午から一時までに玄關の置時計が盜難紛失した

◇—◇

敦賀町七番地越智商店では雨覆一枚を二日午後五時頃自宅から聯隊への途中遺失した

◇—◇

久しく病氣靜養中であつた三浦外事課長は卅日から出廳し一日は大連滿鐵本社に至り二日から平常通

撫順

雪崩れ込む 炭の都視察團

撫順目ざして雪崩込む六日以後の視察團は次の如し
△六日 大阪女子師範學校生百二十五名、陸軍士官學校生二百五十名、長野縣視察團十名
△九日 大連大正小學校生百四十一名、朝鮮龍山中學校生百三十名
△十日 熊岳城小學生百六十五名、廣島縣福山師範生四十二名
△十一日 陸軍大學戰蹟視察團六十六名、豐橋市立商業學校生百〇四名、福岡縣朝倉中學生百二十五名、開城商業學校生徒二十四名、日本大阪探勝旅行俱樂部三百名
△十二日 新義州公立中學生三十三名、元山公立商業生三十二名
△十三日 たび會社見學團四十二名、宮崎縣都城商業學生三十九名、愛媛師範學校生徒百〇四名
△十四日 大連大廣場小學校生百名、廣島師範生七十六名
△十五日 貔子窩普通學堂敎員十名
△十六日 日本旅行會主催滿鮮視察團三百名、大連朝日小學校百五十名
△十七日 大連大廣場小學生百名、大田公立中學生百二十名、大連南山麓小學生八十一名、大分縣竹田中學生七十名
△十九日 名古屋中部旅行會七十名
△二十日 熊本縣熊本中學生百〇八名
△七日 香川縣師範學校生八十四名
△八日 徳島商業生九十名、京城公立中學校生百八十名、大邱公立學生六十八名旅順第一小學生百〇三名、熊本縣玉名中學生百名京城第一公立商業普通學校百二十名

反射鏡

▲消防とは火を消すものと考へた頭に水災の消防はピンと頭に來ない▲旅順は海岸を控へてゐるから水の消防も必要だ▲だから警察では水火災の場合云々との消防規程ができた▲久保田金平老の乃木將軍崇拜家であることは周知のこと▲驛長時代の舊屋で將軍出陣と二兒陣沒の光景を講話▲座にあつた飄亭の駒吉、お千代相等がサメザメと泣く呑氣ものゝニコボンで通つてゐる飄太がシクリ、シクリ鼻をつまらした▲聞き了つた彼女たち「マアホントに泣かされましたワ」と口の惡いことにかけて妙を得た宮竹市議が「藝者の淚は安いからネ」と▲近頃トント噂に上らない梅丸褄「梅は枯る櫻は散る、世の中に何とて松はつれなからん」と嘆じたかどうか松實のつらさでもあるまいとはシヤレにしてはチト怪しい

苦力着撫數
四月中に於る

今は敗殘のうきめを見て遠く日本內地に亡命した張宗昌氏の旗揚以來山東の戰禍を避けて故山に鋤を捨て撫順さして渡來した四月中苦力數は八千二百三十名であつた內二割は炭礦に止まり大部分は撫順背後地の中國人經營の水田に働くべく落のびた五月苦力渡來者は今や危機を傳へられる蔣、馮間の破裂せざる限り減少の見込み

全撫順市民 拳銃射擊會
十九日に擧行

撫順在鄕軍人分會では來る十九日永安臺第二球場でオール撫順市民拳銃射擊大會を擧行するが當日の出場者は約五百名の見込にて入賞者には各賞品を授與する由

實業協會評議員會

四日午後一時より實業協會樓上に於て同協會評議員會が開かれ、昭和三年度收支決算報告及び四年度の收支豫算案の兩件その他を附議し午後四時散會した

撫順輸入 組合總會

撫順輸入組合本年度第一回總會は三日午後一時半より實業協會樓上に於て開催、本組合は昭和三年四月二十六日當初組合員七十六名一千百四十四口十分の一拂込にて設立されたが各組合員の圓滑なる協調の爲頗る順調に進み三年度三月末加入口數千六百四十八口の拂込金額七萬八千六百二十六圓にして三年度の

總益金
一萬一千六百四十六圓五十二錢と言ふ素晴らしい好成績を示した、中原理事より右に關する詳細なる報告ありたる後從來同組合の適たる組合貸付金の……

養鷄熱昂まる
炭礦農林課が力瘤

最近撫順炭礦の一般社員は各住宅周圍に比較的廣き空地を所有するので是を利用し養鷄熱が頗る旺である、一方一般市民農家等も各……その副業として養鷄業をやるものが多くなつたが同業の成功と否とは一に鷄種の如何になるので炭礦農林課では此度千葉縣茂原養鷄場より特別優良種卵を取寄せ一般の便宜を計ると共に家庭養鷄業の革正を計る事となつた

討議の
上滿場一致可決

……決濟不充分なる結果他組合員に累を及ぼす弊を絕無にするため本年度よりは約手期日五日前を以て特約期日と定め各組合員は同日迄に必ず決濟をなすべき事を

し、六月二日の本組合開業の第一記念日より是を實施する事に決定次に監事二名評議員十名の改選に移り何れも重任と決定した、なほ開業記念日には實業協會樓上にて主客三百名の大々的祝賀會を開き而して開業記念大賣出しは二十七八日に行ふ事となり細則は石原外十四名の委員に附託尙第一回廉賣奉仕デーを斷行する事とし當日は特定の場所にて組合員の賞品を持寄つてやる事とし詳細は是も前記の委員附託となし同四時半散會

電話線を竊取

三日午前二時四十分奉撫電線第三發電所と大官屯驛の中間電柱二八三號及二八四號の電柱によじ登り電話銅線八番線四十二米突、四條同十番線二條を竊取したる四人組の電線泥棒があつたが犯人不明

撫順驛昇降客

四月中の撫順驛降客は三萬二千九百二十八人に對し乘客二萬四千五百二十七人で降客の方が約八千人多數である、因に乘車賃は四萬七百十四圓九錢である

山階宮御通過

陸軍士官學校在學中の山階宮……職員二十名生徒二百三十名……跡視察の爲め三日金州より……七時十五分列車で鞍山驛を……遼陽に向はせられた

藤根滿鐵理事

滿鐵社員鐵道從業員並に各……問の爲め沿線各地巡視中の……長代理藤根理事は六日遼陽……前十時發列車で立山に下車……採炭所大孤山を訪問し午後……十六分着列車で湯崗子一泊……口、大石橋、瓦房店の慰問……歸連する豫定である

司法會議出席

……奉天領事館內に於て十日十……日に亘り關東州外司法會議……するので鞍山警察署では……主任一名出席する豫定で……

鞍山

現金廉賣の 成績良好

鞍山輸入組合第四回現金廉賣デーは既報の如く四月二十七、八の兩日加盟店四十五店を以て實行されたが總賣上高七千二百九圓にして前月に比し二千四百八十餘圓の增加を示し一店當り賣上最高八百六十四圓で一店平均格は前月に比し五十五圓餘の加算を示したが掛賣高は前月に比し一歩を減じ現金賣上高は前月に比し一歩の增加をました、以上の成績……つて見るに本月は總賣上高……に比し三割四步强の增加……不拘掛賣率が低下して現……增率を示したることは現金……氣運が高潮しつゝあること……證する次第にて大ひに喜ば……現象である

滿鮮視察團

東海道線草津驛主催日本旅……女二百五十名の一行は滿鮮……察のため二十日午前八時二……列車で來鞍製鐵所見學の上……に向ふ豫定であると

湯崗子娘々廟祭

湯崗子娘々廟祭は二十二日より向……に亘り例祭を行ひ本年は支……及溫泉會社の寄附を得たの……及其他餘興を催し盛大に行……

井上氏個人展

……畫界の權威者小川淸夏氏の……ケ年間師事を受けし新人畫……豐仙氏は滿鮮各地行脚の……初旬來滿安奉線及撫順奉天……で多大の講評を受けた、井……二日來鞍近江屋ホテルに……週間の豫定にて仙境千山を……山の上個人展覽會を催す……毫希望者は奉日支局及近江……ルまで申込ありたしと

横尾氏息女

鞍山……尾兼藏氏の息女典子は病……一日午後五時死亡したので……後三時三十分より自宅に於……なる葬儀を營んだ

大連將棋聯盟特選
滿日五人拔戰

(福村君二回勝三回目)
(三ノ四) 平手先番 ▲二段福村義一 △二段泉宮晉吉

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂	金	馬	玉	銀	桂	飛	香
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△泉宮持駒 ▲福村持駒なし

(盤面以下の手順)
▲八八王 △四四步打 ▲同步 △同飛 ▲七八金 △三四銀 ▲二四步 △同步 ▲同飛 △二三步 ▲二八飛 △四二飛 ▲二四步打 △二二飛 ▲二三步なる △同銀

對局者の實感

(泉宮君曰く)
三四銀と上つたのは餘りに自分の勝手な手でした。三五……銀、同馬、四九飛成、……同金と指す考へで上がれ……が敵から二四步と突つか……てゐると自分の三四銀が……馬鹿々々しい手段で驚……た。次ぎに四二飛と引……二二步と打たれる手を……のです。一旦惡るい手……後は何だか面白い手段も……せんでした。

(福村君曰く)
二三步成の時、同銀は……た。同飛、同步、同銀……二八飛打、二一飛成、……で自分の方に九筋から……れる手があるから、危……たが同銀と取られたの……した。

觀戰雜記 三段 宮本……

泉宮君が敵入八王の時……打つたのは矢張り四二……て攻勢をとるのが、敵……ろが締つて居ないだけ……した。尙感想の如く、……恐らく誤算でせう。凡て……敵飛車が二筋に居る時は……好條件がない限り、此の……けないものです。其れ……く指されたのは平素の……手にも似合はしから……す。

滿日婦人週報

そろ〳〵蠅が出た
驅除は夏が來ぬうちに
先づ塵芥箱、汚い場所に石油乳劑
恐しいその繁殖力

晩春から夏一ぱいわれ〳〵の最も困らされるのは蠅の跋扈です、或は傳染病の媒介者となり、或は快い晝寝の邪魔をするちつぽけなものながら驚くべき繁殖力を持つてゐる爲にいくら殺しても〳〵盡きる事がありません、さてその蠅はどんな繁殖力を持つてゐるか茲に家蠅の發生順序から繁殖の狀態をも調べると次のやうな

旺盛な 殖え方をするのです、すなはち先づ發生の狀態を見ると羽化した一羽の家蠅は二、三月經つて交尾を初める、そして雌は一回に凡そ百二、三十個の卵を産むのです、處でその卵は半月を過ぎると幼蟲となり、此の幼蟲の生活が四日間にして蛹になる、蛹は凡そ三日半にして成蟲となる此のやうに發生も迅速でありますが繁殖狀態はその數に於て驚くべきものがあります、ヘリック氏の統計によると、第一代に一、第二代には百、第三代には五千、八代目になると一萬八千七百五十億といふ數に上ります、つまり一羽の蠅から十一日目には百、廿二日目には五千といふ數に殖える事になります、斯やうに繁殖力の强いものですから、蠅が殖えてからはなか〳〵その

撲滅を 期し難いのです そこでなるべく幼蟲のうちに殺してしまふがよいのであります、卽ち塵埃箱その他汚れやすい場所には石油乳劑を撒布して置くがよろしい、それは夏が來ぬうちに數回行ふ事が必要です。

家庭に望ましい學校お辨當
◇榮養主義を第一に

◇…學校も初まつてそろ〳〵お辨當の用意をしなければならなくなりました。從來子供のお辨當と云へば唯空腹を凌ぎさへすればそれでよいと云ふやうな榮養上の點を殆ど顧みられないやうな傾きがありました。

◇…發育盛りの子供のために又延いては第二の國民として將來國家の中堅ともなるべき子供をして健全に育て上げなければならぬ事は一家の主婦として重大な任務であります。身心の鍛錬と相俟つてその原動力とも云ふべき毎食の榮養上に就ては充分の心掛けが必要であります。殊に閑却され易い子供のお辨當に就ては手輕なほんの間に合せ主義は大に改善されなければいけません。

◇…左にその十則を擧げて主婦の御參考に供します。

一、カロリーを充分に
二、蛋白質を裕かに
三、無機質不足なく
四、すべてのビタミン事足るやう
五、それには米は七分搗
六、肉や卵、魚、キナコ、蔬菜、梅干、胡麻鹽等適宜に品々取合せ
七、にほいの高きものは避け
八、煮たものよりは燒いたもの、汁氣生物を付けて
九、容器は洗つて乾かして
十、飯も副食物も冷めてから

（榮養研究展調）

早や夏の裝ひ
市内洋雜貨店のショーウインドから

毛織物の火熨斗
傷めぬ掛け方

◇…毛織物に火熨斗をかけて台なしにした例がよくある、これはその方法を誤つた結果なのである、元來火熨斗やアイロンは皺出し或は皺伸ばしに用ひるものであるがその目的を達する爲には乾燥してゐない布、卽ち半乾きの時に於いてこそ効果がある。

◇…それで毛織物にアイロンをかける時には生乾きの布の上に乾いた布を敷き、遲速なく平均に機械にかけるのが理想的である。絶對に避けなければならぬのは乾燥してゐるものでも半乾きのものでも直接アイロンや火熨斗をかける事である。そうしては地色か褪せたり更にひどいのは焦がしてしまふ事がある。

◇…つまり毛織物に火熨斗をかけて失敗したのは右の注意をしなかつた場合に起るのである。又裁ち切る前に普通地火熨斗と稱して二重にして兩方共に輕い火熨斗或はアイロンをかける事がある、セルに人絹を織まぜたものなどに於ては之れは避けるが良い。アイロンをかけて却て見場を惡くしやすいからである。

◇…又毛織物は古くなるに從つて地質が固くなる場合がある。斯やうな時には直に適當な方法で洗濯して火熨斗かアイロンを使用すると新しい時のやうになるものである。

コーヒーでも暴飲すると有害
お酒の中毒よりひどい

コーヒー飲用は全世界に擴がつて年々其の需要は增加し、我國に於ても毎年其の消費額に多くなつて來て居る、此のコーヒー飲用に就いては古くから各國の醫學界に問題にされ、非常な興味を持つて議論され、コーヒー飲用より受ける中毒はアルコール

飲用 より起るそれより以上の害あるものとして取扱はれて居る、アラビヤ地方に於ては宗教儀式の時に僧侶などはコーヒーを飲む事を昔から習慣としてそれに依つて神經機能を刺戟し疲勞を回復させ徹夜して神に使へるに忠實であると信じて居たのである、神經機能を刺戟するのはその中に含有するカフエインの作用であつて生コーヒー實の中には各〇、九%から一、四%又時により〇、八三%乃至三、五%含まれて居る、此のカフエインは白色透明な無臭無味のもので、興奮劑として醫藥に用ひられてゐる、適度のコーヒーを飲用する事は活動力を

增加 し疲勞回復及消化を助け別段心臟又は神經等へ害は與へないが只暴飲すると神經を興奮し煩悶させる虞があるから度を越さない範圍に於て飲用されねばならぬ

是非必要な體溫の知識
年齡體力に依つて違ふ

平溫といふ事はその限定が却々六ヶ敷く例へば平常の最高溫が三十六度二分位しか無い虛弱な老人が二、三日も續いて三十七度の體溫があつたとすれば所謂平溫內とは云へ大に考へなければならない、然し體溫は人の個性によつて各人皆平溫を異にするのであつて極大體から云へば多血豐滿な人は貧血羸弱な人よりも一般に高い、男女の性に差別は殆どない、日本で國境の男女を同時に檢溫して見ると平均男性の方が唯一分弱高いとされてゐる、年齡關係では尙著しく平溫が異るもので大體次の樣である

嬰兒—三十七度二、三分—三十七度六、七分、哺乳兒—三十七—三十七度五六分、幼兒—三十七度二—三分、學齡兒童—三十六度五、六分—三十七度、十五歲以上二十歲—三十六度三四分—三十七度、普通大人—三十六度二、三分—七、八分

尙六十歲以上の老人はこれより一般に低い樣である、これは多くは午前中の計測である、元來晝間は勤勞消化呼吸等の諸動作の爲に體溫が高く夜間は睡眠に依つて體中の諸官能が沈靜する爲にそれ故體溫が下降する

母の注意すべき生乳兒の排泄物
身體の健康不健康は排泄物に依つて判る

上流 社會の家庭の婦人に多くあり勝ちな事であるが、我が子に對する授乳を厭ふたり、排泄物が穢ない等と我が子を思ふ愛情の念の乏しい母親がある。時鳥は卵を生み放しにしては巢も溫めないで他の小鳥に己の卵を育てゝ貰ふが、時代の變遷とは云ひながら近來著しく時鳥に似た母親の多くなつた事は嘆かはしい事である

初生 兒の小便は生れたては奇妙に黄色か赤色を帶びて居るが、これは尿酸鹽と云ふものを多量に含んで居るためで決して心配は要らない。一日に何回となく小便をするが追々に色は無色透明の清い水の如くになるのが普通で健康狀態の場合であるが、若し小便に混血があるとか、或は眞白な米の磨ぎ汁の樣な尿が出たら病氣の證據であるから注意せねばならない、大便では何處の地方でも俗にカニバ、といふやうにチョコレートに似た眞黒なネバ〳〵したものをするとがあるが之は母親の胎內から持越したもので、母體中で少し宛飲み込んだ羊水、上皮細胞、臍毛、膽汁成分等混合したものである、カニバゞが濟んでからでも時々黑い便が出る場合は腸の內部から出血した血液のため便が黑色に染まつてゐる事があるので大いに注意すべきである

大便 は一日に一、二回から三四回位迄が普通で黄色な粥の如き狀態であるが、靑か綠のやうな色澤を帶びてゐたら異狀を來したものと見做してよい。但し牛乳や粉ミルクを飲む時は靑色便になり易いので、母乳の場合の靑色便は胃か腸に故障のあるものである普通は粥のやうな便であるが、それにも程度があつてあまり水ばかりの便は健康便とは云ほれない。殊に便の中にツブ〳〵の固形物が混じてゐたり又妙にネバ〳〵したり粘液が多かつたり、或は白色で固い合は固いボロ〳〵の便であつたりした場合には不可ない、健康體の場合は殆ど無臭で少し甘酸い香を伴ふ位である。尙二、三回位便秘があつても差支へはないので、それを敏感な小兒に無暗と藥品とか灌腸をするなどは大禁物である

お茶のはなし
（一〇）　速水宗泉

道具

茶の湯に必要なるもの大略左に

風爐、釜、敷瓦、釜敷、火箸、五德、鐶、炭斗、灰器、灰匙、香合、羽箒、ハンダ、底取、水指、水次、茶碗、茶入、茶杓、茶巾、袱紗、柄杓、蓋置、建水、風爐先、鑵子、自在、菓子器、箸、軸、花器、爐椽、爐檀、懷石には膳、碗、皿、鉢、飯器、湯筒、酒器、酒呑、八寸、露地草履、同下駄、笠等

爐は五月より十月迄、風爐は十一月より四月迄

棚物

丸卓、桑小卓、二重棚、三重棚、江岸棚、四方棚、糸卷棚、紹鷗棚、高麗卓、高麗臺子、旅簞笥及臺子、竹臺子、眞臺子、道幸袋棚、大板、長板等

右棚物は四疊以上の廣間に限り使用するものであります

點前

平點前（薄茶點前、濃茶點前、炭手前）

以下相傳もの

習事（軸飾、臺飾、茶碗飾、茶入飾、茶釜飾、茶杓飾、香飾、長緒茶入扱、仕組點、組合點、盆香合、花所望、炭所望、薫茶碗扱）

茶通箱扱、唐物茶入扱、臺天目點、盆點、亂飾、皆傳外に七事式、且座、花月、數茶、一二三、茶カブキ、花寄、廻り花、廻り炭の七事式は表千家の如心齋と裏千家の又玄齋と定められたるものでありまして裏千家十一代玄々齋が仙遊と雪月花の二式を創意せられました依て他流には無いはずであります

右は大體點前の順序でありまして茶室、棚物、風爐、釜、茶入、茶碗、盤置、水指、建水、菓子器等其の種類に應じ扱ひ方を異にし殊に風爐は勿論男女に於ても其の點前を異にします。

美の母詩の母
—（婦人使命を語る）—
詩聖タゴール翁談
（上）

○

婦人の生活はその根本に於て生命の息吹を呼吸するものである。更に婦人は美の母であり、詩の母である。母はものみなに生命を與へ。生命を保つものであるから婦人は又民族の美と愛と詩との維持者なのである。

○

動物界に於いては女性に對しては特別な身體的美が與へられてゐる。けれども人間の偉大な點はより高い生命の泉が靈に附與され、愛の泉がハートに涌き流れる處にある。啻に生命だけでなく、そこからは精神の偉大な創造的天才が出るのである。

○

婦人は無限の高い靈的美を與へる力を持つものである。美は決して表面的のものではない。こゝに一つ知つてもらひたい事がある。

○

それは男子は國民生活の忙しさに追はれて他の力强い國と國際競爭を營み機械的の仕事や筋肉の强さを以て力から力へと鬪ふものである。彼等の社會の完成の理想は英雄主義である。けれども眞の英雄主義は「完全の理想」から來るのである。眞に行爲を完成せしめる樣な理想と思想の力は犧牲の精神から來るのである。生産品や商品よりもより高く人間の精神を重んずる時にのみ完成されるものである

○

婦人の神聖なる使命はその偉大な犧牲の精神に根ざしてゐる

○

民族の人生を生き甲斐あらしめよ！男性の物質を追ふ心は眞の人生の生き甲斐を傷けるものである。生命の詩を破壞するものである。そして終りに人生の中にある美しいもの尊いもの聖いものを吹き消してしまふ危險をも多分に持つてゐる。そして終に男性はその求めて止まなかつた世界をさへも失ひ、家庭と社會とが如何に荒れる事であらう。その危險にある家庭と社會と世界とを婦人の優しさを以て救ひなさい。

○

或は人々は言ふであらう。婦人は何の創造的天才をも持たないと、それは今迄の詩人や音樂家は男子であつたので婦人は創造的天才を現さないと言はれてゐる。

○

けれどもよく考へたい事は藝術的創造に在る中間物、つまり材料が必要である。彫刻家は石に彼の思想を刻み込む、しかし考へれば人間の心は石等よりも遙かに困難な難しい材料である。

○

婦人の藝術的創造はその子供その夫、父兄、家族、近處の人客人等の「魂」である。

○

婦人の手に觸れる日常生活に於ける凡ての「線」は調和を生み、總ての「ひゞき」は一つの音樂にとけて流れてゆく、そこに完全な世界があり婦人は主たる神としてその世界に住むのである。（東京發）

けふ尚武の節句に 晴れの御前試合
恩賜の日本刀と銀盃
宮相より優勝選士に授與する

【東京特電四日發】五日端午の節句當日を以て行はる、晴れの御前試合に先だち嘉納師範、山下八段によつて古式の型を御覽に入れることになつてゐる。試合は約一時間で終り一木宮相からこれを又選士一同には記念銀盃一個宛を授與される

試合に天皇陛下には午後一時會場へ臨幸、皇族方始め顯官以下陪觀者千五百名參列の上、先づ劍道試合は斯道の大家高野、中山兩範士の大日本劍道の型を以て直に開始され、約一時間にて終了、陛下には一旦入御遊ばされ同三時再び出御、柔道試合を御覽遊ばさるゝ皆…昭和御前試合で月桂冠を擔へる榮譽の選士に對し恩賜の日本刀及び銀製三組の盃並に宮内大臣盃

御前試合の 劍道部出場者
光榮の八氏決定す

【東京四日發電】本日行はれた劍道府縣選士八部の試合で各部から優勝し五日の御前試合に出場の光榮を得たものは左の如し

第一部　畑生　武雄（關東州）
第二部　森田　可夫（愛媛）
第三部　南　　潔（兵庫）
第四部　本田勘四郎（千葉）
第五部　横山　永十（福島）
第六部　菅原　茂夫（愛知）
第七部　河合　曉晴（茨城）
第八部　北見　蓁造（北海道）

指定選士の 劍道試合
各部の成績

【東京四日發電】劍道指定選士試合の成績は左の如くである

▲第一部
一點　小川金之助（京都）
三點　古賀　恒吉（金澤）
…

▲第五部
一點　堀田德次郎（高松）
一點　中野　宗助（福岡）
一點　橋本　統陽（東京）
二點　大麻　勇次（佐賀）
二點　伊藤　精司（東京）
一點　小關　教政（旅順）
一點　早坂　弘道（神戸）
大麻、伊藤兩氏決戰の結果大麻氏勝つ

▲第六部
二點　齊村　五郎（東京）
二點　堀田捨次郎（東京）
二點　千頭　直之（岡山）
零點　吉浦　宜正（新潟）
同點者三名につき決戰の結果千頭、堀田氏は堀田氏勝ち、堀田、齊村氏は齊村氏試合中右肱に負傷のため棄權堀田氏優勝

▲第七部

府縣選士成績

【東京四日發電】御前試合劍道第五部以下の成績は左の如くである

▲第五部
五點　岡野加壽夫（福井）
五點　横山　永十（福島）
四點　阪本　芳郎（大阪）
三點　笠原　善一（金澤）
二點　清水　吉雄（岐阜）
一點　深山　　明（富山）
一點　早川　一男（新潟）
岡野、横山決勝の結果横山優勝す

▲第六部
五點　菅原　繁雄（愛知）
三點　川島　茂男（熊本）
三點　尾上　　秀（岡山）
三點　萬表　一男（不明）
一點　東山英三郎（埼玉）

▲第七部
五點　河合　曉晴（茨城）
三點　古代　岩秀（朝鮮）
三點　佐土原親房（長崎）
二點　林　　正雄（島根）
二點　八木　昌雄（滋賀）

▲第八部
五點　北見　蓁造（樺太）
三點　深町　新平（佐賀）
二點　淺見　金八（群馬）
二點　景山　蘇殿（鳥取）
二點　石水　龍立（山梨）
一點　日吉　致時（山口）

▲第八部
三點　高野　茂義（大連）
二點　大長　九郎（靜岡）
一點　近藤　盛一（高雄）
一點　近江佐久郎（德島）
三點　畑　　正平（吳）
二點　宮崎茂三郎（京都）
一點　志賀　　矩（大阪）
零點　檜山　義質（東京）

けふの准々決勝 劍士組合決まる

【東京四日發電】五日の御前試合に於ける劍道指定選士の各部優勝者は小川金之助、古賀恒吉、持田盛二、高野茂義、堀正平、大麻勇次…の八名に決定、五日は指定劍士の本日優勝者も亦五日直に准々決勝より順次決戰に入るが抽籤の結果組合せ左の如し

一、本田勘次郎（千葉）―河合曉晴（茨城）
一、菅原茂夫（愛知）―畑生武雄（關東州）
一、北見蓁造（樺太）―南潔（兵庫）
一、森田可夫（愛媛）―横山永十（福島）
一、小川金之助（京都）―大麻勇次（佐賀）

柔道指定 選士組合

五日の御前試合柔道指定選士准決勝組合せは左の如し

栗原　民雄―佐藤金之助…

柔道指定選士 准々決勝成績

柔道指定選士准々決勝試合は左に依つて左の如く決定、直に試合を行つた結果左の如し

（佐藤金之助（東京）／尾形　源次（山形））負勝
（阿部　英兒（東京）／岡野　幹雄（宮城））負勝
（栗原　民雄（京都）／大島　耐二（名古屋））負勝
（牛島　辰熊（熊本）／柏原　舜一（金澤））負勝

柔劍道指定選 士の職業年齡

【東京四日發電】劍道指定選士の年齡職業左の如し

小川金之助（四六）武專範士（京都）▲大麻勇次（四三）佐賀劍道師範教士▲堀田捨次郎（四七）東京警視廳師範教士▲高野茂義（五一）滿鐵師範々士▲古賀常吉（四七）金澤醫大師範教士▲植田平太郎（五三）官吏（高松）教士▲持田盛二（四五）朝鮮總督府警務局師範々士▲堀正平（四二）吳鎭守府師範教士

なほ柔道指定選士の職業年齡は左の如し

佐藤金之助（不明）警視廳師範▲阿部英兒（三二）大日本製糖會社員（東京）▲栗原民雄（三四）京都武道專門學校教授▲牛島辰熊（二六）無職

光榮の劍士
職業別と年齡

【東京四日發電】五日の御前試合に出場の光榮を得た劍士の職業別年齡左の如し

劍道部
△畑生武雄（三十一歲）關東州滿電社員五段△森田可夫（二十一歲）愛媛縣松山高校生二段△南潔（三十五歲）兵庫縣會社員四段△本田勘四郎（五十八歲）千葉縣獸醫精練證△横山永十（二十三歲）福島高商學生三段△菅原茂夫（二十三歲）名古屋高商生二段△河合曉晴（二十五歲）茨城縣會社員精練證△北見蓁造（三十四歲）樺太廳巡查四段

柔道部　左の四氏御前試合の榮を得たが明日は直に准決勝に入り其の優勝者二名が決勝戰として陛下の御前に妙技を演ずる
△吉田四一（二十四歲）兵庫縣小學教員三段△山川渉（三十一歲）大阪電力會社員五段△島崎朝輝（二十四歲）滋賀縣武道專門學校生四段△木原久夫（二十三歲）福岡縣八幡製鐵所員四段

英外務省で 寄贈式
東大へ贈る圖書を陳列

今日までに三萬七千册に上るので五月五日ロンドン外務省で盛大なる寄贈式行はるゝ豫定である。當日は千八百四十六年より最近に至る英國出版の歷史を語るべき貴重書百六十種を外務省内に陳列し各國大使、在留邦人約五百名を招待するはずである

阿左見訓導
世界少年團會議で渡英

大連常盤尋常小學校訓導阿左見馬氏は大連少年團の指導者として盡す處あり、四日附で六月英國倫敦に於て開催される世界少年團會議に關東州少年團を代表し出席することになり、歐米各國出張の命を受け五月廿二日出發すると

傳染病の流行 期に備ふ
大連署衞生係

大連署衞生係では傳染病の流行期を控えて先づその媒介となるべき蠅の撲滅を圖る爲め近く管內各派出所に石油乳劑を配備し各家庭へ無料で提供すると共に普通料理店、飲食店、旅館、下宿屋は勿論、菓子屋、豆腐屋に至るまでその製造場を臨檢し設備の不完全、取扱ひの不備な點に就き指示警告を發し改善を促して公衆衞生の萬全を期すると

ボイラーの慘劇から 嚴重に原動機取締
全滿六ケ所に檢査員を配置 危險を未然に防止

滿洲に於ける諸工業の發達と新築家屋の增加に伴ひボイラーの据付が素晴らしい勢ひで激增し一方昨年來から奉天、撫順、鐵嶺、大連其の他の工場で命數が切れた爲めに數回に渡りボイラーが爆破し家屋を粉碎し人命を傷害した悲慘事を續發したに鑑み關東廳保安課では今後この種の危險を未然に防止するため原動機取締規則は當分改正をせぬも實際方面に於ける取締方針を嚴重に實施するに決定し本年旅順工大を卒業した池田茂氏を奉天に派し專任の檢査員に採用した外、近く旅順にも專任の技手を一名設ける意嚮である

從來安東、長春地方には滿鐵の技手にボイラー檢査を囑託してゐたが、ボイラー据付增加に自然手不足を生じ保安課としては全滿洲を地域的に區分し安東、奉天、四平街、大石橋、大連、旅順の六ケ所に專任技手の檢査員を配置する計畫で未設地の安東、四平街、大石橋の三ケ所は是非昭和五年度に實現せしめる豫定である

大連郵便局 新築進捗
高岡組の請負

大連に於ける近來の大建築といはれてゐる大連郵便局の工事は高岡組の請負で鋭意進捗に努め今日では寫眞に見る通り大體の骨組を了りコンクリート工事中である、此の建物は鐵筋コンクリート「カーデンオール」石張り工事で總地下室付四階建、總建坪二千九百卅三坪、樣式は近世復興式であり今年十一月には全く竣工の豫定である因に此の工事を請負つたのは高岡久留工務所であり其の經營者は高岡又一郎氏である、同氏は元關東都督府經理部に在勤し明治四十四年加藤定吉氏經營の加藤洋行に入り土木工事主任となり滿鐵、關東廳等の諸工事に當り成績を擧げ大正八年加藤氏から一切を讓り受けて高岡組として獨立したものであつて今年五月創立十周年を迎へ益々業務の發展を圖りて斯業界の進步に努力してゐると

ニユースリール

春競馬
三日目成績

四日星ケ浦に於ける春競馬の午後の成績は左の如くである
▲第五競馬豫鴛二哩　一着金丸八…

旅順港閉塞記念祭（三日旅順白玉山麓で擧行した）

▲第六競馬各抽一哩　一着魁二分十三秒三、二着豐、三着淡月、
▲第十二競馬各抽一哩四分五十一秒二、二着有利…
▲第十三競馬抽新一哩　二分二十…
▲第十四競馬抽新八分七…
因に三日目馬券總賣高は八百二十圓であつた

三越の罷業
未解雇者要求を撤回す

【東京特電四日發】三越のエレベーター係員の罷業は更に擴大と合同し一時は更に擴大したが、四日に至り未解雇者の要求を撤回しストライキは解決した

竹細工庖丁で 四人を滅多斬
福岡縣の慘劇

【福岡四日發電】四日午前…福岡市京町に一家四人斬りつた、被害者は飲食店…同人妻ミツ…母トフミ…の四名で、加害者は止宿人竹細工職松本三吉で鋭利な竹細工庖丁で四人を斬りにしトメは絕命他の三人も命危篤である、取調べの結果三吉は世の中が嫌になつたので自殺することに決めたが、一人で死ぬのは淋しいから道連れにするつもりであつたと嘯いてゐる

書畫頒布會

保育園では恩賜記念館の建設費として全國に普ねく書畫の寄贈を仰ぎ旣に横濱に於て展覽會をなしたが今回滿洲各地に於ても募集することゝなり佐等が來連して募集に着手、一口卅圓で一流の畫家の名士の筆を頒布する筈である

外交員拐帶

一九黑田龜一郎かた外交員…治（三四）は三日午後六時集金七十圓を拐帶し家出したが、本年二月横領罪により十ケ月の刑を終り出獄した者である

盜難豫防警報

大連市西公園町七五南海商會出張所では…日正午大連署刑事室で新…自動盜難豫防警報の試…

初日から滿員札止
演藝館の讀者優待映畫會
お馴染の「金剛呪門」にファン熱狂

けふのラヂオ

昭和四年五月五日（日曜日）

本社懸賞當選小說 (禁無斷上演)

人生の曲藝 (120)

瀨野皓太作
淺枝次朗畫

雪の朝(一)

長い間の學究生活は、自と荒井博士の心の扉を閉してゐたが、その堅い門も、春明けて開かれる時が來た。柔かい春の微風が、その重くるしい心にも吹き始めたからであつた。

此一ケ月間は、博士は常に、美しき助手をのみ氣がかりであつた。美しき助手は宛かも、この篤學なる學者に對して慰めを與へに來たもの〻如く、そのフラスコをランプにかざす間も、又博士の口述を筆記する間も、常にその麗顏から微笑を消さなかつた。

彼女は又、一面、博士が驚くほど、理化學に關する知識を有してゐたが、彼女はむしろそれよりももつと多くの種々な方面に渡る廣き知識に充たされてゐた。

彼女は又、如何にして疎くなな男の心を柔ぐべきかと言ふ事について、ひどく得意に違ひないと、博士は心の中で考へた。

この聰明にして、艶麗なる婦人は、博士の能率をして幾倍せしめたが、又一方博士の心に燒きつくばかりの愛慾の渦をも湧き立たせたのであつた。

而も、「青江節子」の惱ましき微笑は續けられた。彼女は常に微笑するだけであつて、それ以上博士の心を蕩かす言葉さへ與へた事はなかつた。けれ共、荒井博士は、その微笑の中に彼女の語るものを知る事が出來る樣であつた。

この荒井博士の心の變化は、次第に彼女をして乘ぜしめる機會を作つて行つた。

ある日、その日は珍しく大雪の朝であつた。

朝早くから、大きな牡丹雪が、しんしんとして降りそゝいでゐて見るくうちに、四五寸ばかりもつもつてゐた。

荒井博士は、「青江節子」に氣がゝりになつて、つい門前に立つて彼女を待ち受けてゐた。こんな事は絶えてなかつた事ではあつたが彼はその自分の行動についても、氣づかないくらゐであつた。

雪に降りつけられながらも「青江節子」はやはり一直線に彼の門前に歩いて來た。

博士は、ほつと一息ついた。

「あら。先生にお迎へして頂くなんて」

彼女は無邪氣さうに、歡びの聲を擧げた。

「いや、なに、そのお迎へと言ふわけでもないんですがね。あんまり大雪ですから、ひよつとするとお休みになりはしないかと心配してゐましたよ」

「でも先生。妾、これつ位の雪で休む樣な女に見えまして?」

彼女は嬌笑と共に、彼に向つて言つた。

「そんな方でないと思ふのであそこで待つてゐたんです」

「あら、どうしませう。ほんとに妾、どう御禮を申上げませうか」

彼女は、さう言ひながら、博士に對して、心からの感謝を現した。

彼女は、それから研究室に入ると、すぐに博士に言つた。

「で、先生。これは妾、ほんとに申譯がございませんが、今日から當分、こゝを休ませて頂きたいんですわ。妾の御手傳ひしなければならないお仕事も先づ、これで一段落の樣ですし、乾度先生も今から當分は、お一人で書齋にお入りになるのだと存じますので、一寸の間、おひまを頂き度いと存じますの。いかゞで御座いませうか」

荒井博士は、彼女の突然な申出には吃驚させられた樣であつた。が、それよりも彼の心にこたへたのは、たとへ當分の間でも彼女を見失ふことの、淋しさであつた。

「さう急に、どんな用事が出來たのですか」

彼女は、さう聞かれると、すぐに、その晴れやかなしかつた顏色を、すつかり暗くして了つた。

「先生にご心配をかけてはと、お話申し上げないつもりでしたけれど、母が、故郷にゐる母が、大分身體を弱くしてゐるらしいんですわ。この間から、度々一度歸る樣にと申して參りますの。何だか、今のうちに、無事な母の顏を見ておかないと、あの弱い母は何時、どう言ふ不幸に會ふか判らないくらゐですの。大變わがまゝなお願ひですが……」

「いや、さう言ふわけなら、是非歸つてお上になるが好い。私の方も、當分は先づあなたの言ふ樣に書齋に暮らすことにしても好いから」

彼は、何となく心殘りがしながら、彼女の申出でを拒む力は到底なかつたのであつた。

滿日文藝

滿日柳壇 「上と下」

沙河口 新生
裏庭を仲よく使ふ上と下

奉天 迹樂
上下を眠らせて接待行き屆

奉天 飄六
まだ起てゐるなと下の咳を聞き
二階から見下されてゐる立話

大連 滿山
野の春を上と下とで啼く雲雀
誇らしく舊の身の上語る下婢

鐵嶺 汀水
子供等の世界で暮れる上と下

旅順 夏山
上と下電信工夫の高話

奉天 四山
口笛が戀をとりもつ上と下
上と下かまわず無禮講で飲み

大連 青々庵
上と下もんで按摩の暗く生き
ビルデング上と下とは別に住み

大連 華山
親子ほど違ふて世間せまく住み

沙河口 喜良久
階級の手前餘計な口をきゝ

大連 若葉冠
驛を出る汽車へ涙の距離があり
二階借起きてゐるらしい音を聞き

大連 杉山巴
上と下社會に憎き線を引き

旅順 幽水
上と下他人行儀で意地を張り

大連 石陽
上と下衝突の果ては腸藥なり

旅順 辰雄
軍扇を持ちかねてゐる上と下
上下が賑ふてゐる花の山

哈爾賓 馬骨
猫の戀上と下にて睨み合ひ
上と下腰辨の身の弱さなり

大連 蔦郎
二階から御輿をのぞく社會主義

旅順 愛水
上と下一と目で見へる水の月
上と下仰り障子を立て合せ

夕刊　滿洲日報　五月四日

山本社長が田中首相に滿鐵組織改革案を提出

事業の永續と公明を期するため評議員會を新設せん

【東京特電四日發】かねて滿鐵の制度並に事業の刷新に就いて講究中であつた山本社長は三日午後五時田中首相を訪問して、滿鐵の現在並に將來を確立するため此の際重要なる組織の改革を斷行する必要ありとなし、次の如き改革要項を提示し諒解を求むる處あつた

滿鐵組織改革要項

一、滿鐵の事業方針に永續性を保たしめ會社の事業內容の公明を期するため評議員會を新設すること

二、右評議員會の設置に伴ひ必要なる定款及其他關係法規の改正をなすこと

三、評議員會は現行制度による滿鐵理事六名の他に民間實業界より有力者六名を選び民間株主代表の意味に於いて株主總會の推薦により選任すること

四、評議員會は必要に應じて東京に於て開會し滿鐵經營上の重要諸問題の最終的決議機關となすこと

五、右の機能を完全に發揮せしむるため評議員會の權能に關する規定を設け一定限度以上の投資其他新規事業の計畫等に關しては總て其の議決を經るを要することとすること

六、近く滿鐵より分離獨立すべき製鐵會社、證券會社其他關係會社の經營に關しても評議員會に間接の發言權を與へ以て滿鐵を通じて實現さるべき我對滿方針に永續性を保たしめ且つ內閣又は社長幹部等の更迭に伴ふ事業方針の變動を避けしむること

七、官選理事たる評議員中には大藏省の現任官吏を任命し之に滿鐵の企業並に經理の內容に關する監査の權限を與へ以て滿鐵經理內容の公明を期すること

右に對しては首相も大體贊成の意嚮であつて拓殖省を設置され滿鐵に對する同省の監督規定が出來た上其の實現を圖ることになるものと見られる

改革案の一部か

本社幹部は聞知せぬ

別項山本社長の提示せる改革案なるものに就いては滿鐵本社の幹部は全く聞知する處なく唯だ二三の人が社長の在連中仄めかされた片言隻語によつて思ひ當るといふ程度に過ぎない、例に依つて多分山本氏自らの發意を松岡副社長と協議の上斯くの如き成案を得たのであらうが要するに滿鐵の事業方針が政變又は幹部の更迭によつて妄りに變更することのないやうにすると、經理の內容の公明を期すること及び拓殖省設置に伴ひ監督系統を簡明にし事業遂行の敏活を期するといふやうなことが其の主なる目的であり山本社長の抱懷する改革意見の一端が現れたものと見て居る

田中首相以下に

特使宮勳章を贈與さる

【東京四日發電】グロスター公殿下は三日午後田中首相以下左の十七氏に左の如く英國勳章を贈與せられた（各通）

內閣總理大臣男爵　田中義一
式部長官男爵　林權助
贈與ヂー、シー、エム、ヂー勳章（各通）
內大臣伯爵　牧野伸顯
宮內大臣　一木喜德郎
陸軍大臣　白川義則
海軍大臣　岡田啓助
侍從長海軍大將　鈴木貫太郎
侍從武官長陸軍大將　奈良武次
贈與ヂー、シー、ヴイ、オー勳章

宮內次官　關屋貞三郎
主馬頭　西園寺八郎
加奈陀公使　德川家正
陸軍少將　二宮重治
海軍少將　大湊直太郎
式部官子爵　松平慶民
贈與ケイ、シー、ヴイ、オー勳章（各通）
式部次長子爵　岡部長景
式部官　山縣武夫
贈與シー、ヴイ、オー勳章（各通）

獨逸公使フ氏

來連

國民政府と種々打合せのため南下中であつた北平駐在獨逸公使フォンボルヒ氏は五日入港の榊丸にて來連、大連のデルクス同國領事と協議を重ね直に奉天經由北平に歸ると

木下長官

大連の市街計畫踏査

木下關東長官は四日午前十時神田內務局長、安藤、春日兩秘書官、淸水技師を伴ひ旅順發來連し、目下開催中の星ケ浦の春競馬を觀覽、正午電氣遊園內登瀛閣における滿鐵招待の午餐會に臨んだが午後は更に、大連田中民政署長、長濱技師の案內にて大連市街計畫の實地踏査を行つた上甘井子を視察する豫定であると

我兵狙擊事件で南京政府に抗議

撤兵は豫定通り斷行の方針でけふ配船を命令す

【東京特電四日發】濟南に於ける日本兵三名狙擊事件に關し在濟南第三師團當局は直に支那官憲に對し抗議を爲すと共に犯人の搜査を爲しつゝある旨軍部に報告あり、これに基き政府は四日南京政府に公式抗議を爲したが軍部としてはこの事件に關りなく撤兵を斷行する方針の下に四日午前配船計畫を決し直に命令を發した

犯人は招撫司令部員

【濟南三日發電】濟南事件一周年記念日に當る三日濟南驛前で我兵を射擊した犯人は嚴重搜查中であるが、支那官憲に逮捕された連累嫌疑者の供述によれば、犯人は呂秀文を司令とする山東招撫司令部員であると

濟南の空氣險惡

邦人引揚げの準備

【濟南四日發電】五三事件一周年記念日に不祥事件突發のため濟南居留の邦人は極度に恐慌を來し殊に近日我派遣軍も全部撤退するので殆ど門戶を閉ぢ引揚の準備中である、また濟南居留民團では萬一を慮り濟南事件記念週間である今四日より來る九日までの六日間小學校を休校することゝなつたが、空氣は刻々險惡化してゐる

新に溪城鐵道を加へて驛傳競爭、興味更に增す

「吉海」の新線も追加し十五鐵、三千四百廿四哩となる

難事であるが故に壯擧であると言はれ各方面から絕大の贊助と激勵を浴びつゝ計畫進行中の本社主催の滿蒙鐵道驛傳競爭は既報の如く

豫定線　十四鐵道三千三百五十八哩九分と決定發表したが其後吉海鐵道が工事意外に進捗し最近張吉林省主席が奉天よりの歸途通過したところによると最早吉林省城を距る僅かに三キロの處まで建設列車の運行を見全通もこゝ數日の後と見られるに至り競爭開始の十九日までには十分通過し得る見込がついたのみならず競爭以外一番乘の興味も加はることゝて朝陽鎭双河鎭間七十一哩四分の豫定であつたのを延長して全線百二十七哩五分に

變更し　更に蘇家屯安東間の支線溪城鐵道本溪湖牛心臺間九哩をも加へることゝした、これによつて一鐵道六十五哩を增加し全走破線は實に十五鐵道三千四百二十四哩に及ぶことゝなつた、隨つて吉海鐵道の全通は紅白兩班が極秘裡に作製中のダイヤグラムの上に一大變動を招來し一層の興味を投ずることゝなつた

謹告

本社主催滿蒙驛傳競爭規程第一項中左の通り追加及び訂正す

一、溪城鐵道　本溪湖牛心臺間九哩を追加す
一、吉海鐵道　朝陽鎭双河鎭間七十一哩四分とあるを朝陽鎭吉林間百二十七哩五分と改む
一、合計三千三百五十八哩九分とあるを三千四百二十四哩と改む

接收計畫變更で協定實現は不可能

責任は支那側にある旨附言し我が政府嚴重督促

【東京特電四日發】南京政府より日本政府に對し高密以西を二十五日以前にそれぐ\接收なす旨三日午後正式に通告あつたので軍部では配船命令を發したが高密青島間の接收を二十四、五日頃とせば協定期限たる二十七日迄に撤退完了不可能の虞あるめ二十日迄に接收完了すべき旨四日改めて嚴重督促すると共に若これが二十六日迄に撤退完了し得ざる場合の責任は全部支那側にある旨明確に附言した

引繼變更案

岡本領事に通達　きのふ國民政府から

【南京三日發電】國民政府は本日の國務會議で山東引繼變更案を議決し岡本領事に送つて來たが其の內容は次の如くである

一、青島、濟南兩市及び山東鐵道沿線各驛に第一團の憲兵を配置し列車內をも警戒せしむ
二、范熙績軍は特に濟南、張店、濰縣、青島の全沿線に分駐警備に當らしむ
三、博山には楊嘉莊の部隊を配置し陳調元の第一旅は董家莊及び泰安の一部に駐む
四、濟南、高密間の地區は五月十五日までに、高密、青島間は五月二十五日までに必ず引繼ぐ
五、劉珍年軍は芝罘に、方振武軍は安徽省に廻し山東引繼より除外す

芳澤公使上海へ

引繼案を携へ

【南京三日發電】芳澤公使は國民政府が岡本領事に手交した山東引繼案を携へて三日午後零時半南京發上海に向つた、恰も五三記念日にて形勢不穩の爲め政府は多數の憲兵を停車場に派し公使が出發迄嚴重に警戒した

三師團司令部十二日引揚

【濟南三日發電】濟南部隊は來る十一日から撤兵を開始し十二日には師團司令部が濟南を引揚げ十三日には全部濟南を出發することに決定した

南京に於ける記念大會

【南京三日發電】國民政府の言明にかゝはらず今日各紙は社說や宣言に濟南事件を論じ午前九時より五三記念大會は第一公園に開かれ各會代表約三千名は對日經濟絕交を決議した、飛行機よりは「打倒日本帝國主義」の傳單を撒き砲臺からは弔砲を放ち午後は自動車で遊行した

北平では邦人侮辱の實演

【北平三日發電】示威運動を禁止された濟南事件記念大會の一隊は反日會を中心としてトラックの移動部隊を急造し日本服を着た者、我軍人に扮した者等を高手小手に縛り上げて支那人が大いに日本人を報復侮辱する處を實演しつゝ市中を巡つてゐる、此の分では反日運動も一向熄みそうもなく商震氏が堀代理公使に言明した排日運動撲滅の言質と政府の取締令は結局空證文に過ぎなくなつた

荻川放談（32）

輿論（其三）

國際商業會議は、來る七月アムステルダムに總會を開き、支那の財政、交通、商工業につき攻究するところあらんとし、日本經濟聯盟は之に對し其諮詢に答ふることになつたさうだ、これは好き催物である、我國の對支輿論も着眼が之でなければならぬ、徒らに頑者支那官憲の爲す我儘の行爲を憤慨したとて、彼等に反省を與へねば、何等の効果はない、其の反省の最も強かるべきは、民衆の警言であつて、民衆と切つても切れぬ國內の經濟狀態が、如何に支那では紊亂しあるか、赤此の紊亂を拯ふは唯だ官憲進んでは政客の廓淸、これから生ずる施政の改善に待つより外なきを明かにし、民衆に此の理解を與へ、それから起る警言こそ、充分に支那官憲等を凹ますに足る。

◇

實際に支那の民衆は、氣の毒なほど憐愍なものである、年から年に亙つての戰亂裡に、官憲と名をつけ得るほどのすべてから虐られ、啻に生活が安定せぬのみか、財も否命までが、官憲から保護せられずして、反つてその自由に委ねゝばならぬ如き悲慘な境遇に置かれて居る次第だが、昨今民衆にも漸くこれへの自覺心と反抗心とを生ず、それで若し彼等に前記の理解を與へんか、現勢打破の警言は直に起るべきなり、遠く國際商業會議の支那攻究が、如何なる程度にまで進行するかは知らぬ、併しは、我國からこれに對してなす進案は、こゝで云ふ理解を支那民衆に與ふるものとして作成せられざるべからず、而してまたそれが我國の對支輿論たるべきであつて、これまで我國に個々の意見はあるが、そうした確乎たる對支輿論の喚起されしことはない、今度を機會に是非ともそれを喚起すべし。

◇

斯くて當時形勢に興せんとしつゝある我經濟團體の對支運動は、この輿論に乘つて支那民衆に向ふのである、支那民衆は喜んで之を迎ふるに違はぬ、彼等の利害は笑止にも彼等の官憲と反馳し多く我國に合致す、殊に滿洲などでは夫が極めて顯著で、支那官憲の國恥となす滿洲の我權益は、支那民衆に平和の樂天地を描き出し、兵禍に惱んで他省から移住するもの年毎に百萬を越え、之と我在留民の示す模範と指導とで、交通は整ひ土地は拓け生產は增し、貿易は常に輸出超過で、それが亦年毎に一億圓以上に達して居るではないか、若し支那官憲が希ふ通りに、滿洲に於ける我權益の彼等に回收さるゝ時を假想せんか、滿洲は忽ちに他省と同じく荒廢に陷り、樂天地は惡魔の跋扈する處に化すべし、之等を支那民衆に悟らしむべきで、我對支輿論の眞味はこゝに存す。

憲兵部隊

濟南に到着

【濟南三日發電】濟南及び沿線警備のため南京より特派された憲兵三千八百名は三日午後三時半第一列車より順次午後七時第三列車にて全部到着し濟南郊外の辛莊兵營に入り憲兵司令吳祥氏及び范熙績の參謀長吳希明氏は直に鐵道ホテルに入つた

方振武氏

德州に向ふ

【天津三日發電】方振武氏は今曉北平より濟津し午前九時軍司令官植田中將を訪ひ今回中央の命を受け山東に赴くが日本人の生命財產は責任を以て保護する旨聲明し、次で我總領事を訪ひ誠意を披瀝するところあり午後五時蔣介石氏の指令を待つため德州に赴いた

南京事件の損害

日本は四百萬弗に內定

【上海三日發電】南京事件の我損害賠償要求額は四百萬弗に內定した、なほ同調査委員は岡本領事、船津辰一郎氏となる見込みである

遞信局書記と

書記補の試驗合格者

當地遞信局では豫てより遞信書記及遞信書記補選拔試驗を執行中であつたが、昨三日一時より試驗委員會を開き種々銓衡の上左記の通合格者を決定し夫々本人へ通知を發した、合格者に對しては直に任官又は昇任の手續を執る由である

遞信書記　淺川勘藏（遞信局）宮本昌恭（沙河口）松尾新耕（公主嶺）堀維（大連）伊藤晋二郎（旅順）

遞信書記補　吉井良夫（遞信局）田中政夫（同）西本一喜（同）饗島男七（同）池崎寅三郎（大連）高橋久雄（遞信局）山口良雄（同）三谷治（同）山崎知計（同）石川榮（大連）坂野嘉春（同）福元敏太郎（同）朝日正寧（大連電話）山內藤次郎（大連無線）小岩壽治（山縣通）濱崎五五四（大石橋）入江文二（奉天）木戶憲三（同）白石與惣（長春）濱崎勝（安東縣）有馬淺吉（大連）植木澄則（同）西岡光男（大連無線）寺本春男（山縣通）西岡馨（大石橋）福留政雄（鞍山）田中千秋（奉天）城野茂（鐵嶺）有川貞宇（長春）

制度法規改廢の

關係委員夫々決定す

關東廳では豫て所管各官公署の制度改革及び法規改廢に關し研究中であつたが第一回會議の結果、來る五月末日までに廳內所管各課より法規整理の意見概要を集め且つ法規整理委員の意見を各部に於て決定し同期日までに文書課に回答し、委員會を開催して附議することゝなつた、之が委員として藤田學務、川合衞生、西山警務三課長、事任書記として田中屬が任命されたが、尙法規整理上便宜のため左の如く部署委員を決定した

▲第一部　地方制度、司法制度、監獄制度、日下文書課長、和田保安課長、水谷地方課長、安岡檢察官長、筒井判官
▲第二部　教育制度　大場高等警察、日下文書、藤田學務、水谷地方各課長、藤崎委員
▲第三部　警察制度及衞生制度　和田保安課長、日下文書課長、西山警務課長、藤崎委員、川合衞生課長
▲第四部　交通、電氣瓦斯、營造物の各制度　水谷地方課長、安藤經理課長、阪谷財務課長、和田保安課長、源田事務官
▲第五部　土木及殖產制度、小川殖產課長、日下文書課長、阪谷財務課長、水谷地方課長、筒井判官
▲第六部　會計、官有財產及金融に關する制度　阪谷財務、大場高等、日下文書、安藤經理の各課長、源田事務官
▲第七部　租稅及地籍制度　源田事務官、安藤、阪谷、水谷の各課長、藤崎委員
▲第八部　人事制度　安藤、日下、藤田、西山、水谷の各課長
▲第九部　涉外制度　三浦外事課長、大場、西山各課長
▲第十部　事務檢閱及行政救濟制度　大場、安岡檢察官長、小川、日下、阪谷の各課長

人事

▲松村眞造氏（東方文化事業長）四日入港の濟通丸にて北平より來連
▲石田喜一郎氏（大倉商事社員）同上天津より來連

大觀小觀

◇ 濟南事件が漸く解決したばかりに、又も新な濟南事件が起きた。切齒扼腕しても追つゝかない。
◇ みなこれ、不徹底な出兵と不徹底な撤兵の祟り。
◇ 滔々たる排日運動、背後に煽動者なきや、更に我國內で手を拍つて微苦笑するものなきや。政府も國民も眞面目なる考察と眞劍なる努力を要す。
◇ 政務官相踵いで辭職す。かうなるゝ喰ちりついてゐるものは極りが惡くならう。
◇ 不戰條約なみに大連市の懸案も當分お預けとある。孰れ雨期に入つてカビが生えやう。
◇ 同業大連新聞十周年となる。更に健全なる發展を希望して已まず

天氣豫報

五日（曇）南東の風一時晴れ
日出四時五一分日沒六時四九分
滿潮前七時三〇分後七時四五分
干潮前一時一〇分後一時一〇分

綠深き大內山で晴れの御前試合

劍道第一部試合より開始され 畑生選士氣を吐く

【東京四日發電】晴れの御前試合劍道部試合は四日午前八時府縣選士より開始されたが之より先午前六時より自動車で入場する選士審判員其の他觀覽席は綠に覆はれた大內山の各所の天幕張り內に休憩し七時半審判員選士一同入場南側正面には菊花御紋章の幕內金屏風を廻らした玉座を設けらる、一同玉座に向つて禮拜式を行ひ定刻に至るや玉座の正面白木舞臺の試合場は二本のロープで仕切られて一二部宛行はれたが、審判員は小關高野、齋村の三氏で劍道得點左の如し

▲第一部
六點(全勝)畑生 武雄(關東州)
五點 酒匂 久(鹿兒島縣)
三點 船田清一郎(秋田縣)
二點 鈴木德三郎(宮崎縣)
二點 矢野 清(長野縣)
二點 榎森 洪(山形縣)
一點 晉寫多幸一(北海道)

▲第二部
五點 森田 可夫(愛媛)
五點 丸山 直(東京)
五點 長谷川 壽(京都)
三點 鈴木 京已(和歌山)
二點 芹澤 喜六(靜岡)
一點 松尾 角一(大分)

高點者森田、丸山の決戰は森田勝ち森田、長谷川の決戰は森田優勝した

▲第三部
四點 南 ■(兵庫)
四點 井上 義人(福岡)
三點 太田 信一(石川縣)
三點 三根 數夫(德島)
二點 山本 剛重(三重)
一點 佐々木勇助(栃木)

四勝一敗の南と井上兩者決戰の結果一本々々の後南小手を取りて優勝した

▲第四部
四點 橋本 正春(香川)
四點 本田勤四郎(千葉)
三點 田岡 傳(高知)
二點 河野 瞬一(宮崎)
一點 澁谷 文雄(青森)
一點 吉村 一郎(奈良)

同點者本田橋本兩者決勝試合で本田優勝

龍攘虎搏の柔道試合の豫選

十二名から選拔する

【東京四日發電】御前試合柔道部は午前七時半係員選士引率の下に續々と道場に勢揃ひし正八時加藤主殿課長の「始めます」の挨拶で大試合第一日の幕は切つて落され龍攘虎搏の大接戰は開かれた、柔道の府縣選士は豫選の結果、左記十二名の優勝者を選拔決定し、これを抽籤左の四部に分ち試合を續行、五日の大會に出場すべき四名を豫選することゝなつた、番組左の如し

▲第一部 佐藤公平(京都)吉田四一(兵庫)對馬彪一(東京)
▲第二部 關口保平(富山)富木謙治(宮城)山川障(大阪)
▲第三部 早川勝(廣島)村松九(福島)島崎朝輝(滋賀)
▲第四部 渥美靜雄(北海道)高橋由藏(新潟)木原久雄(福岡)

出場優勝者決定

光榮の四氏

柔道各部五日の御前試合出場優勝者左の如く決定した

第一部 吉田四一(兵庫)
第二部 山川 涉(大阪)
第三部 島崎朝輝(滋賀)
第四部 木原久夫(福岡)

爽やかな五月

けふ大連運動場で五月祭の練習

講談家が陪觀

模樣を廣く傳へるため

【東京四日發電】四、五兩日の晴れの御前試合陪觀の願出は實に十萬の多きに上つたが宮內省當局では場所に制限ある以上之等全部を許す譯に行かないので各省所管別に按分して全員千名だけを限定したが其の內で特に此の榮譽ある此の御前試合の眞相を知らしめ樣と云ふ趣旨から講談家の伊藤痴遊、一柳齋貞山、大島伯鶴の三氏を選定し外に講談社から鳴絃樓主人外二名を指定して陪觀を許されることゝなつた

支那軍艦出港

突如大連港に三日朝現れた支那東北艦隊の海圻號は目的の水食糧の積込みを終り四日午前四時半秦皇島に向つて出帆した

昨夜南關嶺に居直り强盜

敗兵の所爲でないか

三日夜九時ごろ大連管內南關嶺泉水屯六七雜貨商張萬春(六〇)かたへ年齡二十八、九歲、茶色中折帽を眼深に冠つた一名の怪漢が現れ煙草を買ふ如く裝ひ負けろ負けぬの押問答中、袖下に隱し持つた尺餘の鐵棒を取り出し矢庭に之れを張の鼻先へ突き付け居直り强盜と早變つて有金を出せと脅迫し金櫃の中より小洋六十三元、金票三圓餘を强奪し警察に屆け出たら命はないぞと捨臺詞を殘し悠々立ち去つた

四日午前六時五十分ごろ張からの訴により大連署屋司法主任以下刑事連早速現場に馳け付け檢證し目下各署へ手配して犯人搜查中であるが、張宗昌軍の敗殘兵が多數入り込み路頭に迷つてゐる折柄とて或ひは之れ等の路金稼ぎに行つた仕事ではないかとも噂され各方面に多大のショックを與へてゐる

歸國目的は日本映畫界で新に一旗揚げるためで米人俳優數名同伴の噂も傳へられてゐたがコレア丸では同伴される者は今のところない模樣である

武裝した船客が支那汽船で入港

蔣氏の特命を帶びて

京津地方からの歸途

四日早朝埠沾より入港した支那汽船新昌號を當地水上署高等係員が臨檢中同船二等船客中十一名よりなる團體が乘船し右の中六名は拳銃を携帶、長銃を所持軍裝せるので不審を抱き取敢ず武器を外さしめ水上本署に連行し取調べた所彼等は國民政府蔣介石氏の特命を奉じて天津北平方面に出張中であつたもので少校王澤相(三五)以下使者四名で軍裝せるものは使者の護衛兵と稱してゐたが、一說によると鹿鐘麟氏の許に赴いたものであると云はれてゐる、一行は大連に上陸の意志はなく、直ちに新昌號にて上海に歸る事になつてゐると

早川雪洲愈よ歸朝

廿二日桑港發

【桑港三日發電】アメリカ映畫界で鳴らした日本俳優早川雪洲は來る二十二日當港出帆のコレア丸で日本に歸ることに決定した

華やかな春まつり

今年は勢ひよく神輿をかつぐ 境內では色々の餘興

大連神社春季大祭は例年の如く來る九日より三日間に亘つて盛大に擧行されるが

九日の宵祭は午後六時から式典係其他役員參列の上神輿に御分靈移御の祭典を莊嚴に執行本祭は十日大連民政署長幣帛供進使として參向大連市長以下市民參列の上午前八時より大祭式を擧げ神輿は十時神社を出御市內を巡幸電氣遊園の御旅所に午後六時御着御一泊の後十一日は諏家屯小崗子方面を巡幸午後六時神社に還御の豫定である

今年は神輿の渡御其他古式に法り大連藥組合員奉仕大連消防組員警護の任にあたり神寶は仕丁が捧持、十日の中食はヤマトホテルにて麻鐵樂隊奏進し十一日は伏見臺でなす筈であるが祭典中神社の境內には千燭光の電燈を數個取付け宵祭には御神樂を奉仕本祭には正午より白井靖敏氏主催の奉納樂を新設舞臺で奉仕御旅所では午後六時より相撲、藝妓手踊り喜劇支那芝居等を奉納し十一日の祝祭にも午後七時より神社境內神樂殿に於て神樂を奉仕する筈で電氣遊園は大祭中入場料を徵收せずして一般に開放し市內は國旗獻燈に彩られてお祭氣分の横溢を見るであらう

支那人强盜侵入して邦人夫婦を傷ける

昨夜鞍山質屋の兇行

【鞍山特電四日發】原籍大分縣生れ鞍山北三條町一丁目質屋栗林寬次郞(六三)方に三日午後十時十分ごろ表入口より一名の賊侵入し熟睡中の栗林及び內緣の妻岡部きく(五四)の兩名に金槌樣の器具で頭部に三ケ所の打撲裂傷を負はせ逃走したので警察署では非常召集を行ひ守備隊の應援を求め八方搜査せしも逮捕にいたらず、引續き嚴探中、被害者兩名は直に鞍山醫院に入院せしめ加療中であるが生命に別狀ない模樣である、なほ被害品は現金百十圓・腕卷時計取り混ぜ十個及び指環三個合計二百四十圓である

敗戰餘聞

張氏が乘廻した自動車賃千四百餘圓の說諭願

一世の風雲兒張宗昌氏を繞る悲喜劇の一つ——四日午前中市內西崗街五四遼東自動車公司王治敏氏は市內大黑町五〇姜震氏を相手取つて自動車賃千四百三十圓九十五錢也の支拂方說諭願を小崗子署へ提出した

姜氏は前山東省財政廳長として將又張宗昌氏の會計を擔任してゐたが王氏は姜氏の勸めに依り昨年十二月二十四日以來張氏が本年二月十五日山東に渡るまで自動車の需要に應じてゐたのであるが姜氏は張氏に從つて星ケ浦を出發する際、山東に着次第送付すべき旨を約束したが一向其後支拂つて吳れないといふのである

滿俱後援會の會員募集開始

滿俱後援會では例年の通り實滿戰を筆頭にシーズンに入るに先だち後援會員の新規募集を開始するが種類は左の通りで座席の決定は申込締切後抽籤に決る由

▲特別會員 會費十圓以上一時拂(座席ネット裏中央前部)
▲甲種會員 會費八圓(座席中央より三壘側)
▲乙種會員 會費五圓(座席は一壘側但し滿實戰には座席變更)
▲丙種會員 會費三圓(座席は音樂堂附近及び一壘外側)

申込所は市中の分は滿日社內(本村電六三四八)大連汽船內(石川電四一八五)伊勢町山本運動具店(電五九七九)の三箇所である

長官のファン振り

七十圓の配當でホク〳〵 春季競馬の第三日目

星ケ浦競馬三日目は午前十時開始惠まれた競馬日和で場內觀衆殺到木下關東長官も旅順からドライブして來場するといふので其出迎へのため田中民政署長、長澤土木課出張所長の顏も見えてゐた

午前十時旅順を發した長官は同十一時神田內務局長、春日秘書、淸水技師同伴競馬場に到着、出中、長澤兩氏を初め競馬俱樂部役員に迎へられ二階貴賓室に入つたが、折柄出場中であつた第三競馬の馬券を購入せんとせしも締切後で買へず第四競馬で「東」を買ひ一着に入つて七十圓の配當(二十圓券)を受け大ホク〳〵で正午ヤマトホテルへ晝食に向つた

午前中の入賞馬及配當(五圓券に對する)は次の如くであつた

▲第一競馬(抽新一哩八分一)一着太郞(二分四十三秒)二着拔天三着勇駒(五圓二十錢)
▲第二競馬(各抽一哩)一着玄海(二分十六秒)二着張飛、三着八雲(配當八圓二十錢)
▲第三競馬(抽新一哩)一着土佐(二分二十二秒)二着初風、三着白山(配當三十圓三十錢)
▲第四競馬(各抽一哩)一着東(二分十六秒)二着浣、三着雲風(配當十七圓五十錢)

奧地の馬賊四人組

小崗子で檢擧

小崗子署立石刑事は兩三日以前同署管內衛生中奇怪な四人組支那人を發見引致取調中であるが此奴等は奧地に於て馬賊を働き且つ又强竊盜に依り獲得した金員千數百圓を懷に秘めて大連へ高飛して支那人街に身を隱してゐたもので取調べと共に種々な犯罪事件が暴露されるらしく近來稀な大捕物であると

スポーツ

あすの滿鐵運動會

興味をそゝる色別選手競技

ひとり滿鐵社員のみならず・全市民の興味を集中する滿鐵運動會中特に注意を惹くのは選手競技であるが・各色別の優勝豫想を見るに優勝候補として斷然頭角を現はしてゐるのは鐵道部(綠)と埠頭(樺)の兩組であり・その實勢力は全く伯仲してゐる・選手競技のメンバーは左の如くである

▲選手八百米競走(午前八時)
(黃)永谷 壽一 (綠)濱田 常盛
(赤)木田 正計 (樺)三隅一二三
(青)金光 秀三 (紫)片岡 三郎
(白)淸田 正光

▲選手百米競走(午前九時十分)
(黃)永谷 壽一 (綠)仲田 周一
(赤)岡 健次 (樺)小數賀源一郎
(青)地崎 實 (紫)高木 周治
(白)中村 繁

▲選手走幅跳(午前九時十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)太田 猛夫
(赤)柴山 知義 (樺)井上 純良
(青)峰尾 滿久 (紫)吉丸 美德
(白)立中 善助

▲選手二百米競走(午前十時二十五分)
(黃)永谷 壽一 (綠)仲田 周一
(赤)岡 健次 (樺)小數賀源一郎
(青)地崎 實 (紫)高木 周治
(白)中村 繁

▲選手砲丸投(午前十時四十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)齋藤孝四郎
(赤)岡 健次 (樺)横井 金次
(青)新保 篤雄 (紫)原田 修三
(白)田中 義廣

▲選手千五百米競走(午前十一時十分)
(黃)永谷 壽一 (綠)濱田 常盛
(赤)花田 一彥 (樺)八重樫榮太郞
(青)金光 秀三 (紫)片岡 三郎
(白)淸田 正光

▲選手走高跳(午前十一時四十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)伊藤 淸司
(赤)柴山 知義 (樺)石垣 松吉
(青)峰尾 滿久 (紫)吉丸 美德
(白)西 辰喜

▲一萬米競走(正午)
(黃)永谷 壽一 (綠)荻原無邪
(赤)花田 一彥 (樺)八重樫榮太郞
(青)山下 寬一 (紫)堀 亮三
(白)渡邊 逸

▲選手四百米競走(午後一時〇分)
(黃)永谷 壽一 (綠)濱田 常盛
(赤)木田 正計 (樺)三隅一二三
(青)地崎 實 (紫)吉村 英夫
(白)浦野 勇

▲選手棒高跳(午後一時三十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)太田 猛夫
(赤)暴津 五郎 (樺)石垣 松吉
(青)稻益 仁 (紫)吉丸 美德
(白)石橋 末男

▲選手ハイハードル(午後二時二十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)仲田 周一
(赤)木下 信一 (樺)井上 純良
(青)川井田一久 (紫)吉丸 美德
(白)立中 善助

▲選手槍投(午後三時三十分)
(黃)高橋 俊夫 (綠)伊藤 淸司
(赤)木下 信一 (樺)横井 金次
(青)峯尾 滿久 (紫)吉丸 美德
(白)岡田 誠突

▲選手圓盤投(午後四時〇分)
(黃)永谷 壽一 (綠)齋藤孝四郎
(赤)岡 健次 (樺)橫井 金次
(青)大福 敬藏 (紫)吉丸 美德
(白)田中 義實

▲選手千五百米リレー(午後三時三十分)
(黃)岡部平太・永谷壽一・長澤千代造・高橋俊夫
(綠)仲田周一・濱田常盛・石村哲夫・尾田文雄
(赤)木田正計・岡健次・森野武敏・木下信一
(樺)八重樫榮太郞・小數賀源一郎・井上純良・三隅一二三
(青)山下寬一・地崎實・金光秀三・稻益仁
(紫)吉村英夫・高木周治・片岡三郎・吉丸美德
(白)浦野勇・松重■雄・立中善助・中村繁

奉天丸の就航

かねて保證工事の爲め內地に廻航中であつた大連汽船の奉天丸は工事を終了七日入港し再び上海青島航路に就航する事となつた

日曜の催し

▲滿鐵春季運動會 午前九時より大連運動場にて
▲大連新聞社十周年記念會 午前十時より電氣遊園にて
▲大連靜座會 午前九時より市內天神町常安寺において旅順工大橋本教授指導のもとに例會
▲組合基督教會 午前十時半より「神は愛也」山田鋼十郎
▲本願寺關東別院 午後二時より「本覺門の信仰」赤星布教使「現實救濟の確定點」井藤布教使
▲日本基督教會 午前十時靈の糧貴山牧師午後七時半信仰生活の回顧勝俣長老
▲沙河口基督教會 午前十時「イエスの忍耐」高橋牧師、午後八時「題未定八山、基督者の人生の背景」高橋牧師
▲救世軍大連小隊 午前十時感謝の生活酒井參軍、午後八時バルテマイ西部大尉
▲日本メソヂスト教會 午前十時最初の迫害、岡安牧師午後七時半歡迎の茶話會
▲春季競馬第四日目 午前九時より星ケ浦競馬場にて
▲佛教講演會 來連中の龍谷大學教授高雄義堅氏を聘して午後七時半から佛教女子青年會及關東婦人會主催で播磨町大連幼稚園で——演題は「信と其表現」

南船北馬

◇……あすは端午の節句軒に蓬を吊み柏餅粽を食つて祝ふ

◇……今夜は浪速町の露店で支那人が菖蒲賣り

◇……あすの日曜日はお花見の名殘り

櫻の異名は夢見草、他に化草、吉野草、曙草、仇名草、二日草、香取草

◇……今秋京城で開催される朝鮮博では早くも繪葉書と宣傳歌集を各方面に送つて大々的に宣傳

◇……本月中旬に華北運動會が小河沿體育場で開催されるが特に女子體育奬勵の目的で張學良氏夫人于鳳至女史を名譽副會長に推薦した【奉天發】

◇……米國ではトーキーの大流行で無聲映畫は近い將來に於て全く無くなりさうなので大恐慌を感じた鑿者の團體である「聞えないクラブ」の連中が決議し全米映畫製作者に向ひトーキーのためにサイレントを犧牲としないやうに運動中である

「金剛呪門」映畫會讀者優待割引券(一人一枚)
(この券持參者に限り割引優待)
四日から演藝館で晝夜二回
主催 滿洲日報社

滿洲日報　反日會と東三省

東三省民は近く上海反日會の幹部の來訪を受けやうとして居る。彼等の來滿の目的は、滿蒙の諸事情を調査し、東三省にも反日運動を起さうと云ふにあると傳へられる。處で彼等の註文通りにうまく行くか何うか、東三省が長江筋と同樣に彼等の毒手に踊るか何うか、茲許深刻な興味を唆られる。◇

滿蒙に於ける日本の投資は十四億圓に上り、滿蒙現在の繁榮は此巨額の投資に職由する處甚だ多き 今更喋々を要せぬ。疑ふ者あらば其人口、產業、鐵道、貿易等、有ゆる問題を拉し來つて其發 の跡を檢討せよ、吾人の言の して虛構に非ざるを知るであらう。早い話が貿易差は累年一億乃至一億五千萬圓の受超になつてゐる。換言すれば貿易丈けで此の莫大な富が滿蒙の地に殖えて行くのである。而も其の三分の二以上は日本の投資に負ふものと云ふも支へあるまい、爾餘の三分と雖も、二十年に亘る日本の經營に緣無しとは何人か云はう。

貿易の內容にも立入つて見る。南滿の輸入總額二億四千 の中、日本より仕出されるものは、一億兩以上を占め、織物、鐵製品、麻袋、棉花、綿糸、衣服附屬品等產業品、生活必需品が其重なるものを占めて居る。

如斯滿蒙の日本に於ける經濟關係は甚だ深い、のみならず歷史的に見るも、政治的に見るも、其緣由の濃密なる南方支那の能く比肩し得る處ではない。元來東三省が他省に比し比較的經濟狀態が良好で、政府の財政豐かであつたのは、一に日本との緊密な關係が儼然たる障壁となつて、ともすれば侵入せんとする惡潮流を防いで居たに由る。◇

反日會の幹部連は、恐らく一步を此地に印したならば、直に萬般の理を感得するであらうが其所謂事情調査なるものを進むれば進む程、南支との差異、日本との特殊關係の實情を知つて一驚を喫するものがあらう。尾を捲いて歸るならばよし、騎虎の勢ひ尙無理を押さうと云ふか、イヤ否せまい。押す處か若し東三省の省民にして自ら鑑みる丈けの能あらば、ムザ〳〵彼等不識漢をして乘ぜしめないであらう。彼等の宣傳に騙られて盲動せんか、それは自らの生活の破壞であり運命の沒落であるからだ。

況や彼等反日會の輩なるものは、愛國に藉口する排日屋的吸血鬼たるに於て東三省々民たるもの、双腕を撫して彼等に備ふる所ある可し。時に本紙北平電報は愉快なる報道を寄せ來つた曰く同地の反日會は會員全部の生活を保證して與れぬ限り、絕對に解散せぬと強硬に主張して居ると、俚諺にも背に腹は換へられぬと申す通り、反日會の輩は平素の大言壯語に似もやらず口腹の慾の前に=べもなく泥を吐いて職業的排日屋たる正體を自ら暴露して了つた。笑ふに堪へたり矣。

今度は穆密鐵道敷設の計畫
穆陵から密山縣に至る百哩　但し工費捻出の惱み

【吉林特信】最近吉林官邊の鐵道熱は吉海鐵道が無理矢理に押し通し今將に竣工せんとしてから一層熾烈となり、遂に吉同鐵道布設を計畫し其の測量も殆ど完成せんとしてゐるが、茲に又穆密鐵道が計畫されつゝある、同鐵道は東支鐵道東部線穆陵驛より東北に向ひ國境密山縣に至る約百哩の鐵道で、一昨年來沿線縣民が布設を熱望し數次に亘り省政府に請願しつゝあるもので、新政府成立以來建設廳に於ても遂に同鐵道布設を決定したのである、建設費としては穆密二縣に於て出來得る限り負擔し不足部分は省政府より補助する事に決定したが、人煙稀な二縣が多額の費用を出すことは困難で又省政府も政務多端の折柄これまた困難であらうと見られてゐる

共產黨員の活動を嚴戒
奉天省城に於る

【奉天特信】支那側に於ては三日より九日迄を革命週間として居るが、この機會を利用して共產黨員の活動する者が著しくなるを以て省城に於ては五月中は特に嚴戒を行ふと

馮系孫良誠軍隊山東撤退の原因
山東省政府はガラ空き

【天津特信】孫良誠軍の山東撤退は馮系要人の談によれば陝西駐防の爲めであるといはれてゐるが一般には左の如くみられてゐる

一、今回中央政府の接收命令に據つて山東で最も重要な地點であり且つ馮玉祥が多年希望して居つた青島を蔣自派の手に占められ然も張店以西のみの接收で以東は雜色軍に接收せしむる如き狀態におては山東省政府主席と云ふも全く空名であつて何等の實權は無い故省政の統一を期する事が不可能となつた

二、山東接收は最初孫良誠が日本側と折衝を重ね接收準備は殆ど完成したに拘らず實行間際に突然中央から中止命令を受け極度に憤慨した

三、孫良誠と孫殿英との感情は極めて惡い上に德州方面には方振武軍があり山東南部には陳調元徐元泉等の軍隊が集中し全く此等各軍の包圍の狀態にあり危險を感じた

四、中央からの再度の指示には滕縣以西を本月中（四月中）に接收せよとの事であるが孫軍は曩の中止命令で遠く山東西部に引揚た爲め指定期日までに到底接收不可能であり出來ねば體面に係る進退兩難の立場に立つた

なほ泰安を引揚た孫良誠の所屬部隊は濟寧、曹州一帶に配置す可く全部に動員を命じ泰安には呂秀文、聞容德二名を殘し他の各機關の主腦は悉く河南に引揚て仕まつた此れが爲め省政府の行政各機關は全くから空となり自然接收事務も遲滯する事になつた

縣政府組織
吉林省政府が

【吉林特信】吉林省政府は新政府成立後縣政と省政と合致するため省政府委員會の決議に基き各縣に縣政府を設けることになつた、其の辦法は次の通り

一、五月一日より實施
二、各縣公署は一律に縣政府と改稱す
三、縣知事は一律に縣長と改稱す
四、一切の縣政府は各地方の事情により漸次改革す

吉林省城でも家屋稅を徵收
五月一日から

【吉林特信】從來吉林省城では土地の習慣として家屋稅は徵收しなかつたが、市政籌備處が設置されてから北平、天津、奉天の例に倣ひ五月一日より徵收することに決定した、同稅は商民の最も反對する所で商工兩公會も不滿の態度を持してゐたが、同處長劉樹春氏は省政府の諒解の下に極めて輕き家主の直接納稅額の百分の一の稅率と定めた

愈よ吉林大學七月から開校す
文、法、理、工の四科を設置　李錫恩氏を校長に

【吉林特信】吉林大學創設に就ては大學籌備委員會に依り着々準備されつゝあつたが、去月廿七日の委員會の結果左の如く發表された

一、開辦期日　本年七月初
二、豫算　建築設備地所購入其他として吉林大洋廿萬元とす（第一年豫算）
三、學科としては文、法、理、工の四科とし本科として左の如く分つ

▲文科―敎育學▲法科―法律學▲理科―物理學▲工科―土木學

右は各科一學級を置く、尙外に豫科とし四學級を置く

因に學長として現法政專門校長李錫恩氏が當ることに決定した同氏はベルリン大學政治經濟科の出身である

官憲の敏速ブリ
日本人の暴動說に時ならぬ非常警戒

【天津特信】時局が何う轉變つた處で餘りに痛痒を感じない都會生活の支那人士は昨今晚春の夜の町に盡きぬ享樂の波にひたらんと各街は熱鬧を極める廿九日午後八時何事の勃發か警備司令部、憲兵司令部及び公安局は一齊に保安隊巡警隊を繰出し裝甲自動車迄も出動して日支境界線に非常警備の配置を行ひ吃驚して周章狼狽する通行の支那人は勿論外人まで身體檢查を行つた一向に其目的が判明しないが段々探つて見ると何の事だ天津在留日本人の一部は反日會の狂暴と支那官憲の無誠意に愛憎を盡し決死的暴力團が組織され反日會の暴狀を膺懲するため支那街に爆彈を投ぜんと計畫して居る

斯んな馬鹿〳〵敷き事が河北省政府主席商震氏から天津警備司令傅作義の許に通報された爲めであるとは驚き入つた狼狽振りであるが午後十一時頃全くの流言だと始めて感附いた鈍い頭の所有者たる官憲はその警備を解いた

遞信技術檢定

當地遞信局では第三十回特殊有技者定期檢定試驗を來る十九日（第三日曜日）に大連、旅順、奉天及び長春の各郵便局にて又二十日（第三月曜日）は旅順及び安東縣局で、執行のことに決定したが、試驗科目は鍵孔、現波受信、タイプライターに依る和歐文受信及び鍵盤鑽孔等で必要に應じ外國語をも課することになつてゐると

有倉社會課長正式に辭職

豫て病氣の由を以て辭表を提出してゐた大連市社會課長有倉善次氏に對しては四日附大連石本市長より依願免職の辭令が交付され社會課長の事務は小泊庶務課長が當分兼務することに決定したが、有倉氏は小數賀前助役が事務長に就任してゐる關係上、大連醫院へ庶務課長格にて勤務することになるものと見られてゐる

山海關方面へ軍需品輸送
三日奉天から

【奉天特信】東北陸軍第六十九團では三日午前八時瀋陽縣より山海關方面の向け機關銃三十挺、彈丸五十萬發、迫擊砲五門、彈丸五百發その他軍用品若干を送つた

「斷じて二心なし」
蔣介石氏宛に學良氏打電

【奉天特信】張學良氏は數日前今後と雖も終始中央政府と同意、斷じて二心無き旨を詳細に明記のうへ蔣氏に宛長文の電報を發したと

八ッ相
投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

信濃町市場問題　大連　ST生

僕は數年營口に居住して今回大連に移住した者ですが一日大連信濃町市場を視て悲觀したのです商人は殆んど支那人で日本人は極めて少數然して客は全部日本人である、大連市が大金を投じて施設し月々數萬圓の收入ある最も堅實なる該市場は支那人の腹を肥やすに過ぎず實に寒心に堪ない、日本人は金融にのみ苦しんで種々方法を講じて居るがこれに對する施設は滿洲にない、私に言はしむれば客筋から又衞生上から考へても支那商人の許可を取消し全部日本商人に營業を許し純日本人市場たらんことを希望します

南征雜錄（10）
サンポウロ市にて　難波勝治

ブラジル（十）

コチヤは一體に以前古いカフエ園のあつた土地柄で、十五六年前に日本人の野菜作りが初めて此入れた時分は、貧弱な放牧場か否らずんば荒廢同樣の廢地であつた。

それが邦人獨特の技功と勤勉力とに依つて整頓され、曾て外國に輸入を仰いで居た馬鈴薯生產の中心となつた事は、伯人地主を喜ばせると同時に土地の騰貴をも促した。

當時一アルケル五六百ミルの土地が僅で買へた所が、今や二コントス乃至五コントスを唱へるといふ始末である、最もコチアの蔬菜農業も第一期も失敗で入植者は大部分離散したが、その中踏み止まつて辛抱し拔いた者は成功して居る、右の近見君など元老中の元老である。

吉良君が兩親に伴はれて渡伯したのは十五歲の時で、爾來十年間各地の耕地で總ゆる苦勢を嘗めたが、コチアに入植したのは六年以前であつた。

南積十五アルケルの土地を一アルケル一ケ年二百ミルで借受、段々仕上てピネーロに商店を開くやうになつたが、昨年を最終として耕地を引揚げ、專ら最近成立した產業組合の爲めに盡力して居る。

第三者にいはせるとコチアの蔬菜農業は最早下火になつて居る樣だが、それは市の他方面に續々新しい栽培地が增加した爲めで、必ずしもコチア其ものゝ衰運を意味するの者ではない、就中誇るべきは同地生產品の集散場たるピネイロ市場が殆んど全く日本人に依つて支配されて居る事である。

產額に於ても品質に於ても、他民族の何れもが日本人の敵でなく廉い土地を高く貸附け若くは賣り附けた積りの地主も、農作物の增殖に依つて種々の餘澤を受けて居る商人や勞働者も、日本人に立退かれては其日の事を缺く虞があつて、初めの御世辭は何時しか心からの尊敬心を表明するやうになつた、昨今は珈琲や棉花や甘蔗の栽培と異なつて、野菜の需要供給關係には限度がある。

之が一面北米風の大量生產を試みる必要が唱へられると同時に、他面に生產過剩が遂に現在の繁榮を打ち壞しはしないかと懼れられて居る所以である、そは兎にも角にもコチアの製作は日本人の一大發見であり、且つ在住國人間に少からぬ刺戟となつて、市外地の他の方向に續々集合部落が出來た。隨つて野菜農業といつても品種は漸次複雜になつて年々新しい生產物を撰ぎ出す、更に屢說明した交通機關の發達は入植範圍を擴げつゝある、コチアの取り附きはピネーロ市場から十二基米突の地點だが、段々入植者が增すに連れて目下三十五六基米突まで散在して居る、この傾向は市の他の方面にも同樣で今四十基米突以上の場所は珍しくない。寫眞はコチヤ吉本馬鈴薯畑に立てる園主（中央）と吉良君（右）梶山君（左）

ラヂオ露語講座
大連放送局五月六日午後七時半
講師大連語學校グロースマン

ШЕСТОЙ УРОКЪ. 第六課

Гдѣ Вы были вчера вечеромъ?	昨晚貴方ハ何處ニ居ラレマシタカ
Вчера вечеромъ я былъ дома.	（男性）昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Вчера вечеромъ я была дома.	（女性）昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Скажите.	話シテ下サイ
Скажите пожалуйста.	何卒敎ヘテ下サイ
Скажите пожалуйста, гдѣ Вы были вчера вечеромъ.?	昨晚貴方ハ何處ニ居ラレマシタカ．何卒敎ヘテ下サイ
Вчера вечеромъ я былъ дома.	（男性）昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Вчера вечеромъ я была дома.	（女性）昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Скажите пожалуйста, дома ли Вы были вчера вечеромъ.?	昨晚貴方ハ家ニ居ラレマシタカ．何卒敎ヘテ下サイ
Да, вчера вечеромъ я былъ дома.	（男性）ハイ．昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Да, вчера вечеромъ я была дома.	（女性）ハイ．昨晚私ハ家ニ居リマシタ
Скажите пожалуйста, дома ли былъ вчера вечеромъ Вашъ братъ.?	昨晚貴方ノ兄弟ハ家ニ居ラレマシタカ．何卒敎ヘテ下サイ
Вашъ. 貴方ノ何々ハ　Братъ. 兄弟　Сестра. 姉妹	
Да, мой братъ вчера вечеромъ былъ дома.	ハイ．私ノ兄弟ハ家ニ居リマシタ
Скажите пожалуйста, дома ли была вчера вечеромъ Ваша сестра.?	貴方ノ姉妹ハ昨晚御在宅デシタカ何卒敎ヘテ下サイ

滿洲日報

日之出印 パインアップル
纖維が柔く香味のよい優良種のパインアップル果實に上品に輸切りにしてあります。お子達にも衛生上安心です
いろ〳〵三十種 日之出印罐詰
罐詰 日之出印
大阪市東區安土町四 株式會社祭原商店

五三事件一周年記念日 我駐屯兵二名を狙撃
加害者支那人は直ちに逃亡 濟南驛前を通行中

【濟南特電三日發】濟南事件一周年記念に當るため駐屯軍は支那側と協力し警戒を嚴重にしてゐたが、三日午前十時半濟南驛前二路の交叉で我軍の移動衛間哨が通行中の支那人を誰何したところ支那人は突如發砲し左記二名に負傷を負はせた、犯人はなほ逮捕されず居留民の不安を無視して撤兵のみあせつてゐる第三師團の面目は丸潰れの狀態である

左足貫通銃創　第六聯隊機關銃隊上等兵愛知縣海東郡南陽村　武田俊春
胸部盲貫銃創　同隊一等卒名古屋市東雲町　比々野國光
左腕擦過傷　同隊一等卒　佐藤榮一

【青島特電三日發】我兵士二名を狙撃した兇漢は追跡せる我兵士をまいて驛附近の金鈴旅館に逃れた形跡あり、直に同旅館を搜査したが既に其時兇漢は變裝して我警戒網を免れたるものか姿を晦まし折角の犯人を取逃がした、この事件を目撃した居留民中には我軍の威信に關すると憤慨してゐるものもあり、五三事件一周年に突然發生した不祥事件は我軍の撤兵を控へた今日居留民の不安を更に深からしめてゐる、なほ兇彈を受けた我兵士の傷は一名は重傷なるも生命は取り留めるらしい

蔣氏から挑んでも馮氏は戰を避けん
それが將來を活かす唯一の途 國民黨某要人談

【上海大矢特派員四日發電】馮玉祥氏を最もよく知れる國民黨の某要人は最近氣遣はれつゝある蔣、馮兩氏の關係につき左の如く觀測して語つた ◇ 世間では今にも蔣、馮間に戰端開かれんかに危ぶまれてゐるが余の觀測によれば

戰爭 にはなるまいと思ふ 勿論蔣、馮の關係は事實上缺裂で普通だつたら一合戰といふところだが馮は蔣が如何に戰ひを挑んでも出來るだけ戰ひを避けるだらう 馮が若し蔣の挑戰に應じたとすれば負けるに決つてゐる、のみならず嘗さへ國民黨內に於ける基礎薄弱で動ともすれば孫文主義の假面をかむれる空巢狙ひにいはれてゐる馮は國民黨を絕緣さるべくかくては馮の將來にとつて致命的打擊となる、馮は事實上蔣と

缺裂 關係にたつにいたつたが蔣との戰ひを避け形式上だけでも國民黨員の地位を保持することに努めなければならぬ、然し今更蔣に折れて來る餘地もなければ勇氣もあるまい、馮の唯一の活路は蔣との關係をこれ以上惡化せしめず國民黨內に於ける發言權だけを留保して現在の地盤たる河南、陝西、甘肅を保持するに努め若し蔣の壓迫挑戰が加はり止むを得なければ河南を

拋棄 して陝西、甘肅に引込み彼の得意の兵工政策で西北の未開拓地を開拓しつゝ力を養つて次の機會を待つことである、彼は現にその覺悟をしてゐるに相違ない、既に去年河南鞏縣の兵工廠を西安及び甘肅の蘭州に移してゐるが如きは今日からみれば賢明な處置といふべきである、たゞ河南、陝西、甘肅は四年來の天災續きで今や大飢饉に襲はれつゝあり、これ等の地方に引込むことは財政上極めて

不利 だが馮は苦めば苦む

協定全文發表
六日に延期

【東京三日發電】四日發表の豫定である南京漢口兩事件協定全文は支那側の都合で六日午後七時東京南京上海にて發表さるゝことゝなつた

蔣馮の對峙は相當續かう
妥協も武力戰も困難

【天津特電三日發】孫良誠の泰安引揚と共に極度に緊張したる蔣系馮系の兩軍は萬一に備ふるため警戒を嚴にして居る、其の後孫軍は大部は濟寧、金鄉、魚臺、曹州一帶に配して形勢を觀望し、河南省に於ては軍費、糧秣の徵發が盛に行はれて居る、蔣介石側に於ても武漢、山東其他各地軍隊に對して不覺の失敗を執らぬ樣に大に

戒飭 して居り、山西軍も亦萬一に備ふる爲增兵を行ひ不慮の事端に備ふる事になつた、孫良誠軍の山東引揚は取も直さず馮玉祥氏の蔣介石氏に對する絕緣的行動であると共に國民黨部內の結果が廣西派の離反、馮玉祥の退避に據つて重大なる龜裂を生じ是がため蔣氏に對する國民黨左傾派及び共產黨分子の結束は一層促進され來る可き機會に於て必ず爆發すべき唯一の導火線となるものである馮軍今次の行動は蔣馮兩者の關係が依然として水と油の關係なる事を如實にしたもので其目的とする處の山東が假へ自己の地盤となつた處で此關係が一變されるものでは無い、故に將來表面上の形勢如何に變化しても蔣馮兩者の關係は國民黨傘下の二大對勢で新支那の

建設 には其歩む可き道程を異にするものである而して今次の動機が直に兩派の實力的抗爭まで易進するかは疑問であつて馮氏の狀況よりしては極めて不利なる狀況にあるを以て山東に對する示威的行動がその目的を達せぬ場合馮は其軍を河南陝西に引揚げ徐ろに後圖を策する態度に出てると考へられ時局が急轉直下の形勢を看る樣の事は無いと觀測される

滿蒙鐵道驛傳競爭に對する偶感（下）
長野翠坡

復乘區間の乘物の研究は如何

假に旅順線を踏破せんとする場合大連旅順間は往路必然列車に據らざるを得ないが、復路は列車に據らねばならぬと云ふことはない何れの鐵道にせよ、往路又は復路の內、一回其の線路を列車により通過すれば足りるのであるが故に復路自動車を利用することが旅順發の列車を待つて大連に復歸するより、空費時間の短縮上効果があれば兩者の中自動車を利用するが策の得たものたるは明白の理である、けれども、斯うした機關を利用することは關東州を除いては、絕對不可能と云つてもよい。例へば奉天安東間の如き、或は吉長吉敦線の如きに就いて之を見るも、復路列車を以て復乘するより外に空費時間の短縮を企圖すべき交通機關はない。奉天安東間踏破の所要時間を六時間とすれば復乘にも之と同樣の空費時間を要し、復乘すべき列車の待合時間が一時間あると假定すれば、安奉線のみにて結局十三時間を費消せなければ他のコースには移れないのである、斯うした場合、飛行機は至極重寶ではあるが、之は縱し制限されないとしても實行には色々困難が伴なふことゝならうから、列車以外の交通機關の利用は絕對可能性がないと云つても強ち過言とは思はれない。

問題は支那鐵道の發着時間だ

前にも述べたやうに交通機關の不完備に伴ふて復乘里程を增大ならしむることゝ復乘を要せない沒狀線の乏しいこと、列車運轉回數の少いこと、列車速度の不均等も所要時間を短縮せしむる上に重大なる障碍である。私達の如き鐵道屋は時間表がなくても、里程さへ分つてゐれば運轉所要時間は大體に於いて正確に近い豫想はつくのであるが、支那の鐵道は斷然そうした豫想は許されない。支那國有鐵道でも、比較的ダイヤグラムに信の置けると云はれる東支、吉長、四洮、京奉鐵道でも、滿鐵線に比すれば問題にならぬ程運轉に秩序がない、東支鐵道の如きに見ても、機關車の燃料に薪を使用してゐるため屢々にして蒸汽の不昇騰で一驛に二時間以上も停車を餘儀なくされる場合が少くない、承車を連絡するメーンラインに於いて既に然りであるから、他の鐵道は諸君の想像に任せる。從つて全コースを踏破するには、想像以上の障碍と困難に遭遇することを豫期せねばならぬと思ふがそれだけ興味も深い譯であり、所謂壯擧の名に背かない所以でもある、私は最後に本計畫がより良き成果を納めんことを祈りつゝ擱筆する（完）

國民政府とは飽く迄鬪ふ
日本人は支那を知らぬ、と 張宗昌氏門司で氣焰

【門司四日發電】山東に於て五族共和同盟の大旆を押立て戰ひ利あらずして大連に亡命關東州の上陸拒絕に遭ひ四日朝香港丸に同地より乘船日本に逃れて來た張宗昌氏は敗軍も他所に大元氣にて語る 大部分の人は南方政府の實際を知らない、彼等は三民主義を掲げてゐるが

本體 は共產主義であつて對內政策も司法行政何一つ法に叶つた行爲はない、あらゆる政治は爲政者の出鱈目であつて四億の民は國民政府を怨んでゐる、然し此の事實は日本の人は知らない、何れ全土を擧げて四分五裂の日が來るであらう、夫れは閻錫森、吳佩孚等廣東廣西貴州四川雲南の各勢力が各々立つて現政府打倒のために戰ふに至るからである、又蔣介石と馮玉祥の衝突も亦免れぬ處であるが馮には露國の背景があるので結局馮の勝利に歸するであらう、私は目下の

狀況 よりして此の儘引き込む事は出來ない、飽くまで共產主義と鬪ふ決心である、野望を抱くと云ふ人もあるが決して斷ることはない私には只五色旗の擁護あるのみ と意氣軒昂出迎への吳光新氏と握手を交し東上、一行は九名で第六夫人日本人顧問等で日本滯在は十日乃至二週間の豫定であると

南京特派代表 犬養氏內諾
二十日頃出發、支那側要路と重要意見を交換せん

【東京四日發電】故孫文移櫬祭帝國政府代表につき田中首相は犬養氏に其の內意を質したるに大體之を諒承した、依つて首相は改めて正式受諾を求めた上帝國政府代表特派使節として贈進物を携へて渡支せしむる筈で二十日頃出發移櫬祭後蔣介石氏以下政府要路と會見し日支問題につき重要意見の交換を爲すと

特使殿下御歡迎の盛大な御晩餐會
三日夜豐明殿に於て

【東京三日發電】ガーター勳章御贈進の重き使命を果させられたグロスター公殿下の御勞を犒はせらるゝ爲天皇陛下は畏くも三日夕刻より宮中豐明殿に特使殿下を主賓に晩餐會を開かせられた、グロスター公殿下は午後六時五十分宮城に御參內東御車寄せには陸軍用式大元帥の

御正裝に ガーター勳章を佩ばせられて陛下親しく御出迎へあらせられ、千種間で御先着の秩父宮、高松宮兩殿下始め各殿下各宮妃殿下と御挨拶の御交換あり次で東鄉大勳位以下陪官に謁を賜ひ午後七時グロスター公殿下は秩父宮妃殿下の御手を取らせられ天皇陛下は東伏見宮大妃殿下の御手を取らせられて其後に秩父宮殿下を始め各殿下、東鄉大勳位以下百二十名扈從して豐明殿の宴席に就かせられた、御開宴中宮內省樂部は妙なる樂を奏して御興を添へ奉つた、斯くて御宴も終りに近き頃天皇陛下は畏くも御起立あらせられて英國皇帝陛下の

御健康を 祝させられ諸員皆起立して乾杯、次で大高檀紙に認めさせられた御歡迎の辭を御朗讀あらせらるれば、樂部は英國國歌を奏して莊嚴の氣宮殿に溢る、次でグロスター公殿下御起立天皇皇后皇太后陛下の御健康を祝させられ御乾杯の上御答辭を述べさせられて八時半御閉宴、グロスター公殿下天皇陛下を始め各殿下は牡丹の間に陪席諸員は千種の間にて御歡談、日英交驩の盛宴はシトド降る皐月雨靜かな九時過ぎ終らせられグ公殿下には陛下の御懇篤なる御見送り裡に御歸還あらせられた

【東京四日發電】三日夜の宮中御晩餐會には松井前駐英大使夫妻、松平大使夫人も特に御召に預かつた、御召者一同に對しては銀製の[illegible]のボンボニーを下賜された

始めて拜す麗はしい御情景
關屋宮內次官謹話

宮中御宴より退下した關屋宮內次官は光榮に感激して左の如く謹話した 天皇陛下の御歡迎の挨拶に對し英語で御答辭遊ばされた非凡な御口調御鄭重な殿下の御樣子は流石に大英帝國の皇子でゐらせらるゝと拜察されました、橫山大觀氏の描かれた大屛風を背景に澤田御用掛の御通譯にて御談笑遊ばされ御傍らに皇族殿下以外の隨員、接伴員等なごやかに御交りになつてゐる牡丹間の御樣を遠く千種間にて拜した私共には斯くばかり麗はしい御情景の御會は未だ曾て拜したことがありません

帝國大學お成り 總長以下に賜謁
午後水交社にお成り

【東京四日發電】グロスター公殿下には四日午前十時半御出門、帝國大學に成らせられた、大學にては小野塚總長以下奉迎し圖書館記念堂にて一同に謁を賜ひ小野塚總長に對し英國のジャパンソサイエテより御寄託の英語研究獎勵のセクスピアメタルを御授與になり終つて姉崎圖書館長の御案內で館內を御巡覽あらせられた、更に一旦御歸還の上午後一時より岡田海相主催の水交社午餐會に臨まれ三時よりは新宿御苑の日英協會主催のチーパテーに臨まれた、尚七時よりは英國大使館に同大使の晩餐會に臨席の筈

隨員に御賜勳

【東京三日發電】天皇陛下はグロスター公殿下隨員以下二十五名に對し三日御贈勳の御沙汰を下し給ふたが、侍從伯爵エアリー氏は勳一等に敍し瑞寶章を賜つた

實質的に國民政府を承認
田中首相閣議で述ぶ

【東京三日發電】三日の定例閣議は午後一時より開會望月內相より行幸地大阪地方下檢分の結果並に市町村議會選擧の結果を報告し、三土藏相は關西旅行中に見聞した關西財界の實情を報告して關西經濟界は政府の根本的經濟政策の確立を要望してゐるから此の際政府は十分研究の上經濟新方策を樹立するを要すと力說し白川陸相より山東撤兵につき 蔣馮關係は未だ混沌たる狀勢にあるが支那側は陳調元、方振武軍により接收警備をなすことゝなつたから來る中旬頃より撤兵に着手する模樣故、大體二十八日の豫定期日までには撤退を完了し得る見込みである と報告し田中兼攝外相よりは南京漢口事件協定調印條約交涉開始を報告し 去る二十九日日支軍艦が互に禮砲を交換した事により實質的に國民政府を承認した と述べ不戰條約問題はグ公殿下の御歡迎終了後愼重研究審議を重ねることゝして午後三時散會した

彌生高女校關東廳に移管
これが實現と同時に大連商業を市に移す

大連彌生高等女學校を市から關東廳に移管するの件は多年の懸案であつて大連市當局から屢々關東廳に對し申請があり學務當局としても此の問題を

如何 にすべきかにつき種々研究中であるが彌生高女は現に約五萬圓の補助を受けて居り更に五萬圓の豫算を計上すれば完全に關東廳に引繼ぐことが出來るわけで滿洲の教育體系確立の上より眺めても彌生高女を關東廳に移管することは最も緊要であるから來年度に於ては該豫算が計上されるに至るであらうと見られてゐる。大連商業學校を經營してゐる東洋協會では男子部を市に引繼ぎ協會は女子部のみを經營することゝしたいといふ

希望 があるが彌生高女の關東廳移管が實現すれば商業の市移管は自然解決するに至るであらうと

注目を惹く內地在米調
五月一日の現在高

【東京四日發電】第一期五月一日現在の內地在米高につき農林省は全國各道府縣に命じて調査を行はしめつゝあるが十日迄に之が報告を取纏め計數整理を行つた上五月十三、四日頃發表される模樣である、政府の百萬石買上も四日を以て終了したが今回の買上は政府が期待して居た米價引上に對しては殆ど効果なく失敗に終つた折柄、五月一日現在の在米高の多少は今後の米價高低に重大な關係を有し場合に依つては政府は更に第二次の出動を見るに至るやも知れぬので一般から深甚の注意を拂はれ農林省でも調査の結果如何につき頗る考慮を廻らしてゐるが數字的推移を示せば供給七千三百七十五萬九千石、需要四千九十四萬石、差引五月一日有高三千二百八十一石九千石となり之を前年同期に比すれば七十六萬九千石の減少を來してゐる

本會議 午後に入り
地方委員聯合會

【奉天特電三日發】第六回滿鐵地方委員聯合會の第一日たる三日は午後に入り愈よ本會議に入つたが議論百出して議場紛糾を來したが左の如く決定し同四時半散會した
▲第九號議案は原案撤回▲第十號議案は委員附託▲第二十號議案否決▲第二十二號議案可決▲第二十四號議案可決▲第二十七號議案否決
なほ二日目は學校關係問題につき討議する筈

山本社長 首相を訪問

【東京特電三日發】山本滿鐵社長は三日午後五時田中首相、鳩山書記官長を訪ひ滿鐵の經濟化方針につき懇談した

辭令【東京三日發電】
任總領事（二等）天津在勤被仰付　大使館參事官　岡本武三
任關東廳技師（六等）　關東廳遞信技手　大村貞平

關東廳辭令（五月三日）
五月三日休職滿期　關東廳高等女學校教諭　中月アキ

安田絹子

大人の叫ぶ日支親善の夢はみ高くてさつぱり其の實が擧がらない、日支親善は純眞なる心の所有である子供の生活から出發すべきであるといふ趣旨で日本橋小學校は過般同校の五六年女生を主人役とし伏見臺公學堂の高等一年女子を正賓として日本の子供と支那の子供との國人愛の溢れた美しい茶話會を開いたのだつたが▲此の僅かな時間に行はれた交歡によつて相互の間に十分の親交が結ばれたものと見えて其の後子供達相互の間には溫かい情の籠つた交通が續けられ口先だけで日支親善を唱へてゐる大人たちの知らない間に立派な日支親善が理窟なしに實行されてゐるといふことである

特產

◇定期後場（錢建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	六十九車			

▲三等大豆　不申

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五萬九千枚			

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	千五百函			

▲高粱（保調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	十四車			

▲包米　不申

◇現物後場（錢建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六二六〇	六二八〇
大豆（裸物）	―	―
三等大豆（袋物）	―	―
大豆（裸物）	―	―
出來高	三十車	
豆粕	二二二五	二二三〇
出來高	一萬枚	
豆油	一五六五	一五六五
出來高	一千函	
高粱	三五〇〇	三五〇〇
出來高	二車	
包米	四〇五〇	四〇五〇
出來高	三車	

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	期近 七十四萬圓			

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）二萬八千圓（銀對洋）四千圓

商品

後場（出來不申）

神戶特產物（四日）

品名	値
大豆現物	七五〇
先物	六二〇
豆粕現物	二二三
先物	四七四
滿洲小麥	六五〇
豆油現物	二二五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	不申	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
中	不申	不申

東京株式（短期）

銘柄	後場	
新豆 先	不申	不申
中	不申	不申
信	不申	不申
先	不申	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]

滿鐵三年度の純益四千二百餘萬圓
總收入九百八十七萬圓の增加
營業收支の總決算

滿鐵昭和三年度の決算は過般關東廳の認可を得たので竹中經理部長は來る十二三日頃上京利益金處分案を作成し來月六日開催の株主總會に附議する筈であるが、只聞するところによるとその內容は左の如くである(單位千圓△印は缺損)

損益勘定

	收入の部	支出の部	損益(△印減)
鐵道	[illegible]	[illegible]	[illegible]
港灣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鑛業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總體費	—	[illegible]	[illegible]
利息	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜損益	[illegible]	[illegible]	[illegible]
社債差額	—	[illegible]	[illegible]
補助金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

卽ち收入二億四千四十二萬圓支出一億九千七百八十七萬圓で差引き四千二百五十五萬圓の

純益を 擧げて居る、而して之を前年に比較すれば收入は九百八十七萬圓を增加し支出は三百五十九萬圓の增加である、收入增加の主なるものは鐵道收入で前年に比し六百二十八萬圓の增收である、更に特筆すべきは前年十五萬七千圓の缺損であつた製鐵が百二十二萬圓の利益を擧げたことで此れは經費の節減と二萬噸の增產によるものである次に鑛業の利益は一千一百六十萬圓で前年の九百七十萬圓に比し百九十萬圓の收益增である此れは

採炭費 の低減と節約によるものである

地方經費は缺損千三百二十萬圓で前年に比し二十萬圓を增して居るが本年は產業助成に百五六十萬圓を例年より增加して居るに拘らず、而も缺損に於て前年より二十萬圓を增加せるに過ぎないのは一に經費節減によるものである

總體費は缺損一千四百九十七萬圓で前年の一千一百四十八萬圓に比し三百四十九萬圓の缺損增加であるが此れは前年無かつた重役退職手當、業務、並に臨時經濟調査局職制變更による支出增加、所得稅六十萬圓增、臨時賞與百六十萬圓の增加等によるものである而も尚ほ一般經費は五十萬圓を節約してあるのである

社債の 低利借替の結果尚利息に於ては社債增加に拘らず前年の缺損より百三十萬圓を減少した、卽ち結局政府並に民間に一分の增配をなしても特別積立金に尚二百萬圓を餘分に繰込み得る有樣である

決算に絡む南滿製糖の紛擾
舊社員等が重役側を告訴か
會社側は問題にせず

南滿洲製糖株式會社第二十二回定時株主總會は去る三十日無事終了し取締役として小西和、川村宗嗣氏重任、鹽尻彌太郎氏新任、監査役として山內勝雄氏重任、染谷保藏氏の新任を見たが玆にはしなくも

株主中 の宮地某及舊社員早坂、高島氏等はその議決內容中不正の廉ありとの理由で告訴を提起すると敎圍いてゐる事件が勃發した、今これ等の人々の主張を聽くに

四月三十日の株主總會は株主總數約三千總株數二十萬に對し出席者僅々六名であつた、決算期は三月三十一日なるに決算報告書は二十日となつてゐる、而かも二十日後にそれ以前(三年秋期)に

記帳すべき 約一萬數千圓の收入を書き入れてあるのは奇怪だ、鹽水港製糖會社に對する擔保土地の處分に關し土地評價が餘りに時價に比べて安價に過ぎる卽ち奉天附屬地附近攬車屯、李官堡、撫安及滿井の四百六十八天餘は時價二十萬圓なるに僅か七萬圓に評價しそれに約手十九萬圓を新に發行し鹽糖へ交附したるは不當である

といふのであるが、それを會社側に

訊すに 殆ど問題として居らず其言分は斯うである

早坂等は曩に會社の金一萬四千圓社員涙職金として積立よとの條件を固執し自己保管の社金を會社に引渡さざりし爲め告訴の結果、證文を容れて退社せる人々であり宮地某は此等の人々の

策動により 內地から依賴されて來た人である、株主數の僅少なるは從前東京で開催されて居りし總會の先例の示す處で敢て異とするに足らず鹽糖提供の土地評價の如きも買手と賣手の間には各自の立場によりさまざまに定められるものである上、鹽糖と當會社との契約によれば債務を返還し得ざる際は擔保となり居る當該土地を沒收さるゝも亦止むを得ぬ事となつてゐる、而かも鹽糖そのものも今日整理を急ぐ際であるから双方の重役

合議の上に 斯く評定整理したので何等の違法も不正も有る道理がない、況んや嚴重なる山內滿鐵の監査あり問題となる餘地がない、又土地の如きも地代五千圓位しか上つてゐなかつたものである點から視ても評價の妥當なる事が判るであらう云々

河豆輸出稅問題交涉方請願
外相及び關東廳へ
四日大連商議より

大連商工會議所では松花江の河豆に對する輸出稅問題につき滿鐵及び當業者側と協議の結果に基づき南下河豆の輸出稅は哈爾賓に於ける徵稅を廢し大連に於て徵收すること並にそれまでの暫行方法として哈爾賓稅關に納稅したる證憑を有するものは大連で徵稅せざること等を支那政府に交涉するやう四日附で外務大臣並に關東長官宛左の如く請願した

請願

松花江舟楫の便に依り搬出さるる大豆は一九一〇年露支間に於ける協定松花江稅關議定書に依り哈爾賓に於て輸出稅を徵收滿洲里又は綏芬河を經由する際輸出正稅を免除することゝなり居れり、然るに右河豆にして大連に南下する場合大連海關に於て大連海關設置に關する日支間の協定に基き、更に輸出稅を徵收するを以て大正八年總稅務司に請訓せる結果、右の場合哈爾賓に於て徵收せる稅金は之を返還することゝなりたるも其間爲替上の損失を負擔せざるべからざるのみならず、大連に到着する大部分の大豆は油房に於て消化され豆油、豆粕に變形の後輸出するものなるをもつて事實上哈爾賓における稅金拂戻を要求すること能はず二重稅となるなるに依て爾今哈爾賓に於ける右課稅を廢し大連海關設置に關する協定に則り、大連に於て船積する場合徵稅すること並にこれが實行を見る迄は暫行方法として哈爾賓に於て納稅したる證憑を有するものは大連にて徵稅せざる樣支那政府に交涉相成度此段及御願候也

黑田次官一行と滿洲財界諸懸案
各方面の關係者協議

既報の如く黑田大藏次官一行の來連を機に解決を急ぐ滿洲財界の諸懸案につき各方面の意見を取纏める必要ありとなし四日午後三時から大連商議に於て關東廳より日下文書課長、小川殖產課長、源田事務官 滿鐵側より竹中經理部長、向坊業務課長、武部商工課長、岡本商工課囑託、小澤業務課參事 銀行側より西山正金支店長、村井滿銀頭取、井口鮮銀副支配人、山本正隆支配人 會議所側より庵谷奉天會頭、高橋安東會頭、佐藤大連會頭の諸氏出席のうへ協議する筈である、而して滿鐵側は滿洲信託會社設立問題、銀行商議側は滿洲金融制度の整備改善問題が主なる議題である、なほ商議側と黑田次官一行との會見は來る八日午後ヤマトホテルに於て行はれる模樣である

滿洲商議令
近く原案を審議
遠からず其實施を見ん

長春商業會議所會頭紛糾と商議員の脫退問題に關し小川殖產課長は語る

既に笠井君が來廳した際、成るべく圓滿に解決するやう話はして置いた、隨分脫退者がある樣子だが、問題は地方的であつて當局としては別に指令はしない、全部は永井領事の解決に一任してある、處で本問題とは別だが滿洲に商工會議所令を施行する件に關しては既に腹案を作り充分これを練つた上で審議に附し法規上の手續を了へて實施する考へで近く起草案について協議することになつてゐる

全滿商工會議所にては法令の發布を希望し既にこれが施行方に關し聯合會の決議で當局に申請したのであるが、若し實施の曉は今日の如き長春商議の紛擾は一掃される譯で當局としても施行を急いでゐる

吉林銀行の預金利息單位
五百圓に引上ぐ

【吉林發】當地滿銀支店並に吉林銀行は協議の結果、大連組合銀行と同一步調を執り當座預金利息單位を今回百圓より五百圓に引上げ五百圓未滿は無利子となす事に決定、五月一日よりこれを實施した

桑港大洋汽船社長の埠頭視察
大連寄港計畫につき
特產積取狀況を研究

桑港大洋汽船會社々長エイチエス、スコット氏は過般來連、滿蒙の經濟事情に就き調査中であつたが、右は同船會社が大連航路開拓の目的で汽船を廻航させても採算が執れるや否やに就き研究するためであつて、四日早朝より同船會社の大連代理店主三倉誠吉氏の東道の下に大連埠頭を具さに見學、種々專門的な質問を發して案內係員を驚かしてゐたが、滿蒙特產品の積取り等を目的とするものと云はれてゐる

大連輸入組合
四日役員會開催

大連輸入組合では四日午後二時から組合事務所において第十九回役員會を開催し本年度豫算其他を附議したが定時總會は來る十四日午後二時より大連商工會議所において開催すると

精米所濫設で卸商の競爭
朝鮮の奇現象

【京城發】精米界不振の折柄昨今の京城は群小精米所の[illegible]奇現象を呈してゐるが爲め[illegible]者は少からず恐慌を來して[illegible]樣で此の不自然な現象は卸[illegible]競爭となり現に協定卸値の有名無實となり甚だしきには十八圓と云ふ[illegible]にて卸す向きもあるが結局[illegible]人の腹を肥やすに過ぎない[illegible]消費者側の問題となつてゐる

團體めぐり(十)
商議の中心は各支店長級の人々
◇……商工會議所の巻(三)

兩者の勢力爭ひから片や聯合町內會が市役所となり片や實業會が商業會議所に變現した、と云つて終へばそれまでだが——大正四年六月十六日附で、時の關東都督中村覺氏から社團法人大連商工會議所設立の件、許可するの指令を受け取るまでには、當時勅任署長として聞えた大連民政署長大內丑之助君の盡力預つて力あることを大連人士は忘れてはならぬ。

◇話は前に立ち戻るが、會議所を設立するに際し、內地の會議所組織と同樣強制法を採るべきか、それとも單に會員組織とすべきかに就いては、當時いろいろと議論されたものである、結局大連が極東唯一の自由港である點から、むしろ會議所の如きも英米法に則り、會員組織とし、自治的發達を遂げたがよからうといふ說が多數を占め、民法に據り社團法人として登錄された、さて——大正四年六月廿八日、創立第一回の總會で(出席者五十八名)役員選擧の結果、常議員四十名、特別常議員五名、會頭に井上一男、副會頭に古郡良介の兩君が當選し陣容こゝに全く成つたのである。

◇何分そのころ、滿洲財界でエライ人といへば滿鐵社長を頭に三井、三菱それに正金の支店長といふ格であつて、その正金の支店長の井上が會頭になつたからと云つて何も不思議はない、事實井上といふ人は偉かつた、明治卅七年八月、正金が大連に支店を開設して以來四代目の支店長で、膽もあり力もある活動家であつた、彼が滿洲財界に殘した功績は特筆大書しても抗議を申込むものは無からう、かような譯で當時商業會議所內では、大會社の支店長級が重きを以て任じ、市中側はサツパリ頭が上らず、總會などでロクに口の利けるものはなかつたそうだが、

◇現今はこれと反對に、市中側に一言居士が增えて、銀行會社の支店長級の影が却つて薄くなつたのはどうしたものか。

◇所で——井上會頭時代の會議所は貿易振興策として外國船の大連港寄港を政府に要望して實現を見、滿洲特殊銀行設立を建議し、第卅七議會を通過せしめた、彼はこれを置き土產に大正五年七月、會頭の職を財界の智惠伊豆相生由太郎君に讓つた。

◇時あだかもかの有名な三線連絡問題が擡頭し、滿洲財界に澎湃として反對の與論が漲つてゐる時であつた

(寫眞は井上會頭)

黄塵

◇……表面の數字だけ見て[illegible]除りに明白だ。

市況

特產　一齊に凡調　休日を控へて

◇定期前場(銀建)

◇現物前場(銀建)

雜穀出來値(三日)

定期喰合高(四日)

錢鈔

市場電報　銀塊及爲替

株式　東京安に五品小緩み

商品

綿花

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

奧地市況(四日)

上海爲替情報

上海標金

爲替相場(正午)

手形交換高(四日)

金剛呪門 (228)

山中峰太郎作
小田富彌畫

小天狗の意中は?

北大路卿の亡骸に合掌し、悲憤の暗涙に咽んだ北辰の小天狗が、爽かな顔色をしてゐるのに、虎三は、なほさら怪訝な氣になつた。同じ思ひの隼、會釋しながら教彥の氣ぶりを窺つた。すると、

「おゝ鷹野!、昨日からの騷動、まづ靜まつた形だな」

と、あくまでも朗かな面もちの教彥、大刀を引つ提たまゝ、ムズと宗敏の横へ坐つた。おもむろに兩手をつくと、

「叔父上!、只今……」

鷹揚に會釋した。

「ウム、歸つたか」

叔父もまた寛いだ風情で、

「何處へ參つてをつたの?」

「いや、今さきまで、嵯峨の天龍寺にをりました」

「ほう昨夜からの疲れもあらうに、遠方へ出かけたものぢやな。その元氣が何よりぢや」

「實は約束がありましたので」

と、何もかもズバ／＼と言ふ教彥に、なほも虎三は驚いて耳をすました。

……危ねえ!小天狗が、あの刀で今に御前へかゝツて行つたら、それきりだ、親分でも、俺でも、止めやうがねエぞ。あんなことをズバ／＼言つて、なほ危ねエ!すツかり言つといてから、「御免」と斬つてかゝツたら、それきりだ!

と、下座から息をこらして見つめる虎三を、ジロリと教彥が振向きながら、

「今般は討幕派の一味が、天龍寺の書院に密會の日でござりましたが、叔父上、圖らずも、兼て仰せの北大路卿の最期を見とゞけまゐりました」

「ウム、それは今、鷹野から聞いたところぢや」

「いかにも!」

と頷いた教彥、

「それなる小倅が鐶镮の蔭に潛んでをツたが、鷹野、お前の方の手下かな?」

と、事もなげに尋ねだした。

「いえ、これは江戸の佃の手の者で」

と、答へる隼の後に、ギクッとした虎三、ソッと上眼で教彥を見た。

……あゝ、ちゃんと小天狗が、おいらを見てたんだな!恐ろしい眼だ。鳳はねエ!

と、眺める虎三に、教彥が言葉をかけた。

「ウム、佃の手の者か、子供ながらも、その方であらうな?、卿を鏖した手際には、大したものがある。今の時勢に及ぼす力は、並々ではない其方は何といふ名だ?」

「はい、虎三と言ひますんで」

「ウム、さうか。お前のした事が今に大きな波瀾を卷起すだらう。少年の細腕が、時勢の風雲を渦巻かせて……一七の短劍が、天下の騷擾を招かうも知れぬのだ。叔父上!卿の横死は、討幕の一味に、急篇の決議をさせてござります」

「何とな?」

と、靜かに訊きかへした宗敏をまともに見つめた甥の教彥、

「まづ第一に卿を暗殺の手は、叔父上より出でたるものと一同が直に推察してございます」

「して、何とする?」

「されば、日頃より敵視する叔父上を、第一に鏖し……」

……すはこそ!

と、虎三は眼を輝かした。隼も息をつめた……もしも教彥が、一刀を拂へば、躍りかゝつても押止めねばならぬ。あゝこの場に、姫が出てこられねば!と、今こそ小夜子を待つ隼の眼の前に、

「予を鏖して第二には何とするの?」

と、自若たる宗敏、それを見つめる教彥、

「第二には、いよ／＼長州藩の兵力をもつてする上洛を、卿の生前の志に依り、毛利公へ進言の爲め今さきに三人の密使が、直に長門へ下りました」

「それだけかの?」

「第三には、薩長の聯合に、手を着けました、卿の隱然たる聲望は薩摩藩にも伸びてをりました。叔父上!、かへす／＼も卿の暗殺は埋火を吹いて大いなる炎を呼ぶ類でありまして、あれほどの偉傑、敵ながらも、教彥には、惜まれてなりませぬ」

悽然として言ふ北辰の小天狗、それだけを言ひきると、大刀を取つてスツと立上つた。隼も虎三もハツと顔色をかへた。

大連映畫界の進むべき道? 【三】

永賀見太郎

この協和會館が確保した信用こそは市内映畫館が以て金科玉條となすべきものである、先づ映畫館主に向つてペテン興行を今後絶對に止めよと忠告したい今日の映畫ファンは三年前の映畫ファンでない、興行成績の如何は映畫そのものゝ內容である例へペテン興行によつて好成績をあげたからとて決して之を繰返してはならない、遂には自らの墓穴を掘るそれは道程に過ぎないから、それは今日限りの生命であつて明日の生命が保證されない、將來の發展を希ふならば毅然として常に本格的興行によるべきである、次いで問題となるのは映畫館の設備である、現在の館の壽命を一日延ばす事は映畫的生命を一日失ふことである、傳へられる所によれば各映畫館は自發的にまた當局の方針により近い將來に於てその面目を一新せんとしつゝある事は誠に喜ぶべき事である、而して大連映畫界が更に向上するか否かは新館時代の出發如何にあるを斷言し得ると信ずる、例へ新館を建設し或は興行場取締規則によつて根本的改築を行ふとも、その經營に於て依然として現狀を踏襲すれば、それは佛作つて魂を入れぬものである、新館によつてその第一歩を踏み出す時そのスタートニ三は將來にかゝるすべてを左右する最も大切な時である新館計畫者に果してどの程度に新時代に適合せんとする合理的興行法と設備が計畫されてゐるか、私はこの點甚だ疑念を抱くものである、先づ新館の經營及興行に就いては專門知識と人格のある支配人によつて最も科學的に合理的に本格的興行と調時代的興行法が採用さるべきである、また設備の點に於ても勘くとも協和會館より遙かに進歩してゐなければならない

噂話

▲いよ／＼けふから演藝館で本社主催の「金剛呪門」映畫會▲大連映畫の流言蜚語、こんどは電園下の連鎖商店內の新館に飛火▲震源地はどこだ／＼と大騷ぎであるが、例によつて氣の早い連中の與多かそれとも……▲マキノ出張所の小泉氏「月形半兵太」のプリントを前にして御時世を歎じる

映畫と演藝

歌劇とレヴュウ

少女歌劇の事

久し振りで歌劇が來る、思ひ出の歌劇が來る、河合澄子がたつた十錢であの豐滿な肉體をサロメでさらした時代も遠くなり稲田瀟洲とレヴュウ團を組織し田谷力三の名が阪妻や大河內に移り變つた、沒落の歌劇も獨り寶塚の少女歌劇が榮え澤井浪子黨も立派な紳士になつた昭和の御世に生れたレヴュウに歌劇の殘黨は色褪せた姿を映畫館の舞臺にさらしてレヴュウの名を目演してゐる御時世となつてペラゴロはモボとなり歌劇は全く沒落の悲運にあつた。

ところで今度來演する日本少女歌劇座である、雲井浪子が坪內士行夫人となり篠原淺茅が破鏡の嘆に泣くとも傑として歌劇界に君臨するものは矢張り寶塚の少女歌劇である、この寶塚が凋落の時、日本少女歌劇座が全國を巡業して好評を博してゐるといふのであるが日本少女歌劇座の正體はどんなものか、それは寶塚と同じ頃大軌沿線の日下温泉で產聲をあげたものであるそしてこの歌劇座も新時代によびおこされて新しいレヴュウを上演してゐる此レヴュウなるものが問題であるが、一座の呼物としてゐる「昭和行列」が十景で演出時間約四十分といふから一景平均四分でどうやらレヴュウらしく豫想される、宣傳通りであれば滿洲に始めて上演されるレヴュウとして大いに歡迎される事だらう

何れにせよ、レヴュウ全盛期である、歌劇もレヴュウでなくては人氣が呼べない時代が來た歌劇とレヴュウとボードビルの使ひ分け――更に角日本少女歌劇座の興味はレヴュウの內容に集中されてゐる

映画案內

滿日婦人週報

そろ〳〵蝿が出た
驅除は夏が來ぬうちに
先づ塵芥箱、汚い場所に石油乳劑
恐しいその繁殖力

晩春から夏一ぱいわれ〳〵の最も困らされるのは蝿の跋扈です、或は傳染病の媒介者となり、或は快い晝寝の邪魔をするちつぽけなものながら驚くべき繁殖力を持つてゐる爲にいくら殺しても〳〵盡きる事がありません、さてその蝿はどんな繁殖力を持つてゐるか茲に家蝿の發生順序から繁殖の狀態を調べると次のやうな

旺盛な 殖え方をするのです、すなはち先づ發生の狀態を見ると羽化した一羽の家蝿は二、三日經つて交尾を初める、そして雌は一回に凡そ百二、三十個の卵を產むのです、處でその卵は半月を過ぎると幼蟲となり、此の幼蟲の生活が四日間にして蛹になる、蛹は凡そ三日半にして成蟲となる此のやうに發生も迅速でありますが繁殖狀態はその數に於て驚くべきものがあります、ヘリック氏の統計によると、第一代に一、第二代には百、第三代には五千、八代目になると一萬八千七百五十億といふ數に上ります、つまり一羽の蝿から十一日目には百、廿二日目には五千といふ數に殖える事になります、斯やうに繁殖力の强いものですから、蝿が殖えてからはなか〳〵その

撲滅を 期し難いのです、即ちそこでなるべく幼蟲のうちに殺してしまふがよいのであります、即ち塵埃箱その他汚れやすい場所には石油乳劑を撒布して置くがよろしい、それは夏が來ぬうちに數回行ふ事が必要です。

家庭に望ましい學校お辨當
◇榮養主義を第一に

◇…學校も初まつてそろ〳〵お辨當の用意をしなければならなくなりました。從來子供のお辨當と云へば唯空腹を凌ぎさへすればそれでよいと云ふやうな榮養上の點を殆ど顧みられないやうな傾きがありました。

◇…發育盛りの子供のために又延いては第二の國民として將來國家の中堅ともなるべき子供をして健全に育て上なければならぬ事は一家の主婦として重大な任務であります。身心の鍛練と相俟つてその原動力とも云ふべき毎食の榮養上に就ては充分の心掛けが必要であります。殊に閑却され易い子供のお辨當に就ては手輕なほんの間に合せ主義は大に改善されなければいけません。

◇…左にその十則を擧げて主婦の御參考に供します。

一、カロリーを充分に
二、蛋白質を裕かに
三、無機質不足なく
四、すべてのビタミン事足るやう
五、それには米は七分搗
六、肉や卵、魚、キナコ、蔬菜、梅干、胡麻鹽等適宜に品々取合せ
七、にほいの高きものは避け
八、煮たものよりは燒いたもの、汁氣生物を付けて
九、容器は洗つて乾かして
十、飯も副食物も冷めてから

（榮養研究所調）

毛織物の火熨斗
傷めぬ掛け方

◇…毛織物に火熨斗をかけて台なしにした例がよくある、これはその方法を誤つた結果なのである、元來火熨斗やアイロンは皺出し或は皺伸ばしに用ひるものであるがその目的を達する爲には乾燥してゐない布、即ち半乾きの時に於いてこそ効果がある。

◇…それで毛織物にアイロンをかける時には生乾きの布の上に乾いた布を敷き、遲速なく平均に機械的にかけるのが理想的である。絶對に避けなければならぬのは乾燥してゐるものでも半乾きのものでも直接アイロンや火熨斗をかける事である。そうしては地色が褪せたり更にひどいのは焦がしてしまふ事がある。

◇…つまり毛織物に火熨斗をかけて失敗したのは右の注意をしなかつた場合に起るのである。又裁ち切る前に普通地火熨斗と稱して二重にして兩方共に輕い火熨斗或はアイロンをかける事がある、セルに人絹を織まぜたものなどに於ては之れは避けるが良い。アイロンをかけて却て見場を惡くしやすいからである。

◇…又毛織物は古くなるに從つて地質が固くなる場合がある。斯やうな時には直に適當な方法で洗濯して火熨斗かアイロンを使用すると新しい時のやうになるものである。

美の母詩の母
―（婦人使命を語る）―
詩聖タゴール翁談 （上）

○婦人の生活はその根本に於て生命の息吹を呼吸するものである。更に婦人は美の母であり、詩の母である。母はものみなに生命を與へ。生命を保つものであるから婦人は又民族の美と愛と詩との維持者なのである。

○動物界に於いては女性に對しては特別な身體的美が與へられてゐる。けれども人間の偉大な點はより高い生命の泉が靈に附與され、愛の泉がハートに涌き流れる處にある。啻に生命だけでなく、そこからは精神の偉大な創造的天才が出るのである。

○婦人は無限の高い靈的美を與へる力を持つものである。美は決して表面的のものではない。こゝに一つ知つてもらひたい事がある。

○それは男子は國民生活の忙しさに追はれて他の力强い國と國際競爭を營み機械的の仕事や筋肉の强さを以て力から力へと競ふものである。彼等の社會の完成の理想は英雄主義である。けれども眞の英雄主義は「完全の理想」から來るのである。眞に行爲を完成せしめる樣な理想と思想の力は犧牲の精神から來るのである。生產品や商品よりもより高く人間の精神を重んずる時にのみ完成されるものである

○婦人の神聖なる使命はその偉大な犧牲の精神に根ざしてゐる

○民族の人生を生き甲斐あらしめよ！男性の物質を追ふ心は眞の人生の生き甲斐を傷けるものである。生命の詩を破壞するものである。そして終りに人生の中にある美しいもの尊いもの聖いものを吹き消してしまふ危險をも多分に持つてゐる。そして終に男性はその求めて止まなかつた世界をさへも失ひ、家庭と社會とが如何に荒れる事であらう。その危險にある家庭と社會と世界とを婦人の優しさを以て救ひなさい。

○或は人々は言ふであらう。婦人は何の創造的天才をも持たないと、それは今迄の詩人や音樂家は男子であつたので婦人は創造的天才を現さないと言はれてゐる。

○けれどもよく考へたい事は藝術的創造に在る中間物、つまり材料が必要である。彫刻家は石に彼の思想を刻み込む、しかし考へれば人間の心は石等よりも遙かに困難な難しい材料である。

○婦人の藝術的創造はその子供その夫、父兄、家族、近處の人客人等の魂である。

○婦人の手に觸れる日常生活に於ける凡ての「線」は調和を生み、總ての「ひゞき」は一つの音樂にとけて流れてゆく、そこに完全な世界があり婦人は主たる神としてその世界に住むのである。（東京發）

早や夏の裝ひ

市內洋雜貨店のショーウインドから

コーヒーでも暴飲すると有害
お酒の中毒よりひどい

コーヒー飲用は全世界に擴がつて年々其の需要は增加し、我國に於ても毎年其の消費額は多くなつて來て居る、此のコーヒー飲用に就いては古くから各國の醫學界に問題にされ、非常な興味を持つて議論され、コーヒー飲用より受ける中毒はアルコール

飲用 より起るそれより以上の害あるものとして取扱はれて居る、アラビヤ地方に於ては宗教儀式の時に僧侶などはコーヒーを飲む事を昔から習慣としてそれに依つて神經機能を刺戟し疲勞を回復させ徹夜して神に使へるに忠實であると信じて居たのである、神經機能を刺戟するのはその中に含有するカフエインの作用であつて生コーヒー實の中には各一〇、九％から一、四％又時により〇、八三％乃至三、五％含まれて居る、此のカフエインは白色透明な無臭無味のもので、興奮劑として醫藥に用ひられてゐる、適度のコーヒーを飲用する事は活動力を

增加 し疲勞回復及消化を助け別段心臟又は神經等へ害は與へないが只暴飲すると神經を興奮し煩悶させる虞があるから度を越さない範圍に於て飲用されねばならぬ

日曜漫画

お好みのものは　大森弓鷹

獨り者の花見

是非必要な體溫の知識
年齡體力に依つて違ふ

平溫といふ事はその限定が却々六ケ敷く例へば平常の最高溫が三十六度二分位しか無い虛弱な老人が二、三日も續いて三十七度の體溫があつたとすれば所謂平溫內とは云へ大に考へなければならない、然し體溫は人の個性によつて各人皆平溫を異にするのであつて極大體から云へば多血豐滿な人は貧血虛弱な人よりも一般に高い、男女の性に差別は殆どない、日本で國境の男女を同時に檢溫して見ると平均男性の方が唯一分弱高いとされてゐる、年齡關係では尚著しく平溫が異るもので大體次の樣である

嬰兒―三十七度二、三分―三十七度六、七分、哺乳兒―三十七―三十七度五六分、幼兒―三十七度二―三分、學齡兒童―三十六度五、六分―三十七度、十五歲以上二十歲―三十六度三四分―三十七度、普通大人―三十六度二、三分―七、八分

尚六十歲以上の老人はこれより一般に低い樣である、これは多くは午前中の計測である、元來晝間は勤勞消化呼吸等の諸動作の爲に體溫が高く夜間は睡眠に依つて體中の諸官能が沈靜する爲にそれ故體溫が下降する

母の注意すべき生乳兒の排泄物
身體の健康不健康は排泄物に依つて判る

上流 社會の家庭の婦人に多くあり勝ちな事であるが、我が子に對する授乳を厭ふたり、排泄物が穢ない等と我が子を思ふ愛情の念の乏しい母親がある。時鳥は卵を生み放しにしては巢も溫めないで他の小鳥に己の雛を育てゝ貰ふが、時代の變遷とは云ひながら近來著しく時鳥に似た母親の多くなつた事は嘆かはしい事である

初生 兒の小便は生れたては奇妙に黃色か赤色を帶びて居るが、これは尿酸鹽と云ふものを多量に含んで居るためで決して心配は要らない。一日に何回となく小便をするが追々に色は無色透明の淸い水の如くになるのが普通で健康狀態の場合であるが、若し小便に混血があるとか、或は眞白な米の磨ぎ汁の樣な尿が出たら病氣の證據であるから注意せねばならない、大便では何處の地方でも俗にカニバ、といふやうにチョコレートに似た眞黑なネバ〳〵したものをすることがあるが之は母親の胎內から持越したもので、母體中で少し宛飲み込んだ羊水、上皮細胞、臍毛、膽汁成分等混合したものである、カニバが濟んでからでも時々黑い便が出る場合は腸の內部から出血した血液のため便が黑色に染まつてゐる事があるので大いに注意すべきである

大便 は一日に一、二回から三四回位迄が普通で黃色な粥の如き狀態であるが、青か綠のやうな色澤を帶びてゐたら異狀を來したものと見做してよい。但し牛乳や粉ミルクを飲む時は青色便になり易いので、母乳の場合の青色便は胃か腸に故障のあるものである普通は粥のやうな便であるが、それにも程度があつてあまり水ばかりの粥は健康便とは云はれない。殊に便の中にツブ〳〵の固形物がネバ〳〵した粘液が多かつたり、或は白色で割合は固いボロ〳〵の便であつたりした場合には不可ない、健康體の場合は殆ど無臭で少し甘酸い香を伴ふ位である。尚二、三回位便秘があつても差支へはないので、それを敏感な小兒に無暗と藥品とか灌腸をするなどは大禁物である

お茶のはなし
（一〇） 速水宗泉
道具

茶の湯に必要なるもの大略左に

風爐、釜、敷板、釜敷、火箸、五德、鐶、炭斗、灰器、灰匙、香合、羽箒、ハンダ、底取、水指、水次、茶碗、茶入、茶筅、茶杓、茶巾、袱紗、柄杓、蓋置、建水、風爐先、鑵、自在、菓子器、箸、軸、花器、爐縁、爐壇、懷石には膳、碗、皿、鉢、飯器、湯筒、酒器、酒呑、八寸、露地草履、同下駄、笠等

爐は五月より十月迄、風爐は十一月より四月迄

棚物

丸卓、桑小卓、二重棚、三重棚、江岸棚、四方棚、糸卷棚、紹鷗棚、高麗卓、高麗臺子、旅簞笥、及臺子、竹臺子、眞臺子、道幸袋棚、大板、長板等

右棚物は四疊以上の廣間に限り使用するものであります

點前（表千家流）

平點前（薄茶點前、濃茶點前、炭手前）

以下相傳もの

習事（軸飾、壺飾、茶碗飾、茶入飾、茶筌飾、茶杓飾、書飾、長緒茶入扱、仕組點、組合點、盆香合、花所望、炭所望、重茶碗扱）

茶通箱扱、唐物茶入扱、臺天目點、盆點、亂飾、皆傳外に七事式、且座、花月、數茶、一二三、茶カブキ、花寄、廻り花、廻り炭

七事式は表千家の如心齋と裏千家の又玄齋と定められたるものでありまして裏千家十一代玄々齋が仙遊と雪月花の二式を創意せられました依て他流には無いはずであります

右は大體點前の順序でありまして茶室、棚物、風爐、釜、茶入、茶碗、蓋置、水指、建水、菓子器等其の種類に應じ扱方を異にし爐風爐は勿論男女に於ても其の點前を異にします。

日支婦人入混り 春の一日を行樂
來る十二日大連運動場で開催の 五月祭番組きまる

來る十二日大連運動場で催される大連市主催の五月祭に關する打合せ委員會は三日午後三時半より市役所樓上に於いて行はれ、岡部氏始め各女學校、小校校代表及び滿鐵社會課、婦人團體の代表者集り市學務課よりは河村氏出席し種々具體事項に就いて協議した結果當日は各女學校及び小學校女生徒出場し滿鐵側よりは百名以上の婦人、中華青年會女學生之に加はり日支人入亂れて春を逐ふ胡蝶の如く舞踊る事になつた、目下各團體は當日を期して熱心に練習中であるが一般婦人も興味を抱き希望者が非常に多い、當日參觀人には五月祭を象徴する美しき花に標を添へて十錢で買つて貰ふ事になつてゐる、當日の番組は左の如く決定した

一、十輪體操　小學校女生
一、五月をどり　女學校生徒
一、落霞舞　中華青年會女學生
一、五月をどり　小學校女生
　　晝食
一、メーポールダンス　女學校生徒
一、朧月　中華青年會女學生
一、渦卷行進　婦人女兒全部
一、五月をどり　一般婦人
一、君が代　一同

御前試合の劍道部出場者
光榮の八氏決定す

【東京四日發電】本日行はれた劍道府縣選士八部の試合で各部から優勝し五日の御前試合に出場の光榮を得たものは左の如し

第一部　畑生　武雄（關東州）
第二部　森田　可夫（愛媛）
第三部　南　潔（兵庫）
第四部　本田勘四郎（千葉）
第五部　横山　永十（福島）
第六部　菅原　茂夫（愛知）
第七部　河合　鳴晴（茨城）
第八部　北見　養造（北海道）

指定選士の劍道試合
各部の成績

【東京四日發電】劍道指定選士試合の成績は左の如くである

▲第一部
三點　小川金之助（京都）
二點　市川　宇門（弘前）
一點　田中巳之吉（横濱）
一點　越智侶一郎（松山）

▲第二部
二點　古賀　恒吉（金澤）
二點　島谷八十八（奈良）
一點　渡邊　榮（神戸）
零點　富田長太郎（群馬）

▲第三部
三點　持田　盛二（京城）
一點　大島治喜太（東京）
一點　大澤豐四郎（札幌）
零點　納富　五雄（佐世保）

府縣選士成績

【東京四日發電】御前試合劍道第五部以下の成績は左の如くである

▲第五部
五點　岡野加壽夫（福井）
五點　横山　永十（福島）
四點　阪本　芳郎（大阪）
三點　笠原　善一（金澤）
二點　清水　吉雄（岐阜）
一點　深山　明（富山）
一點　早川　一男（新潟）
岡野、横山決勝の結果横山優勝す

▲第六部
五點　菅原　繁雄（愛知）
三點　川島　茂男（熊本）
三點　尾上　秀（岡山）
三點　萬表　一男（不明）
一點　東山英三郎（埼玉）

▲第七部
五點　河合　鳴晴（茨城）
三點　古代　岩秀（朝鮮）
三點　佐土原翀房（長崎）
二點　林　正雄（島根）
二點　八木　昌雄（臺灣）

▲第八部
五點　北見　養造（樺太）
三點　深町　新平（佐賀）
二點　淺見　金八（群馬）
二點　景山　蘇瞬（鳥取）
一點　石水　龍立（山口）
一點　日吉　政時（山口）

けふの滿鐵運動會優勝旗

相生由太郎氏に勳章傳達

滿洲植民事業の功勞者として相生由太郎氏に御大典に際し叙勳の御沙汰があつたのは既報の通りですが、三日大連民政署より相生氏に對して勳三等の勳章及略章が傳達された【寫眞はそれを佩用した相生氏】

十七萬圓の銃器を密賣の計畫が暴露
劉珍年軍に對して
仲間割から同類大連署に告訴

支那將軍の山東旗揚げ當時芝罘紅十字街雜貨商勝田利助（六五）が拳銃密輸により一攫萬金を企て失敗し罰金五十圓に處せられるや、同種事業に携つてゐる大連大黑町三八無職藤田虎二郎（三七）の密告なりと誤信し同人並にその實兄若狹町二四七貿易貸家業藤田與市郎（五四）に對し深く含む處あり、歩兵銃二千挺、彈丸二百萬その價格十七萬圓と云ふ大袈裟な銃器密輸の陰謀を大連署に告訴した奇怪な事件がある——事件は一兩日中に

檢察局へ送られるが

勝田より告訴された虎二郎は昨年十二月二十七日在芝罘國民革命軍暫編第一軍司令部（劉珍年軍）との間に日本三十八年式歩兵銃二千挺金十一萬五千圓、同彈丸二百萬發金五萬五千圓、合計金十七萬圓の物品を同年十二月二十七日より向ふ五十日間即ち本年二月十四日を納入期限とし之が供給契約を爲したるが、元來右軍司令部に於ては虎二郎の信用程度不明のため擔保として芝罘に居住し且從來右軍司令部と取引關係ある勝田を契約保證人となしその確實を期したのである、而して虎二郎は昨年十二月廿八日

大連に

於て與市郎の保證（虎二郎の振出し約束手形に對し與市郎の裏書せるもの）により勝田を經て右軍司令部より手附金として金一萬圓を受取つたが、その後虎二郎は上京の上之れが輸送かたに奔走中國民革命軍暫編第一軍司令部の意を受けた勝田の督促により取敢ず銃床材千二百挺分手附共二千八百六十圓に相當する物品を輸送したが、納入期限內にあるに拘らず勝田は前記第一軍司令部より解約されたと稱し虎二郎に對し殘品輸送の拒否を急報すると同時に右契約破棄により手附金の一萬圓を司令部より取戾された

折角の計畫水泡に歸し

て騙けそくなつた勝田は折しも運惡く拳銃密輸の個人計畫が芝罘領事館に探知され檢擧と同時に罰金五十圓に處せられるや、前記計畫の失敗から右虎二郎の密告に基くものならんと早呑み込みに合點し破れかぶれとなり前記虎二郎の輸送した銃床材千二百挺分を自己に於て保管し居り乍ら、第一軍司令部に取り戾された金一萬圓欲しさから自己および第一軍司令部を欺罔し金一萬圓を騙取したものなりと虎二郎および與市郎を告訴し、自らかゝる怪事件を暴露したものである、之れが爲め事情を知らず手形の裏書をした許りに告訴された與市郎は非常に迷惑してゐる模樣であるが、近來珍しい事件とて當局は愼重取調中である

ニュースリール

▲孟買で共産黨の暴動【孟買三日發電】當地に於て共産黨員暴動を起し印度人二名殺害され三十名の負傷者を出したので軍隊が召集された

▲米國南部に颶風襲來【桑港二日發電】米國南部諸州に颶風暴風雨襲來し死者約五十名を出した農作物其の他の損害は莫大である

▲伯林の暴動餘燼【ベルリン三日發電】メーデー暴動の中心地たる市東南部は警官隊に包圍されたが戰鬪再び開始され警官隊は小銃、手榴彈、飛行機を用ひ共産黨員はノイケルンに火を放ち死傷者通算十七名、重傷者百十名、檢束者一千餘名を出したし

赤燈臺が一夜消燈
ばいかる丸に電線を切られ

三日入港のばいかる丸が港外より防波堤の中間にさしかゝつた際檢疫を受けんとして投錨したが、その錨が突然防波堤より防波堤の赤燈臺に通じる海底電線に觸れひきづり切つたので同燈臺は三日夜は點燈不可能に陷つた、海務局においては直にこの旨を無電局に報じ無電にて附近航行中の船舶に報じ危險を防ぎ一方修理に努力を續けてゐる尚その責任は全く船舶側にあると云はれてゐる

英外務省で寄贈式
東大へ贈る圖書を陳列

【東京四日發電】帝大圖書館燒失に對し英國學士院では特別委員會を組織し其の手で蒐集したる圖書三萬五千冊を寄贈し、次で英國政府は議會の協贊を經て三十萬圓の臨時支出をなしそれに依つて購入したる圖書で既に發送されたもの今日までに三萬七千冊に上るので五月五日ロンドン外務省で盛大なる寄贈式行はるゝ豫定である此日は千八百四十六年より最近に至る英國出版の歷史を語るべき貴重書百六十種を外務省內に陳列し各國大使、在留邦人約五百名を招待するはずである

吳光新氏の部下歸津
夫人は近く赴日

亡命した佐賀縣佐賀郡東與賀村の同氏顧問城口忠八郎氏宅へ假寓中の吳光新氏より三日當地留守宅に達した手紙に依ると、氏は當分再起し難き旨を洩らし同氏留守宅に居殘つてゐる副官楊某外五名に天津へ歸るやう指示し、尚第一、第三夫人は遠からず迎へを寄越す旨書き添へてあつたので、副官外四名は兩三日に何れも天津へ向け出發すると、尚常に吳氏の身邊に附隨して事案の成否をトなつてゐた王と云ふ八卦師は止む無く小楊子で公業相手に暮しを立てる事になつた

大連郵便局 新築進捗
高岡組の請負

大連に於ける近來の大建築といはれてゐる大連郵便局の工事は高岡組の請負で鋭意進捗に努め今日では寫眞に見る通り大體の骨組を了りコンクリート工事中である、此の建物は鐵筋コンクリート「カーデンオール」石張り工事で總地下室付四階建、總建坪二千九百卅三坪、樣式は近世復興式であり今年十一月には全く竣工の豫定である因に此の工事を請負つたのは高岡久留工務所であり其の經營者は高岡又一郎氏である、同氏は元關東都督府經理部に在勤し明治四十四年加藤定吉氏經營の加藤洋行に入り土木工事主任となり滿鐵、關東廳等の諸工事に當り成績を擧げ大正八年加藤氏から一切を讓り受けて高岡組として獨立したものであつて今年五月創立十周年を迎へ益々業務の發展を圖りて斯業界の進歩に努力してゐると

朝博における滿洲特設館
遼陽喇嘛塔を模して作る

關東廳と滿鐵の協議の結果、朝鮮博覽會の特設館は決定したが、圖案建築模樣は遼陽の塔を模し總坪數面積二百二十坪に塔の高さは約五十尺門扉の模樣は支那古典式を用ひ壁には獅子を彫刻し特設館を一目して滿蒙の宣傳となるやう設計すとる

ボイラーの慘劇から嚴重に原動機取締
全滿六ケ所に檢査員を配置
危險を未然に防止

滿洲に於ける諸工業の發達と新築家屋の增加に伴ひボイラーの据付が素晴らしい勢ひで激增し一方昨年來から奉天、撫順、鞍山、大連其他の工場で命數が切れた爲めに數回渡りボイラーが爆破し家屋を粉碎し人命を傷害した悲慘事を續發したに鑑み關東廳保安課では今後この種の危險を未然に防止するため原動機取締規則は當分改正をせぬも實際方面に於ける取締方針を嚴重に實施するに決定し本年度旅順工大を卒業した池田茂氏を奉天に派し專任の檢査員に採用した外、近く旅順にも專任の技手を一名設ける意嚮である

從來安東、長春地方には滿鐵の技手にボイラー檢査を囑託してゐたが、ボイラー据付增加に自然手不足を生じ保安課としては全滿洲を地域的に區分し安東、奉天、四平街、大石橋、大連、旅順の六ケ所に專任技手の檢査員を配置する計畫で未設地の安東、四平街、大石橋の三ケ所は是非昭和五年度に實現せしめる豫定である

旅順港閉塞記念祭執行

五月三日は旅順第三回閉塞決行の日に當るので海友會主催で午後四時半から白玉山麓閉塞隊記念碑內にて記念祭を執行し木下關東長官、村岡軍司令官其他多數參列今村神官の修祓、祝詞の後玉串奉奠日清寺住職の讀經あり、閉塞隊の苦心談の講話に六時式は莊嚴裡に修了した

十三萬圓事件
安東に勃發した

【安東特電三日發】安東に最近突如として十三萬圓事件なるもの勃發し異常のセンセイションを興へてゐるが、既に司直の手も動き有力なる二三の者は召喚取調を受けた模樣であるが、事件は意外の方面に飛火するらしい

外交員拐帶

大連西公園町一九奧田彌一郎かた外交員鎌田民治（三四）は三日午後六時ごろ主金七十圓を拐帶し家出したが鎌田は本年二月横領罪により十ケ月の刑を終り出獄した者であると

魚形水雷紛失
懸賞附で搜査

大連港外に於て魚形水雷一個および黄海（山東高角北東約二十哩）の海面に於て魚形水雷一個計二個紛失したので、佐世保鎭守府より三日大連署宛左の標準により懸賞搜査かたを依頼して來た

一、金百圓、廣告の日より一ケ月以內に拾得のもの
一、金七十五圓、同二ケ月以內
一、金五十圓、同三ケ月以內
一、金三十圓、同三ケ月以後拾得のもの

賭博犯人處罰

賭博罪により檢察取調中であつた大連久方町五南滿電氣會社員小島常右衛門（四〇）ほか十一名に對し大連署では三日午後二時左の通り即決を言ひ渡した

△罰金二十圓　小島常右衛門、守屋榮二郎、有原政吉、黑田德惠△科料十圓　藤野甚吉、中島直次、紫田弘次郎、戶田信吉、石井長次、關屋千賀介、齋藤佐代吉、森田暢

書譜頒布會

神奈川縣鎌倉保育園では恩賜記念館の落成を機として全國に普ねく書畫頒布計畫をなし既に横濱に於て展覽會を開いたが今回滿洲各地に於ても會員を募集することゝなり佐竹嗣主事、久保田金平老等が來連して募集に着手した會費は一口卅圓で一流の畫家及知名の士の筆を頒布する筈であると

飲んで暴行

大連市外甘井子機關機水夫中島玉一（二七）は二日午後十時ごろ監部通り二一飲食店喜樂に到り飲酒酩酊の上暴行を働し、同家女中の眼鏡を破壞する等酒亂狂態を演ずるので暴行者として直ちに大連署に拘留された

千金小學生

撫順の千金小學校兒童百餘名は黑木訓導に引率されて旅大見學中のところ四日朝大連埠頭を見物した

盜難豫防警報

大連市西公園町七五南海商會出張所では四日正午大連署刑事室で新案特許の自動盜難豫防警報の試驗を行つた本機械は引戶、ドアー、上下窓等に裝置することになつて居り泥的が外部よりこの引戶やドアーその他に少しでも手を觸れゝば電鈴が鳴る仕掛けで高山署長初め幹部連も感心して立ち會つてみた

けふのラヂオ

昭和四年五月五日（日曜日）

自午後〇時三十分　ニース
自午後三時三十分　ニース
自午後七時三十分
一、ニース
二、講話　端午の話　大連彌生高等女學校　南部保利
三、謠曲　杜若　觀世流　渡邊與十郎
四、獨唱　滿洲前衞の歌　櫛木龜三郎、伴奏山本フジエ
五、長唄　元禄花見踊　唄岡田夫人、三味線中村里子、同中村愛子
六、支那唱　……　唱常桂花、御付馬文芳
七、料理獻立
八、天氣豫報

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

人生の曲藝（120）

瀨野皓太作
淺枝次朗畫

雪の朝（一）

長い間の學究生活は、自と荒井博士の心の扉を閉してゐたが、その堅い門も、春明けて開かれる時が來た。

柔かい春の微風が、その重くるしい心にも吹き始めたからであつた。

此一ケ月間は、博士は常に、美しき助手をのみ氣がかりであつた美しき助手は宛かも、この篤學なる學者に對して慰めを與へに來たもの〻如く、そのフラスコをラムプにかざす間も、又博士の口述を筆記する間も、常にその麗顔から微笑を消さなかつた。

彼女は又、一面、博士が驚くほど、理化學に關する知識を有してゐたが、彼女はむしろそれよりももつと多くの種々な方面に渡る麗き知識に充たされてゐた。

彼女は又、如何にして頑くなな男の心を柔ぐべきかと言ふ事について、ひどく得意に違ひないと、博士は心の中で考へた。

この聰明にして、艷麗なる婦人は、博士の能率をして幾倍せしめたが、又一方博士の心に燒きつくばかりの愛欲の渦をも湧き立たせたのであつた。

而も、「青江節子」の悩ましき微笑は續けられた。彼女は常に微笑するだけであつて、それ以上博士の心を蕩かす言葉さへ與へた事はなかつた。

けれ共、荒井博士は、その微笑の中に彼女の語るものを知る事が出來る樣であつた。

この荒井博士の心の變化は、次第に彼女をして乘ぜしめる機會を作つて行つた。

ある日、その日は珍しく大雪の日であつた。

朝早くから、大きな牡丹雪が、しん／＼として降りそゝいでゐて見る／＼うちに、四五寸ばかりもつもつてゐた。

荒井博士は、「青江節子」に氣がゝりになつて、つい門前に立つて彼女を待ち受けてゐた。こんな事は絶えてなかつた事ではあつたが彼はその自分の行動についても、氣づかないくらゐであつた。

雪に降りつけられながらも「青江節子」はやはり一直線に彼の門前に歩いて來た。

博士は、ほつと一息ついた。

「あら。先生にお迎へして頂くなんて」

彼女は無邪氣さうに、欣びの聲を擧げた●

「いや、なに、そのお迎へと言ふわけでもないんですがね。あんまり大雪ですから、ひよつとするとお休みになりはしないかと心配してゐましたよ」

「でも先生。妾、これつ位の雪で休む樣な女に見えまして？」

彼女は輕笑と共に、彼に向つて言つた。

「そんな方でないと思ふのであそこで待つてゐたんです」

「あら、どうしませう。ほんとに妾、どう御禮を申上げませうか」

彼女は、さう言ひながら、博士に對して、心からの感謝を現した

彼女は、それから研究室に入ると、すぐに博士に言つた。

「で、先生。これは妾、ほんとに申譯がございませんが、今日から當分、こゝを休ませて頂きたいんですわ。妾の御手傳ひしなければならないお仕事も先づ、これで一段落の樣ですし、乾度先生も今から當分は、お一人で御研究にお入りになるのだと存じますので、一寸の間、おひまを頂き度いと存じますの。いかゞで御座いませうか」

荒井博士は、彼女の突然な申出には吃驚させられた樣であつた。が、それよりも彼の心にこたへたのは、たとへ當分の間でも彼女を見失ふことの、淋しさであつた。

「さう急に、どんな用事が出來たのですか」

彼女は、さう聞かれると、すぐに、その晴れやかからしかつた顔色を、すつかり暗くして了つた。

「先生にご心配をかけてはと、お話申し上げないつもりでしたけれど、母が、故郷にゐる母が、大分身體を弱くしてゐるらしいんですわ。この間から、度々一度歸る樣にと申して參りますの。何だか、今のうちに、無事な母の顔を見ておかないと、あの弱い母は何時、どう言ふ不幸に會ふか判らないくらゐですの。大變わがまゝなお願ひですが………」

「いや、そう言ふわけなら、是非歸つてお上になるが好い。私の方も、當分は先づあなたの言ふ樣に書齋に暮らすことにしても好いから」

彼は、何となく心殘りがしながら、彼女の申出でを拒む力は到底なかつたのであつた。

滿日文藝

滿日柳壇

「上と下」

沙河口　新生
裏庭を仲よく使ふ上と下
奉天　連樂
上下を眠らせて接待行き届
奉天　瓢六
まだ起てゐるなと下の咳を聞き
二階から見下されてゐる立話
大連　滿山
野の春を上と下とで啼く雲雀
誇らしく舊の身の上語る下婢
鐵嶺　汀水
子供等の世界で暮れる上と下
上と下電信工夫の高話　旅順　夏山
口笛が戀をとりもつ上と下　奉天　四山
上と下かまわず無禮講で飲み　大連　青々庵
上と下もんで按摩の暗く生き　大連　華山
ビルデング上と下とは別に住み
親子ほど違ふて世間せまく住み　沙河口　喜良久
階級の手前餘計な口をきゝ　大連　若葉冠
驛を出る汽車へ涙の距離があり
二階借起きてるらしい音を聞き　大連　杉山巴
上と下社會に憎き線を引き　旅順　幽水
上と下他人行儀で意地を張り　大連　石陽
上と下衝突の果ては能業なり　旅順　辰雄
軍扇を持ちかねてゐる上と下　哈爾賓　馬骨
上下が賑ふてゐる花の山
猫の戀上と下にて睨み合ひ　大連　蔦郎
上と下腰辨の身の弱さなり
二階から御輿をのぞく社會主義　旅順　愛水
上と下一と目で見へる水の月
上と下仰り障子を立て合せ